

「神戸製鉄所火力発電所(仮称)設置計画
環境影響評価準備書」及び「補足説明資料」
記載内容の修正(修正理由追記)

平成30年2月

株式会社神戸製鋼所

| 目 次 | 頁 |
|-----------------------|-------|
| 1. 準備書の記載内容の修正について | 1 - 1 |
| 2. 補足説明資料の記載内容の修正について | 2 - 1 |

〔修正理由凡例〕

- ①：自主検証で判明した誤りの内、予測結果に関わる修正箇所
- ②：自主検証で判明した誤りの内、予測結果以外のもので、調査結果や文言等の修正
- ③：自主検証終了後に兵庫県の検証で判明した誤り（振動）及び、これを受けて追加実施した当社の確認で判明した誤り（振動、重金属等微量物質）の修正
- ④：自主検証開始以後に各主体（西日本電力P部、KANSO）が確認を行う中で判明した誤り及び、行政の指示による修正
- ⑤：自主検証開始以前に判明していた誤りの修正
- ⑥：神戸市環境影響評価審査会・経済産業省環境影響評価審査顧問会でのご指摘を受けた修正

環防部No.：資料4の資料③（株神戸製鋼所 本社 環境防災部が実施した「環境アセスに係る数値データ検証作業 報告書」巻末の正誤表の追番（別紙1-1）

KANSONo.：資料4の資料④（株環境総合テクノスが実施した「環境アセスに係る数値データ検証作業報告書」巻末の正誤表の追番（別紙1-2）

なお、資料4の資料⑦「修正内容（自主検証及び予測結果に関するもの）」に関わる修正理由を赤字で表記した。

1. 準備書の記載内容の修正について

自主検証の結果等により、準備書の記載内容について、誤り等が確認されたため、以下のとおり修正いたします。なお、網掛けは、修正箇所を示しています。

1. 第3章関係

3.1.1 大気環境の状況

表-1 準備書記載内容の修正内容（準備書 p3.1-23 [63]）

| 現行（準備書 p3.1-23 [63]） |
|---|
| ⑧ 有害大気汚染物質 環境基準が定められている有害大気汚染物質（ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン）の測定結果は第3.1.1-16表のとおりであり、20km圏内において13地点で測定が行われている。平成27年度の測定結果によると、年平均値はベンゼンが0.85～1.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、トリクロロエチレンが0.10～1.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、テトラクロロエチレンが0.072～1.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、ジクロロメタンが0.87～1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ の範囲となっており、全ての測定点で環境基準に適合している。 |
| 修正後 |
| ⑧ 有害大気汚染物質 環境基準が定められている有害大気汚染物質（ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン）の測定結果は第3.1.1-16表のとおりであり、20km圏内において13地点で測定が行われている。平成27年度の測定結果によると、年平均値はベンゼンが0.85～1.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、トリクロロエチレンが0.10～1.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、テトラクロロエチレンが0.072～0.99 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、ジクロロメタンが0.87～1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ の範囲となっており、全ての測定点で環境基準に適合している。 |

【修正理由】

- ④ 準備書とりまとめ時に、準備書 p3.1-24 第3.1.1-16表(2)において最大値は灘浜局の0.99であったが、数値を読み違えて誤った数値を記載した。

3.1.5 動植物の生息及び生育、植生及び生態系の状況

表－2 準備書記載内容の修正内容（準備書 p3.1-97 [137]）

| 現行（準備書 p3.1-97 [137]） | |
|-----------------------|--|
| ② 植生 | 対象事業実施区域及びその周辺における現存植生は、第 3.1.5-4 図のとおりである。対象事業実施区域及びその近傍は工場地帯となっており、その周辺の平地では市街地が広く分布している。対象事業実施区域の北側の山地ではシイ・カシ二次林、モチツツジーアカマツ群集が優占している。 |
| 修正後 | |
| ② 植生 | 対象事業実施区域及びその周辺における現存植生は、第 3.1.5-4 図のとおりである。対象事業実施区域及びその近傍は工場地帯となっており、その周辺の平地では市街地が広く分布している。対象事業実施区域の北側の山地ではアベマキ-コナラ群集、モチツツジーアカマツ群集が優占している。 |

【修正理由】

- ④ 準備書とりまとめ時に、現存植生（緑同色系）の凡例を読み違えて記載した。

2. 第6章関係

6.3.2 一般の意見の概要についての事業者の見解

表-1 準備書記載内容の修正内容（準備書 p6.3-6 [328]）

| 現行（準備書 p6.3-6 [328]） | |
|----------------------|------------------|
| 第7.3.2-1表(4) | 一般の意見の概要及び事業者の見解 |
| 修正後 | |
| 第6.3.2-1表(4) | 一般の意見の概要及び事業者の見解 |

【修正理由】

- ④ 表番号を誤って記載した。

3. 第8章関係

8.2.2 兵庫県知事の意見についての事業者の見解

表-1 準備書記載内容の修正内容（準備書 p8.2-8 [428]）

| 現行（準備書 p8.2-8 [428]） | |
|---|--|
| 第8.2.2-1表(4) 兵庫県知事の意見及び事業者の見解 | |
| 兵庫県知事の意見 | 事業者の見解 |
| 合的な観点から、実行可能な範囲において、複数案の比較検討やよりよい技術の導入の検討を行い、具体的な内容とすること。 | ました。 なお、環境保全措置の具体的な内容については、準備書第12章の「12.2.4 環境保全措置に係る環境監視計画」に記載しております。 |
| 修正後 | |
| 第8.2.2-1表(4) 兵庫県知事の意見及び事業者の見解 | |
| 兵庫県知事の意見 | 事業者の見解 |
| 合的な観点から、実行可能な範囲において、複数案の比較検討やよりよい技術の導入の検討を行い、具体的な内容とすること。 | ました。 なお、環境保全措置の具体的な内容については、準備書第12章の「12.2.3 環境保全措置の検討結果の整理」に記載しております。 |

【修正理由】

- ⑤ 準備書内の参照先を誤って記載した。

4. 第10章関係

10.2.1 調査、予測及び評価の手法

表－1 準備書記載内容の修正内容（準備書 p10.2-21 [463]）

| 現行（準備書 p10.2-21 [463]） |
|---|
| 9. 予測対象時期等 (1) 工事用資材等の搬出入 工事用資材等の搬出入に用いる車両の交通量が最大になる時期 （予測地点 道路2、3、4；工事開始後17か月目、予測地点 道路1；工事開始後25か月目）とした。 |
| 修正後 |
| 9. 予測対象時期等 (1) 工事用資材等の搬出入 工事用資材等の搬出入に用いる車両の交通量が最大になる時期 （予測地点 道路1、2、3、4；工事開始後25か月目）とした。 |

【修正理由】

- ④ 粉じん等の予測時期は、工事関係車両数が最大となる時期とすべきところを、誤って工事関係車両による窒素酸化物や浮遊粒子状物質の排出量が最大となる時期を記載した。

表－2 準備書記載内容の修正内容（準備書 p10.2-26 [468]）

| 現行（準備書 p10.2-26 [468]） |
|--|
| 9. 予測対象時期等 (1) 工事用資材等の搬出入 工事用資材等の搬出入車両の小型車換算交通量が最大になる時期 （予測地点 道路3：工事開始後17か月目、予測地点 道路1、2、4：工事開始後25か月目）とした。 |
| 修正後 |
| 9. 予測対象時期等 (1) 工事用資材等の搬出入 工事用資材等の搬出入車両の小型車換算交通量が最大になる時期 （予測地点 道路3：工事開始後21か月目、予測地点 道路1、2、4：工事開始後25か月目）とした。 |

【修正理由】

- ⑤ 予測時に、21か月目とすべきところを、誤って窒素酸化物や浮遊粒子状物質と同じ17か月目を記載した。なお、予測計算では正しく設定されている。

5. 第12章関係

12.1.1 大気環境 1. 大気質

表-1 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-134 [656])

| 現行 (準備書 p12.1.1-134 [656]) | | | | | |
|--|--------------|------------|--------------|--------------|-----|
| 第12.1.1.1-35表 重金属等の微量物質の濃度の調査結果 (年平均値) | | | | | |
| (単位: ng/m ³) | | | | | |
| 調査地点 項目 | 五毛丸山 | 北青木 | ポート アイランド | 六甲 アイランド | 指針値 |
| ヒ素及びその化合物 | 1.1 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 6 |
| ベリリウム及びその化合物 | <u>0.003</u> | 0.006 | 0.006 | <u>0.004</u> | — |
| クロム及びその化合物 | <u>0.9</u> | <u>1.7</u> | 2.5 | <u>1.6</u> | — |
| 水銀及びその化合物 | 1.9 | 1.7 | 2.0 | 1.9 | 40 |
| マンガン及びその化合物 | 5.0 | 11 | 11 | 9.8 | 140 |
| ニッケル化合物 | <u>1.3</u> | <u>2.3</u> | 3.2 | 3.3 | 25 |

| 修正後 | | | | | |
|--|--------------|------------|--------------|-------------|-----|
| 第12.1.1.1-35表 重金属等の微量物質の濃度の調査結果 (年平均値) | | | | | |
| (単位: ng/m ³) | | | | | |
| 調査地点 項目 | 五毛丸山 | 北青木 | ポート アイランド | 六甲 アイランド | 指針値 |
| ヒ素及びその化合物 | 1.1 | 1.5 | 1.5 | 1.4 ※3 | 6 |
| ベリリウム及びその化合物 | <u>0.003</u> | 0.006 | 0.006 | 0.005 ※4 | — |
| クロム及びその化合物 | <u>0.9</u> | <u>1.7</u> | 2.5 | <u>1.6</u> | — |
| 水銀及びその化合物 | 1.9 | 1.8 ※1 | 2.0 | 1.9 | 40 |
| マンガン及びその化合物 | 5.0 | 11 | 10 ※2 | 9.8 | 140 |
| ニッケル化合物 | <u>1.3</u> | <u>2.3</u> | 3.2 | 3.3 | 25 |

※準備書 p12.4-72[1416]、要約書 p.96 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

- ② KANSONo.1 : 調査結果の取りまとめ時、春季の分析結果が速報値のままであったことから年平均値の計算を誤った。 ※1
- ② KANSONo.26 : 秋季の分析結果について数値の端数処理を誤った。 ※2
- ② KANSONo.27 : 秋季の分析結果について数値の端数処理を誤った。 ※3
- ② KANSONo.2 : 調査結果の取りまとめ時、夏季平均値を誤って定量下限未満としたことにより、年平均値の計算を誤った。 ※4

表-2 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-148 [670])

| 現行 (準備書 p12.1.1-148 [670]) | |
|---|--|
| <p>ウ. 予測対象時期</p> <p>工事関係車両の交通量が最大になる時期 (予測地点 道路2、3、4 : 工事開始後 17 か月目、予測地点 道路1 : 工事開始後 25 か月目) とした。</p> | |
| <p>オ. 予測結果</p> <p>予測地点における将来交通量は、第 12.1.1.1-43 表のとおりであり、工事関係車両の占める割合は、最大で 6.1% (762 台) である。</p> | |
| 修正後 | |
| <p>ウ. 予測対象時期</p> <p>工事関係車両の交通量が最大になる時期 (予測地点 道路1、2、3、4 : 工事開始後 25 か月目) とした。</p> | |
| <p>オ. 予測結果</p> <p>予測地点における将来交通量は、第 12.1.1.1-43 表のとおりであり、工事関係車両の占める割合は、最大で 6.7% (835 台) である。</p> | |

【修正理由】

1-8 頁に示す「第 12.1.1.1-43 表 予測地点における将来交通量」の修正に伴い数値を修正した。

表－3 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-149 [671]）

| 現行（準備書 p12.1.1-149 [671]） | | | | | | | | | | | |
|--|-------------|--------|--------|--------|--------|-----|-----|--------|--------|--------|--------------|
| 第 12.1.1.1-43 表 予測地点における将来交通量 （道路 2、3、4：工事開始後 17 か月目、道路 1：工事開始後 25 か月目） （単位：台） | | | | | | | | | | | |
| 予測地点 | 路線名 | 一般車両等 | | | 工事関係車両 | | | 合計 | | | 工事関係車両の割合（%） |
| | | 小型車 | 大型車 | 合計 | 小型車 | 大型車 | 合計 | 小型車 | 大型車 | 合計 | |
| 道路 1 | 市道灘浜住吉川線 | 8,234 | 11,711 | 19,945 | 169 | 196 | 365 | 8,403 | 11,907 | 20,310 | 1.8 |
| 道路 2 | 市道高羽線 | 8,213 | 3,498 | 11,711 | 388 | 374 | 762 | 8,601 | 3,872 | 12,473 | 6.1 |
| 道路 3 | 市道灘浜住吉川線 | 6,351 | 3,498 | 9,849 | 250 | 198 | 448 | 6,601 | 3,696 | 10,297 | 4.4 |
| 道路 4 | 市道西灘浜手 1 号線 | 6,746 | 1,274 | 8,020 | 0 | 0 | 0 | 6,746 | 1,274 | 8,020 | 0 |
| | 市道灘浜住吉川線 | 6,818 | 11,623 | 18,441 | 388 | 374 | 762 | 7,206 | 11,997 | 19,203 | 4.0 |
| | 港湾幹線道路 | 15,635 | 8,632 | 24,267 | 0 | 0 | 0 | 15,635 | 8,632 | 24,267 | 0 |

| 修正後 | | | | | | | | | | | |
|--|-------------|--------|--------|--------|--------|-----|-----|--------|--------|--------|--------------|
| 第 12.1.1.1-43 表 予測地点における将来交通量 （道路 1、2、3、4：工事開始後 25 か月目） （単位：台） | | | | | | | | | | | |
| 予測地点 | 路線名 | 一般車両等 | | | 工事関係車両 | | | 合計 | | | 工事関係車両の割合（%） |
| | | 小型車 | 大型車 | 合計 | 小型車 | 大型車 | 合計 | 小型車 | 大型車 | 合計 | |
| 道路 1 | 市道灘浜住吉川線 | 8,234 | 11,711 | 19,945 | 169 | 196 | 365 | 8,403 | 11,907 | 20,310 | 1.8 |
| 道路 2 | 市道高羽線 | 8,213 | 3,498 | 11,711 | 467 | 368 | 835 | 8,680 | 3,866 | 12,546 | 6.7 |
| 道路 3 | 市道灘浜住吉川線 | 6,351 | 3,498 | 9,849 | 298 | 172 | 470 | 6,649 | 3,670 | 10,319 | 4.6 |
| 道路 4 | 市道西灘浜手 1 号線 | 6,746 | 1,274 | 8,020 | 0 | 0 | 0 | 6,746 | 1,274 | 8,020 | 0 |
| | 市道灘浜住吉川線 | 6,818 | 11,623 | 18,441 | 467 | 368 | 835 | 7,285 | 11,991 | 19,276 | 4.3 |
| | 港湾幹線道路 | 15,635 | 8,632 | 24,267 | 0 | 0 | 0 | 15,635 | 8,632 | 24,267 | 0 |

※準備書 p12.4-5[1349]、要約書 p.29 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

- ① KANSONo.3：粉じん等の予測時期は、工事関係車両数が最大となる時期とすべきところを、誤って工事関係車両による窒素酸化物や浮遊粒子状物質の排出量が最大となる時期を記載した。それに伴い表中の数値を修正した。

表-4 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-150 [672])

| 現行 (準備書 p12.1.1-150 [672]) |
|---|
| <p>粉じん等については、将来交通量に占める工事関係車両の割合は最大で約6.1%を占めるが、必要に応じシート被覆等の飛散防止対策を講じることから、工事用資材等の搬出入に伴う環境への影響は少ないものと考えられ、実行可能な範囲内で影響の低減が図られているものと評価する。</p> |
| 修正後 |
| <p>粉じん等については、将来交通量に占める工事関係車両の割合は最大で約6.7%を占めるが、必要に応じシート被覆等の飛散防止対策を講じることから、工事用資材等の搬出入に伴う環境への影響は少ないものと考えられ、実行可能な範囲内で影響の低減が図られているものと評価する。</p> |

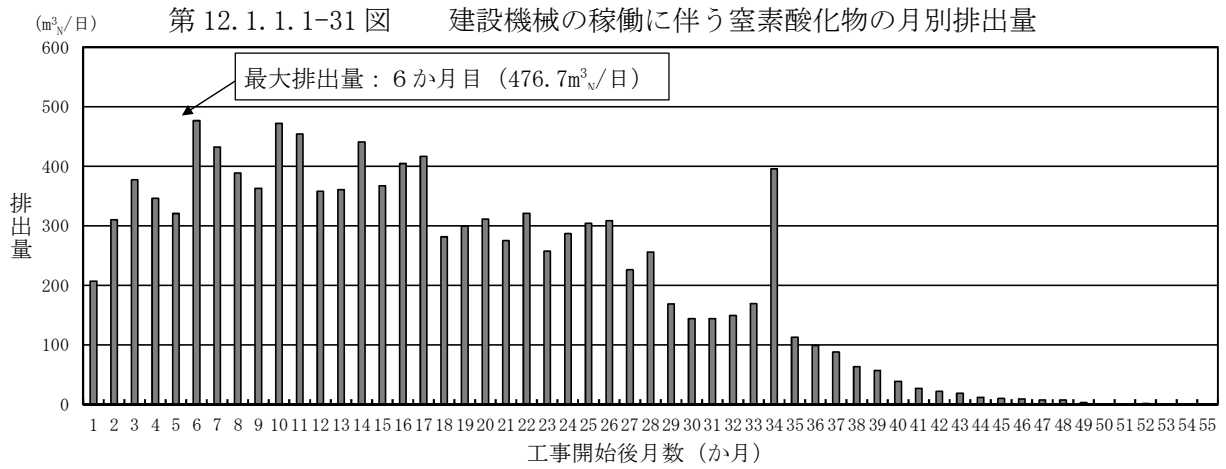
※準備書 p12.4-5[1349]、要約書 p.29 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

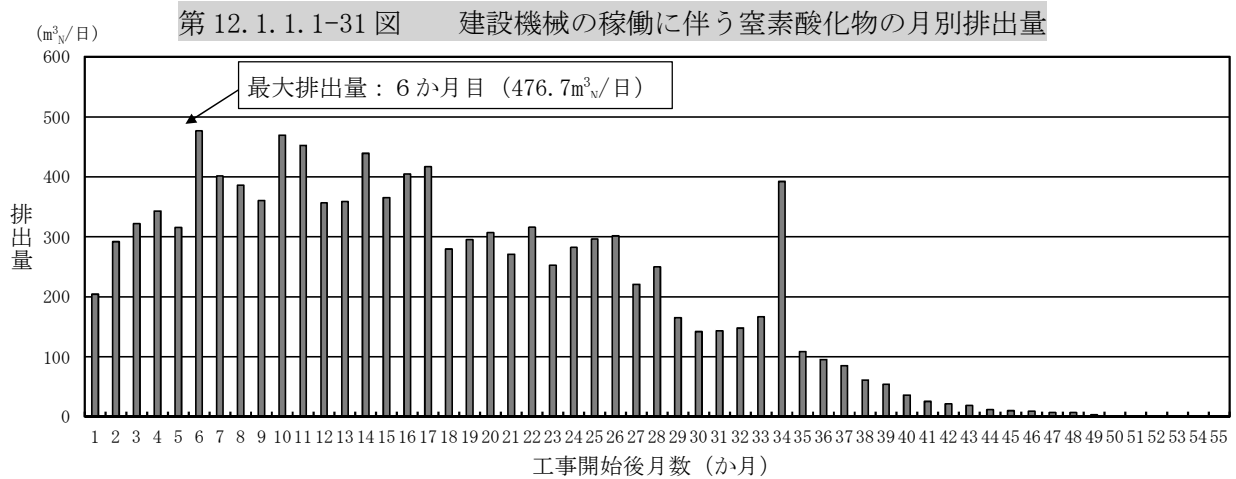
「第12.1.1.1-43表 予測地点における将来交通量」の修正に伴い数値を修正した。

表-5 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12. 1. 1-157 [679])

現行 (準備書 p12. 1. 1-157 [679])



修正後



【修正理由】

- ④ 本図の最大月を除く各月の排出量に工事計画の変更を反映していなかった。なお、予測計算では正しく設定されている。

表-6 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-158 [680])

| 現行 (準備書 p12.1.1-158 [680]) | | | | | |
|--|---------|---------------|---------------|---------------|-------------------------------------|
| 第 12.1.1.1-47 表(1) 建設機械の稼働に伴う窒素酸化物排出量 (工事開始後 6 か月目) | | | | | |
| 建設機械 | 規格 | 定格出力 (P S) | 稼働台数 (台/日) | 稼働時間 (h/日) | 窒素酸化物排出量 ($m^3_N/(h \cdot 台)$) |
| オールテレーンクレーン | 80~300t | 450~523 | 7 | 6.2 | 0.165~0.196 |
| 修正後 | | | | | |
| 第 12.1.1.1-47 表(1) 建設機械の稼働に伴う窒素酸化物排出量 (工事開始後 6 か月目) | | | | | |
| 建設機械 | 規格 | 定格出力 (P S) | 稼働台数 (台/日) | 稼働時間 (h/日) | 窒素酸化物排出量 ($m^3_N/(h \cdot 台)$) |
| オールテレーンクレーン | 80~300t | 450~523 | 7 | 6.2~6.6 | 0.165~0.196 |

【修正理由】

- ④ 建設機械の稼働時間を文献から設定する際、稼働時間を誤って転記した。なお、予測計算では正しく設定されている。

表-7 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-168 [690])

| 現行 (準備書 p12.1.1-168 [690]) | | | | | | | |
|-------------------------------|----|---------|---------|-------|----------|------|------|
| 第 12.1.1.1-50 表(2) 煙源の諸元 (将来) | | | | | | | |
| 項目 | 単位 | 新設発電所 | | 既設設備 | | | |
| | | 新設 1 号機 | 新設 2 号機 | 神戸製鉄所 | 神戸発電所 | | |
| | | | | | | 1 号機 | 2 号機 |
| 煙突出口ガス | 温度 | ℃ | 90 | 90 | 53~360 | 90 | 90 |
| | 速度 | m/s | 31.6 | 31.6 | 4.8~68.6 | 30 | 30 |
| 修正後 | | | | | | | |
| 第 12.1.1.1-50 表(2) 煙源の諸元 (将来) | | | | | | | |
| 項目 | 単位 | 新設発電所 | | 既設設備 | | | |
| | | 新設 1 号機 | 新設 2 号機 | 神戸製鉄所 | 神戸発電所 | | |
| | | | | | | 1 号機 | 2 号機 |
| 煙突出口ガス | 温度 | ℃ | 90 | 90 | 53~360 | 90 | 90 |
| | 速度 | m/s | 31.6 | 31.6 | 4.3~68.6 | 30 | 30 |

【修正理由】

- ④ 自家発電所 2 号ボイラーの排ガス速度を設定する際、計画の変更を反映していなかった。

表－8 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-179 [701]）

| 現行（準備書 p12.1.1-179 [701]） | | | | | | |
|-------------------------------------|-------|---------|----------------|-----------|---------------------------|-----------------------|
| 第 12.1.1.1-57 表(1) 浮遊粒子状物質年平均値の予測結果 | | | | | | |
| 図中 番号 | 測定局名 | 寄与濃度 | | | バック グラウンド 濃度 (b) | 将来 環境濃度 (a + b) |
| | | 現状 | 将来 | | | |
| | | 既設設備 | 既設設備＋ 新設発電所 | 新設発電所 (a) | | |
| 16 | 潮見小学校 | 0.00045 | 0.00032 | 0.000015 | 0.019 | 0.019015 |

| 修正後 | | | | | | |
|-------------------------------------|-------|---------|----------------|-----------|---------------------------|-----------------------|
| 第 12.1.1.1-57 表(1) 浮遊粒子状物質年平均値の予測結果 | | | | | | |
| 図中 番号 | 測定局名 | 寄与濃度 | | | バック グラウンド 濃度 (b) | 将来 環境濃度 (a + b) |
| | | 現状 | 将来 | | | |
| | | 既設設備 | 既設設備＋ 新設発電所 | 新設発電所 (a) | | |
| 16 | 潮見小学校 | 0.00045 | 0.00032 | 0.000015 | 0.020 | 0.020015 |

【修正理由】

- ④ 文献等のデータ集計にあたり、兵庫県のホームページから潮見小学校の大気環境濃度のデータをダウンロードした際、異常値が一部含まれており、正しいデータ（1時間値）で再統計処理を行ったが、その結果を反映していなかった。

表－9 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-190 [712]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-190 [712]） |
|--|
| 4. バックグラウンド濃度は、各代表測定局及び五毛丸山における平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日の日平均値の最大値を用いた。 |
| 修正後 |
| 4. バックグラウンド濃度は、各代表測定局及び五毛丸山における平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日の日平均値の最大値を用いた。 なお、神戸において黄砂が観測された日は対象から除外した。 |

【修正理由】

- ④ 黄砂が観測された日はバックグラウンド濃度の対象より除外していることを追記した。

表－10 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-220 [742]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-220 [742]） |
|---|
| 注：1. バックグラウンド濃度は、最大着地濃度地点の最寄りの一般局（二酸化硫黄は山口小学校局、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は朝日ヶ丘小学校局）における平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日の 1 時間値の最大値を用いた。 |
| 修正後 |
| 注：1. バックグラウンド濃度は、最大着地濃度地点の最寄りの一般局（二酸化硫黄は山口小学校局、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は朝日ヶ丘小学校局）における平成 23～27 年度における 1 時間値の最大値を用いた。 なお、浮遊粒子状物質については神戸において黄砂が観測された日は対象から除外した。 |

※準備書 p12. 4-71[1415]、要約書 p. 95 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

- ④ バックグラウンド濃度の設定に用いた期間を誤って記載した。
④ 黄砂が観測された日はバックグラウンド濃度の対象より除外していることを追記した。

表-11 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12. 1. 1-221 [743])

| 現行 (準備書 p 12. 1. 1-221 [743]) | |
|---|--|
| <p>I. 予測手法</p> <p>予測対象とする物質は、環境省の有害大気汚染物質モニタリング調査及び「環境の保全と創造に関する条例」(兵庫県)において対象としている項目のうち、石炭中に含まれる重金属等の微量物質であるヒ素及びその化合物、ベリリウム及びその化合物、クロム及びその化合物、水銀及びその化合物、マンガン及びその化合物、ニッケル化合物の6項目とした。</p> | |
| 修正後 | |
| <p>I. 予測手法</p> <p>予測対象とする物質は、環境省の有害大気汚染物質モニタリング調査及び「環境の保全と創造に関する条例」(平成7年兵庫県条例第28号)において対象としている項目のうち、石炭中に含まれる重金属等の微量物質であるヒ素及びその化合物、ベリリウム及びその化合物、クロム及びその化合物、水銀及びその化合物、マンガン及びその化合物、ニッケル化合物の6項目とした。</p> | |

【修正理由】

- ⑤ より適切な表現とした。

表-12 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-222 [744])

現行 (準備書 p12.1.1-222 [744])

第 12.1.1.1-75 表 排煙中の重金属等の微量物質濃度

| 予測項目 | 石炭中の重金属等の 微量物質濃度 ($\mu\text{g/g}$) | 大気への排出割合 (%) | 排煙中の重金属等の 微量物質濃度 (mg/m^3) |
|--------------|--|-----------------|--|
| ヒ素及びその化合物 | 4.6 | 0.13 | 0.00068 |
| ベリリウム及びその化合物 | 4.6 | 0.015 | 0.000079 |
| クロム及びその化合物 | 23 | 0.038 | 0.00100 |
| 水銀及びその化合物 | 0.10 | 26.9 | 0.00308 |
| マンガン及びその化合物 | 131 | 0.020 | 0.00300 |
| ニッケル化合物 | 58 | 0.026 | 0.00173 |

修正後

第 12.1.1.1-75 表 排煙中の重金属等の微量物質濃度

| 予測項目 | 石炭中の重金属等の 微量物質濃度 ($\mu\text{g/g}$) | 大気への排出割合 (%) | 排煙中の重金属等の 微量物質濃度 (mg/m^3) |
|--------------|--|-----------------|--|
| ヒ素及びその化合物 | 4.6 | 0.13 ※1 | 0.00068 ※1 |
| ベリリウム及びその化合物 | 4.6 | 0.017 ※2 | 0.000090 ※2 |
| クロム及びその化合物 | 23 | 0.038 | 0.00100 |
| 水銀及びその化合物 | 0.10 | 26.6 ※3 | 0.00304 ※3 |
| マンガン及びその化合物 | 131 | 0.019 ※4 | 0.00285 ※4 |
| ニッケル化合物 | 58 | 0.026 | 0.00173 |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|---|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 大気への排出割合 0.13→0.14 微量物質濃度 0.00068→0.00074 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 大気への排出割合 0.14→0.13 微量物質濃度 0.00074→0.00068 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 大気への排出割合 0.015→0.016 微量物質濃度 0.000079→0.000084 |
| | ① KANSONo.143：排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| ※3 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 大気への排出割合 0.016→0.017 微量物質濃度 0.000084→0.000090 |
| | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 大気への排出割合 26.9→26.6 微量物質濃度 0.00308→0.00304 |
| ※4 | ① KANSONo.141：排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 大気への排出割合 0.020→0.019 微量物質濃度 0.00300→0.00285 |

表-13 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-222 [744]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-222 [744]） | |
|--|--|
| <p>オ. 予測結果</p> <p>重金属等の微量物質の将来環境濃度は、ヒ素及びその化合物が 0.9327～1.8027ng/m³、ベリリウム及びその化合物が 0.00332～0.02432ng/m³、クロム及びその化合物が 0.9040～13.0040ng/m³、水銀及びその化合物が 1.5123～2.1123ng/m³、マンガン及びその化合物が 5.0120～46.0120ng/m³、ニッケル化合物が 1.3069～9.7069ng/m³である。</p> | |
| 修正後 | |
| <p>オ. 予測結果</p> <p>重金属等の微量物質の将来環境濃度は、ヒ素及びその化合物が 0.9327～1.8027ng/m³、ベリリウム及びその化合物が 0.00336～0.02436ng/m³、クロム及びその化合物が 0.9040～13.0040ng/m³、水銀及びその化合物が 1.5122～2.1122ng/m³、マンガン及びその化合物が 5.0114～46.0114ng/m³、ニッケル化合物が 1.3069～9.7069ng/m³である。</p> | |

【修正理由】

1-17～32 頁に示す「第 12. 1. 1. 1-76 表(1)～(10) 重金属等の微量物質濃度の予測結果」の修正に伴い数値を修正した。

※本頁は、当社自主検証終了後に兵庫県の検証で判明した誤り（振動）を受けて、追加実施した当社の確認で判明した重金属等微量物質の誤りの修正を反映しているため、資料 4 の資料⑦と異なる。

表-14 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-223 [745])

現行 (準備書 p12.1.1-223 [745])

第12.1.1.1-76表(1) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 灘浜 | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 1.6 | 1.6027 | 0.2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.0094 | 0.00972 | 3.3 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 4.0 | 4.0040 | 0.1 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 2.1 | 2.1123 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 24 | 24.0120 | 0.05 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 5.6 | 5.6069 | 0.1 |

修正後

第12.1.1.1-76表(1) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 灘浜 | | | 寄与率 (%) ①/③ |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | | |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 1.6 | ※1 1.6027 | 0.2 | ※2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.0094 | ※2 0.00976 | 3.7 | |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 4.0 | 4.0040 | 0.1 | |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 2.1 | ※3 2.1122 | 0.6 | |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※4 | 24 | ※4 24.0114 | 0.05 | |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 5.6 | 5.6069 | 0.1 | |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 1.6027→1.6030 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 1.6030→1.6027 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.00972→0.00974 |
| | ① KANSO No.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | 寄与率 3.3→3.5 |
| ※3 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.00974→0.00976 |
| | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 寄与率 3.5→3.7 |
| ※4 | ① KANSO No.141: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0123→0.0122 将来環境濃度 2.1123→2.1122 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.0120→0.0114 将来環境濃度 24.0120→24.0114 |

表-15 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-223 [745])

現行 (準備書 p12.1.1-223 [745])

第 12.1.1.1-76 表(2) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 兵庫南部 | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 1.8 | 1.8027 | 0.1 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.0088 | 0.00912 | 3.5 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 5.6 | 5.6040 | 0.1 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 2.0 | 2.0123 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 29 | 29.0120 | 0.04 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 7.5 | 7.5069 | 0.1 |

修正後

第 12.1.1.1-76 表(2) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 兵庫南部 | | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|----|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ | |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 1.8 | ※1 1.8027 | 0.1 | ※1 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.0088 | ※2 0.00916 | 3.9 | ※2 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 5.6 | 5.6040 | 0.1 | |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 2.0 | ※3 2.0122 | 0.6 | |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※4 | 29 | ※4 29.0114 | 0.04 | |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 7.5 | 7.5069 | 0.1 | |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 1.8027→1.8030 寄与率 0.1→0.2 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 1.8030→1.8027 寄与率 0.2→0.1 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.00912→0.00914 寄与率 3.5→3.7 |
| | ① KANSO No.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.00914→0.00916 寄与率 3.7→3.9 |

【修正理由】（前頁の続き）

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|---|
| ※3 | <p>① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。</p> <p>① KANSONo.141：排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。</p> | <p>最大着地濃度 0.0123→0.0122</p> <p>将来環境濃度 2.0123→2.0122</p> |
| ※4 | <p>③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた（参照セルの間違い）。</p> | <p>最大着地濃度 0.0120→0.0114</p> <p>将来環境濃度 29.0120→29.0114</p> |

表-16 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-223 [745])

現行 (準備書 p12.1.1-223 [745])

第 12.1.1.1-76 表(3) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 東部自排 | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 1.0 | 1.0027 | 0.3 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.015 | 0.01532 | 2.1 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 3.4 | 3.4040 | 0.1 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 2.0 | 2.0123 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 19 | 19.0120 | 0.1 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 3.2 | 3.2069 | 0.2 |

修正後

第 12.1.1.1-76 表(3) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 東部自排 | | | 寄与率 (%) ①/③ |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ | |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 1.0 | ※1 1.0027 | 0.3 | ※2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.015 | ※2 0.01536 | 2.3 | |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 3.4 | 3.4040 | 0.1 | |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 2.0 | ※3 2.0122 | 0.6 | |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※4 | 19 | ※4 19.0114 | 0.1 | |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 3.2 | 3.2069 | 0.2 | |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 1.0027→1.0030 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 1.0030→1.0027 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.01532→0.01534 寄与率 2.1→2.2 |
| | ① KANSONo.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| ※3 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.01534→0.01536 寄与率 2.2→2.3 |
| | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0123→0.0122 将来環境濃度 2.0123→2.0122 |
| ※4 | ① KANSONo.141: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.0120→0.0114 将来環境濃度 19.0120→19.0114 |

表-17 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-224 [746])

| 現行 (準備書 p12.1.1-224 [746]) | | | | |
|---|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 第 12.1.1.1-76 表(4) 重金属等の微量物質濃度の予測結果 (単位: ng/m ³) | | | | |
| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 西宮市役所 | | |
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 0.99 | 0.9927 | 0.3 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.0074 | 0.00772 | 4.1 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 2.7 | 2.7040 | 0.1 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 1.8 | 1.8123 | 0.7 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 13 | 13.0120 | 0.1 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 4.6 | 4.6069 | 0.1 |

| 修正後 | | | | |
|---|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 第 12.1.1.1-76 表(4) 重金属等の微量物質濃度の予測結果 (単位: ng/m ³) | | | | |
| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 西宮市役所 | | |
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 0.99 | ※1 0.9927 | 0.3 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.0074 | ※2 0.00776 | 4.6 ※2 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 2.7 | 2.7040 | 0.1 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 1.8 | ※3 1.8122 | 0.7 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※4 | 13 | ※4 13.0114 | 0.1 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 4.6 | 4.6069 | 0.1 |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 0.9927→0.9930 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 0.9930→0.9927 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.00772→0.00774 寄与率 4.1→4.4 |
| | ① KANSO No.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| ※3 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.00774→0.00776 寄与率 4.4→4.6 |
| | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0123→0.0122 将来環境濃度 1.8123→1.8122 |
| ※4 | ① KANSO No.141: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.0120→0.0114 将来環境濃度 13.0120→13.0114 |

表-18 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12. 1. 1-224 [746])

現行 (準備書 p12. 1. 1-224 [746])

第 12. 1. 1. 1-76 表(5) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 塩瀬 | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 0.93 | 0.9327 | 0.3 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.0097 | 0.01002 | 3.2 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 1.7 | 1.7040 | 0.2 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 1.5 | 1.5123 | 0.8 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 11 | 11.0120 | 0.1 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 2.7 | 2.7069 | 0.3 |

修正後

第 12. 1. 1. 1-76 表(5) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 塩瀬 | | | 寄与率 (%) ①/③ |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|-----|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | | |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 0.93 | ※1 0.9327 | 0.3 | ※2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.0097 | ※2 0.01006 | 3.6 | |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 1.7 | 1.7040 | 0.2 | |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 1.5 | ※3 1.5122 | 0.8 | |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※4 | 11 | ※4 11.0114 | 0.1 | |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 2.7 | 2.7069 | 0.3 | |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|---|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 0.9327→0.9330 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 0.9330→0.9327 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 ① KANSONo.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.01002→0.01004 寄与率 3.2→3.4 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.01004→0.01006 寄与率 3.4→3.6 |
| ※3 | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 ① KANSONo.141: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0123→0.0122 将来環境濃度 1.5123→1.5122 |
| ※4 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.0120→0.0114 将来環境濃度 11.0120→11.0114 |

表-19 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-224 [746])

現行 (準備書 p12.1.1-224 [746])

第 12.1.1.1-76 表(6) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 琴ノ浦高校 | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 1.3 | 1.3027 | 0.2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.024 | 0.02432 | 1.3 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 13 | 13.0040 | 0.03 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 2.1 | 2.1123 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 46 | 46.0120 | 0.03 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 9.7 | 9.7069 | 0.1 |

修正後

第 12.1.1.1-76 表(6) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 琴ノ浦高校 | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 1.3 | ※1 1.3027 | 0.2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.024 | ※2 0.02436 | 1.5 ※2 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 13 | 13.0040 | 0.03 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 2.1 | ※3 2.1122 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※4 | 46 | ※4 46.0114 | 0.02 ※4 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 9.7 | 9.7069 | 0.1 |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 1.3027→1.3030 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 1.3030→1.3027 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.02432→0.02434 |
| | ① KANSONo.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | 寄与率 1.3→1.4 |
| ※3 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.02434→0.02436 |
| | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 寄与率 1.4→1.5 |
| ※3 | ① KANSONo.141: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0123→0.0122 将来環境濃度 2.1123→2.1122 |

【修正理由】（前頁からの続き）

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|---|--|
| ※4 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた（参照セルの間違い）。 | 最大着地濃度 0.0120→0.0114 将来環境濃度 46.0120→46.0114 寄与率 0.03→0.02 |

表-20 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-225 [747])

現行 (準備書 p12.1.1-225 [747])

第 12.1.1.1-76 表(7) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 五毛丸山 | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 1.1 | 1.1027 | 0.2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.003 | 0.00332 | 9.6 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 0.9 | 0.9040 | 0.4 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 1.9 | 1.9123 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 5.0 | 5.0120 | 0.2 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 1.3 | 1.3069 | 0.5 |

修正後

第 12.1.1.1-76 表(7) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 五毛丸山 | | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|----|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ | |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 1.1 | ※1 1.1027 | 0.2 | ※1 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.003 | ※2 0.00336 | 10.7 | ※2 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 0.9 | 0.9040 | 0.4 | |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 1.9 | ※3 1.9122 | 0.6 | |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※4 | 5.0 | ※4 5.0114 | 0.2 | |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 1.3 | 1.3069 | 0.5 | |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 1.1027→1.1030 寄与率 0.2→0.3 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 1.1030→1.1027 寄与率 0.3→0.2 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.00332→0.00334 寄与率 9.6→10.2 |
| | ① KANSO No.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.00334→0.00336 寄与率 10.2→10.7 |

【修正理由】（前頁の続き）

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|---|---|
| ※3 | <p>① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。</p> <p>① KANSO No.141：排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。</p> | <p>最大着地濃度 0.0123→0.0122</p> <p>将来環境濃度 1.9123→1.9122</p> |
| ※4 | <p>③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた（参照セルの間違い）。</p> | <p>最大着地濃度 0.0120→0.0114</p> <p>将来環境濃度 5.0120→5.0114</p> |

表-21 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-225 [747])

現行 (準備書 p12.1.1-225 [747])

第 12.1.1.1-76 表(8) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 北青木 | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 1.5 | 1.5027 | 0.2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.006 | 0.00632 | 5.1 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 1.7 | 1.7040 | 0.2 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 1.7 | 1.7123 | 0.7 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 11 | 11.0120 | 0.1 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 2.3 | 2.3069 | 0.3 |

修正後

第 12.1.1.1-76 表(8) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 北青木 | | | ※2 |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|----|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ | |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 1.5 | ※1 1.5027 | 0.2 | ※2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.006 | ※2 0.00636 | 5.7 | |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 1.7 | 1.7040 | 0.2 | |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 1.8 ※4 | ※5 1.8122 | 0.7 | |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※6 | 11 | ※6 11.0114 | 0.1 | |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 2.3 | 2.3069 | 0.3 | |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 1.5027→1.5030 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 1.5030→1.5027 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.00632→0.00634 寄与率 5.1→5.4 |
| | ① KANSO No.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| ③ | 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.00634→0.00636 寄与率 5.4→5.7 |
| | | |

【修正理由】（前頁の続き）

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|--|
| ※3 | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 ① KANSO No.141：排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0123→0.0122 |
| ※4 | ① KANSO No.1：調査結果の取りまとめ時、春季の分析結果が速報値のままであったことから年平均値が間違っていた。 | バックグラウンド濃度 1.7→1.8 |
| ※5 | ① ※3、※4の修正に伴い修正した。 | 将来環境濃度 1.7123→1.8122 |
| ※6 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた（参照セルの間違い）。 | 最大着地濃度 0.0120→0.0114 将来環境濃度 11.0120→11.0114 |

表-22 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-225 [747])

現行 (準備書 p12.1.1-225 [747])

第 12.1.1.1-76 表(9) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | ポートアイランド | | |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 1.5 | 1.5027 | 0.2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.006 | 0.00632 | 5.1 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 2.5 | 2.5040 | 0.2 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 2.0 | 2.0123 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 11 | 11.0120 | 0.1 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 3.2 | 3.2069 | 0.2 |

修正後

第 12.1.1.1-76 表(9) 重金属等の微量物質濃度の予測結果

(単位: ng/m³)

| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | ポートアイランド | | | 寄与率 (%) ①/③ |
|--------------|-------------|-----------------|-----------------|-----|----------------|
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | | |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 1.5 | ※1 1.5027 | 0.2 | ※2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※2 | 0.006 | ※2 0.00636 | 5.7 | |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 2.5 | 2.5040 | 0.2 | |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※3 | 2.0 | ※3 2.0122 | 0.6 | |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※4 | 10 ※5 | ※6 10.0114 | 0.1 | |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 3.2 | 3.2069 | 0.2 | |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|--|--|--|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 将来環境濃度 1.5027→1.5030 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 将来環境濃度 1.5030→1.5027 |
| ※2 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 将来環境濃度 0.00632→0.00634 寄与率 5.1→5.4 |
| | ① KANSO No.143: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | |
| ※3 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 将来環境濃度 0.00634→0.00636 寄与率 5.4→5.7 |
| | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0123→0.0122 将来環境濃度 2.0123→2.0122 |
| ① KANSO No.141: 排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | | |

【修正理由】（前頁の続き）

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|---|---------------------------|
| ※4 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた（参照セルの間違い）。 | 最大着地濃度 0.0120→0.0114 |
| ※5 | ① KANSONo.26：秋季の分析結果について数値の端数処理を誤った。 | バックグラウンド濃度 11→10 |
| ※6 | ① ※5の修正に伴い修正した。 | 将来環境濃度 11.0120→10.0120 |
| | ③ ※4の修正に伴い修正した。 | 将来環境濃度 10.0120→10.0114 |

表-23 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-226 [748])

| 現行 (準備書 p12.1.1-226 [748]) | | | | |
|---------------------------------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 第 12.1.1.1-76 表 (10) 重金属等の微量物質濃度の予測結果 | | | | |
| (単位: ng/m ³) | | | | |
| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 六甲アイランド | | |
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 | 1.5 | 1.5027 | 0.2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00032 | 0.004 | 0.00432 | 7.4 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 1.6 | 1.6040 | 0.2 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0123 | 1.9 | 1.9123 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0120 | 9.8 | 9.8120 | 0.1 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 3.3 | 3.3069 | 0.2 |

| 修正後 | | | | |
|---------------------------------------|-------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 第 12.1.1.1-76 表 (10) 重金属等の微量物質濃度の予測結果 | | | | |
| (単位: ng/m ³) | | | | |
| 予測項目 | 最大着地濃度 ① | 六甲アイランド | | |
| | | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 寄与率 (%) ①/③ |
| ヒ素及びその化合物 | 0.0027 ※1 | 1.4 ※2 | ※3 1.4027 | 0.2 |
| ベリリウム及びその化合物 | 0.00036 ※4 | 0.005 ※5 | ※6 0.00536 | 6.7 ※6 |
| クロム及びその化合物 | 0.0040 | 1.6 | 1.6040 | 0.2 |
| 水銀及びその化合物 | 0.0122 ※7 | 1.9 | ※7 1.9122 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 0.0114 ※8 | 9.8 | ※8 9.8114 | 0.1 |
| ニッケル化合物 | 0.0069 | 3.3 | 3.3069 | 0.2 |

【修正理由】

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|--|-------------------------|
| ※1 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0027→0.0030 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 ※修正を全て反映すると、結果的に数値の変更はなかった。 | 最大着地濃度 0.0030→0.0027 |
| ※2 | ① KANSONo.27: 秋季の分析結果について数値の端数処理を誤った。 | バックグラウンド濃度 1.5→1.4 |
| ※3 | ① 環防部No.1,2,3,4,5,9,10,11,12: 神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 | 将来環境濃度 1.5027→1.4030 |
| | ① KANSONo.27: 秋季の分析結果について数値の端数処理を誤った。 ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた (参照セルの間違い)。 | 将来環境濃度 1.4030→1.4027 |

【修正理由】（前頁の続き）

| 対象 | 修正理由 | 数値の変更 |
|----|---|--|
| ※4 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 ① KANSONo.143：排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.00032→0.00034 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた（参照セルの間違い）。 | 最大着地濃度 0.00034→0.00036 |
| ※5 | ① KANSONo.2：調査結果の取りまとめ時、夏季平均値を誤って定量下限未満としたことにより、年平均値の計算を誤った。 | バックグラウンド濃度 0.004→0.005 |
| ※6 | ① 環防部No.1,2,3,4,6,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 ① KANSONo.143：排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 ① KANSONo.2：調査結果の取りまとめ時、夏季平均値を誤って定量下限未満としたことにより、年平均値の計算を誤った。 | 将来環境濃度 0.00432→0.00534 寄与率 7.4→6.4 |
| | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた（参照セルの間違い）。 | 将来環境濃度 0.00534→0.00536 寄与率 6.4→6.7 |
| ※7 | ① 環防部No.1,2,3,4,7,8,9,10,11,12：神戸発電所の石炭中の含有量及び排ガス中の濃度の分析・測定実績から排出率を算出する際、一部のデータで石炭使用量や排ガス量、排ガス中の濃度を誤って転記した。 ① KANSONo.141：排ガス中の濃度測定におけるサンプリング時の排ガス吸引量を誤って転記した。 | 最大着地濃度 0.0123→0.0122 将来環境濃度 1.9123→1.9122 |
| ※8 | ③ 神戸発電所の実績から排出率を算出するためのエクセルに入力した計算式が間違っていた（参照セルの間違い）。 | 最大着地濃度 0.0120→0.0114 将来環境濃度 9.8120→9.8114 |

表-24 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-228 [750]）

現行（準備書 p12.1.1-228 [750]）

第 12.1.1.1-77 表 年平均値予測結果と環境基準との対比

| 予測項目 | 評価対象地点 | 将来寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 環境基準の年平均相当値 | 寄与率 ①/③ | 評価対象地点の選定根拠 |
|-------------|---------|-------------|-----------------|-----------------|-------------|------------|-------------|
| 二酸化窒素 (ppm) | 長田 | 0.00008 | 0.015 | 0.01508 | 0.030 | 0.5% | 将来寄与濃度の最大 |
| | 朝日ヶ丘小学校 | 0.00008 | 0.009 | 0.00908 | | 0.9% | |
| | 灘浜 | 0.00004 | 0.023 | 0.02304 | | 0.2% | 将来環境濃度の最大 |

注：

3. 環境基準の年平均相当値は、調査地域内にある一般局（二酸化硫黄については 21 局、二酸化窒素については 33 局、浮遊粒子状物質については 31 局）の平成 23～27 年度の観測値を基に作成した以下の式により求めた。

二酸化硫黄 $y = 0.4911 \cdot x - 0.0006$ y : 年平均相当値 (ppm) x : 日平均値の 2% 除外値 (ppm)
 二酸化窒素 $y = 0.5579 \cdot x - 0.0032$ y : 年平均相当値 (ppm) x : 日平均値の年間 98% 値 (ppm)
 浮遊粒子状物質 $y = 0.2864 \cdot x + 0.0050$ y : 年平均相当値 (mg/m³) x : 日平均値の 2% 除外値 (mg/m³)

修正後

第 12.1.1.1-77 表 年平均値予測結果と環境基準との対比

| 予測項目 | 評価対象地点 | 将来寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 環境基準の年平均相当値 | 寄与率 ①/③ | 評価対象地点の選定根拠 |
|-------------|---------|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------|-------------|
| 二酸化窒素 (ppm) | 長田 | 0.00008 | 0.015 | 0.01508 | 0.019 ～0.030 | 0.5% | 将来寄与濃度の最大 |
| | 朝日ヶ丘小学校 | 0.00008 | 0.009 | 0.00908 | | 0.9% | |
| | 灘浜 | 0.00004 | 0.023 | 0.02304 | | 0.2% | 将来環境濃度の最大 |

注：

3. 環境基準の年平均相当値は、調査地域内にある一般局（二酸化硫黄については 21 局、二酸化窒素については 33 局、浮遊粒子状物質については 31 局）の平成 23～27 年度の観測値を基に作成した以下の式により求めた。

二酸化硫黄 $y = 0.4917 \cdot x - 0.0006$ y : 年平均相当値 (ppm) x : 日平均値の 2% 除外値 (ppm)
 二酸化窒素 $y = 0.5573 \cdot x - 0.0032$ y : 年平均相当値 (ppm) x : 日平均値の年間 98% 値 (ppm)
 浮遊粒子状物質 $y = 0.2838 \cdot x + 0.0052$ y : 年平均相当値 (mg/m³) x : 日平均値の 2% 除外値 (mg/m³)

4. 二酸化窒素の環境基準の年平均相当値については、環境基準のゾーン（1 時間値の 1 日平均値が 0.04～0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下）の下限値と上限値の範囲で示した。

※準備書 p12.4-65[1409]、要約書 p.89 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

注 3 : ④文献等のデータ集計にあたり、兵庫県のホームページから大気環境濃度のデータをダウンロードした際、異常値が一部含まれており、正しいデータ（1 時間値）で再統計処理を行ったが、その結果を反映していなかった。

注 4 : ⑥神戸市環境影響評価審査会での指摘により、環境基準の年平均相当値について、1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm に相当する数値を追記した。

表-25 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-230 [752]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-230 [752]） |
|--|
| 注：1. バックグラウンド濃度は、各代表測定局及び五毛丸山における平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日の日平均値の最大値を用いた。 |
| 修正後 |
| 注：1. バックグラウンド濃度は、各代表測定局及び五毛丸山における平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日の日平均値の最大値を用いた。 なお、浮遊粒子状物質については神戸において黄砂が観測された日は対象から除外した。 |

※準備書 p12. 4-67[1411]、要約書 p. 91 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

- ④ 黄砂が観測された日はバックグラウンド濃度の対象より除外していることを明記した。

表-26 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-231 [753]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-231 [753]） |
|--|
| (ウ) 特殊気象条件下 評価は、寄与濃度の最大着地濃度地点について将来環境濃度と昭和 53 年の中央公害対策審議会の答申による短期暴露についての指針（以下、「短期暴露の指針」という。）との比較により行った。 |
| 修正後 |
| (ウ) 特殊気象条件下 評価は、寄与濃度の最大着地濃度地点について将来環境濃度と環境基準又は昭和 53 年の中央公害対策審議会の答申による短期暴露についての指針（以下、「短期暴露の指針」という。）との比較により行った。 |

【修正理由】

- ④ 文言が抜けていたため追記した。

表-27 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-234 [756]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-234 [756]） |
|---|
| 注：1. バックグラウンド濃度は、最大着地濃度地点の最寄りの一般局（二酸化硫黄は山口小学校局、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は朝日ヶ丘小学校局）における平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日の 1 時間値の最大値を用いた。 |
| 修正後 |
| 注：1. バックグラウンド濃度は、最大着地濃度地点の最寄りの一般局（二酸化硫黄は山口小学校局、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は朝日ヶ丘小学校局）における平成 23～27 年度における 1 時間値の最大値を用いた。 なお、浮遊粒子状物質については神戸において黄砂が観測された日は対象から除外した。 |

【修正理由】

- ④ バックグラウンド濃度の設定に用いた期間を誤って記載した。
④ 黄砂が観測された日はバックグラウンド濃度の対象より除外していることを追記した。

表-28 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-235 [757]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-235 [757]） |
|--|
| <p>(オ) 重金属等の微量物質</p> <p>水銀及びその化合物の将来環境濃度は、2.1123ng/m³であり、指針値（年平均値が40ng/m³）以下である。</p> <p>マンガン及びその化合物の将来環境濃度は、46.0120ng/m³であり、指針値（年平均値が140ng/m³）以下である。</p> |
| 修正後 |
| <p>(オ) 重金属等の微量物質</p> <p>水銀及びその化合物の将来環境濃度は、2.1122ng/m³であり、指針値（年平均値が40ng/m³）以下である。</p> <p>マンガン及びその化合物の将来環境濃度は、46.0114ng/m³であり、指針値（年平均値が140ng/m³）以下である。</p> |

※準備書 p12. 4-77[1421]、要約書 p. 101 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

「第 12. 1. 1. 1-76 表(1)～(10) 重金属等の微量物質濃度の予測結果」の修正に伴い数値を修正した。

※本頁は、当社自主検証終了後に兵庫県の検証で判明した誤り（振動）を受けて、追加実施した当社の確認で判明した重金属等微量物質の誤りの修正を反映しているため、資料4の資料⑦と異なる。

表-29 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-235 [757]）

| 現行（準備書 p12.1.1-235 [757]） | | | | | | |
|-------------------------------|-------------|-------------|-----------------|-----------------|-----|----------------|
| 第 12.1.1.1-81 表 予測結果と指針値等との対比 | | | | | | |
| （単位：ng/m ³ ） | | | | | | |
| 予測項目 | 評価対象地点 | 最大着地濃度 ① | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 指針値 | 寄与率 ①/③×100 |
| 水銀及びその化合物 | 灘浜 琴ノ浦高校 | 0.0123 | 2.1 | 2.1123 | 40 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 琴ノ浦高校 | 0.0120 | 46 | 46.0120 | 140 | 0.03 |
| | | | | | | |
| 修正後 | | | | | | |
| 第 12.1.1.1-81 表 予測結果と指針値等との対比 | | | | | | |
| （単位：ng/m ³ ） | | | | | | |
| 予測項目 | 評価対象地点 | 最大着地濃度 ① | バックグラウンド濃度 ② | 将来環境濃度 ③=①+② | 指針値 | 寄与率 ①/③×100 |
| 水銀及びその化合物 | 灘浜 琴ノ浦高校 | 0.0122 | 2.1 | 2.1122 | 40 | 0.6 |
| マンガン及びその化合物 | 琴ノ浦高校 | 0.0114 | 46 | 46.0114 | 140 | 0.02 |
| | | | | | | |

※準備書 p12.4-73[1417]、要約書 p.97 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

「第 12.1.1.1-76 表(1)～(10) 重金属等の微量物質濃度の予測結果」の修正に伴い数値を修正した。

※本頁は、当社自主検証終了後に兵庫県の検証で判明した誤り（振動）を受けて、追加実施した当社の確認で判明した重金属等微量物質の誤りの修正を反映しているため、資料4の資料⑦と異なる。

表-30 準備書記載内容の修正内容（準備書 p 12. 1. 1-241 [763]）

| 現行（準備書 p 12. 1. 1-241 [763]） | | | | | | | |
|--|----------------------|--------------------|-----------|-------------|---------------------|-------------------------|------|
| 第 12. 1. 1. 1-84 表 資材等の搬出入に伴う二酸化窒素濃度の予測結果（定期点検時） | | | | | | | |
| [平日] (単位：ppm) | | | | | | | |
| 予測地点 | 工事関係車両 寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 | | | 将来 環境濃度 ⑤=①+④ | 寄与率 (%) (①/⑤)×100 | 環境基準 |
| | | 一般車両等 寄与濃度 ② | 環境濃度 ③ | 合計 ④=②+③ | | | |
| | | | | | | | |
| [休日] (単位：ppm) | | | | | | | |
| 予測地点 | 工事関係車両 寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 | | | 将来 環境濃度 ⑤=①+④ | 寄与率 (%) (①/⑤)×100 | 環境基準 |
| | | 一般車両等 寄与濃度 ② | 環境濃度 ③ | 合計 ④=②+③ | | | |
| | | | | | | | |
| 修正後 | | | | | | | |
| 第 12. 1. 1. 1-84 表 資材等の搬出入に伴う二酸化窒素濃度の予測結果（定期点検時） | | | | | | | |
| [平日] (単位：ppm) | | | | | | | |
| 予測地点 | 発電所関係車両 寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 | | | 将来 環境濃度 ⑤=①+④ | 寄与率 (%) (①/⑤)×100 | 環境基準 |
| | | 一般車両等 寄与濃度 ② | 環境濃度 ③ | 合計 ④=②+③ | | | |
| | | | | | | | |
| [休日] (単位：ppm) | | | | | | | |
| 予測地点 | 発電所関係車両 寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 | | | 将来 環境濃度 ⑤=①+④ | 寄与率 (%) (①/⑤)×100 | 環境基準 |
| | | 一般車両等 寄与濃度 ② | 環境濃度 ③ | 合計 ④=②+③ | | | |
| | | | | | | | |

※準備書 p12. 4-113 [1457]、要約書 p. 137 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

- ⑤ 文言を誤って記載した。

表-31 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-242 [764])

現行 (準備書 p12.1.1-242 [764])

第 12.1.1.1-85 表 資材等の搬出入に伴う浮遊粒子状物質濃度の予測結果
(定期点検時)

[平日] (単位: mg/m³)

| 予測地点 | 工事関係車両 寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 | | | 将来 環境濃度 ⑤=①+④ | 寄与率 (%) (①/⑤)×100 | 環境基準 |
|------|---------------------|--------------------|-----------|-------------|---------------------|-------------------------|------|
| | | 一般車両等 寄与濃度 ② | 環境濃度 ③ | 合計 ④=②+③ | | | |
| | | | | | | | |

[休日] (単位: mg/m³)

| 予測地点 | 工事関係車両 寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 | | | 将来 環境濃度 ⑤=①+④ | 寄与率 (%) (①/⑤)×100 | 環境基準 |
|------|---------------------|--------------------|-----------|-------------|---------------------|-------------------------|------|
| | | 一般車両等 寄与濃度 ② | 環境濃度 ③ | 合計 ④=②+③ | | | |
| | | | | | | | |

修正後

第 12.1.1.1-85 表 資材等の搬出入に伴う浮遊粒子状物質濃度の予測結果
(定期点検時)

[平日] (単位: mg/m³)

| 予測地点 | 発電所関係車両 寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 | | | 将来 環境濃度 ⑤=①+④ | 寄与率 (%) (①/⑤)×100 | 環境基準 |
|------|----------------------|--------------------|-----------|-------------|---------------------|-------------------------|------|
| | | 一般車両等 寄与濃度 ② | 環境濃度 ③ | 合計 ④=②+③ | | | |
| | | | | | | | |

[休日] (単位: mg/m³)

| 予測地点 | 発電所関係車両 寄与濃度 ① | バックグラウンド濃度 | | | 将来 環境濃度 ⑤=①+④ | 寄与率 (%) (①/⑤)×100 | 環境基準 |
|------|----------------------|--------------------|-----------|-------------|---------------------|-------------------------|------|
| | | 一般車両等 寄与濃度 ② | 環境濃度 ③ | 合計 ④=②+③ | | | |
| | | | | | | | |

※準備書 p12.4-113 [1457]、要約書 p.137 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

- ⑤ 文言を誤って記載した。

12.1.1 大気環境 2. 騒音

表-1 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-257 [779]）

| 現行（準備書 p12.1.1-257 [779]） | | | | | |
|---|--------|-----------------------|----------|---------|---------|
| 第 12.1.1.2-3 表(1) 騒音の調査結果（敷地境界） | | | | | |
| [平日] | | 調査期間：平成 29 年 1 月 11 日 | | | |
| 時間の区分 | | 朝 | 昼間 | 夕 | 夜間 |
| 天気 | | 晴 | 晴 | 晴 | 晴時々曇 |
| 最多風向（16 方位） | | WNW | W | NW | WNW |
| 風速（m/s） | | 2.0～5.5 | 3.9～7.9 | 3.9～6.2 | 1.7～5.6 |
| 気温（℃） | | 4.8～6.1 | 6.3～10.6 | 5.0～6.9 | 4.3～7.0 |
| 湿度（%） | | 56～63 | 38～56 | 47～57 | 55～62 |
| 騒音レベル [L_{A5}] (デシベル) | 敷地 1 | 75 | 74 | 74 | 76 |
| | 敷地 2 | 71 | 72 | 69 | 70 |
| | 敷地 3 | 76 | 77 | 75 | 77 |
| | 敷地 4 | 69 | 72 | 68 | 69 |
| | 敷地 5 | 67 | 71 | 65 | 67 |
| | 敷地 6 | 60 | 72 | 65 | 64 |
| 規制基準 (デシベル) | 敷地 1～3 | 70 | 70 | 70 | 60 |
| | 敷地 4～6 | — | — | — | — |
| 注：1. 調査地点は、第 12.1.1.2-1 図を参照。 2. 時間の区分は、「騒音規制法の規定に基づく時間及び区域の区分ごとの規制基準の設定について」に基づき、朝が 6～8 時、昼間が 8～18 時、夕が 18～22 時、夜間が 22～6 時とした。 3. 規制基準は、「騒音規制法の規定に基づく時間及び区域の区分ごとの規制基準の設定について」で定める基準を示す。 4. 敷地 1～3 は、「環境の保全と創造に関する条例」により、第 3.2.8-9 表の第 4 種区域の規制が適用され、敷地 4～6 については規制が適用されない。 | | | | | |
| 修正後 | | | | | |
| 第 12.1.1.2-3 表(1) 騒音の調査結果（敷地境界） | | | | | |
| [平日] | | 調査期間：平成 29 年 1 月 11 日 | | | |
| 時間の区分 | | 朝 | 昼間 | 夕 | 夜間 |
| 天気 | | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 |
| 最多風向（16 方位） | | WNW | W | NW | WNW |
| 風速（m/s） | | 2.0～5.5 | 3.9～7.9 | 3.9～6.2 | 1.7～5.6 |
| 気温（℃） | | 4.8～6.1 | 6.3～10.6 | 5.0～6.9 | 4.3～7.0 |
| 湿度（%） | | 56～63 | 38～56 | 47～57 | 55～62 |
| 騒音レベル [L_{A5}] (デシベル) | 敷地 1 | 75 | 74 | 74 | 76 |
| | 敷地 2 | 71 | 72 | 69 | 70 |
| | 敷地 3 | 76 | 77 | 75 | 77 |
| | 敷地 4 | 69 | 72 | 68 | 69 |
| | 敷地 5 | 67 | 71 | 65 | 67 |
| | 敷地 6 | 60 | 72 | 65 | 64 |
| 規制基準 (デシベル) | 敷地 1～3 | 70 | 70 | 70 | 60 |
| | 敷地 4～6 | — | — | — | — |
| 注：1. 調査地点は、第 12.1.1.2-1 図を参照。 2. 時間の区分は、「騒音規制法の規定に基づく時間及び区域の区分ごとの規制基準の設定について」に基づき、朝が 6～8 時、昼間が 8～18 時、夕が 18～22 時、夜間が 22～6 時とした。 3. 規制基準は、「騒音規制法の規定に基づく時間及び区域の区分ごとの規制基準の設定について」で定める基準を示す。 4. 敷地 1～3 は、「環境の保全と創造に関する条例」により、第 3.2.8-10 表の第 4 種区域の規制が適用され、敷地 4～6 については規制が適用されない。 | | | | | |

【修正理由】

- ② KANSO_{No.7}：現地調査時の測定記録から誤って転記した。
- ④ 注 4. の参照先の表番号を間違っていた。

表-2 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-258 [780])

| 現行 (準備書 p12.1.1-258 [780]) | | | |
|--|----------|-----------------------|-------|
| 第 12.1.1.2-3 表(2) 騒音の調査結果 (住居等が存在する地域) | | | |
| [休日] | | 調査期間：平成 29 年 1 月 15 日 | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 | |
| 天気 | 晴時々雪 | 晴 | |
| 最多風向 (16 方位) | WNW | W | |
| 風速 (m/s) | 3.1~7.5 | 2.8~7.1 | |
| 気温 (°C) | -1.5~4.5 | -1.7~1.8 | |
| 湿度 (%) | 53~84 | 70~83 | |
| 騒音レベル [L_{Aeq}] (デシベル) | 周辺 1 | 53 | 50 |
| | 周辺 2 | 59 | 57 |
| | 周辺 3 | 54 | 51 |
| | 周辺 4 | 54 | 51 |
| | 周辺 5 | 56 | 51 |
| | 周辺 6 | 53 | 47 |
| 環境基準 (デシベル) | 周辺 1~3 | 60 | 50 |
| | 周辺 4~6 | 55 | 45 |
| 修正後 | | | |
| 第 12.1.1.2-3 表(2) 騒音の調査結果 (住居等が存在する地域) | | | |
| [休日] | | 調査期間：平成 29 年 1 月 15 日 | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 | |
| 天気 | 晴時々雪 | 晴 | |
| 最多風向 (16 方位) | WNW | W | |
| 風速 (m/s) | 3.1~7.5 | 2.8~7.4 ※1 | |
| 気温 (°C) | -1.5~4.5 | -1.7~1.8 | |
| 湿度 (%) | 53~84 | 70~83 | |
| 騒音レベル [L_{Aeq}] (デシベル) | 周辺 1 | 53 | 50 |
| | 周辺 2 | 59 | 57 |
| | 周辺 3 | 54 | 50 ※2 |
| | 周辺 4 | 54 | 51 |
| | 周辺 5 | 56 | 51 |
| | 周辺 6 | 53 | 47 |
| 環境基準 (デシベル) | 周辺 1~3 | 60 | 50 |
| | 周辺 4~6 | 55 | 45 |

【修正理由】

- ② KANSONo.5：準備書取りまとめ時に風速を誤って転記した。 ※1
- ④ 1時間値データから時間区別の騒音レベルを算出する際、参照すべき1時間値データを誤った。 ※2

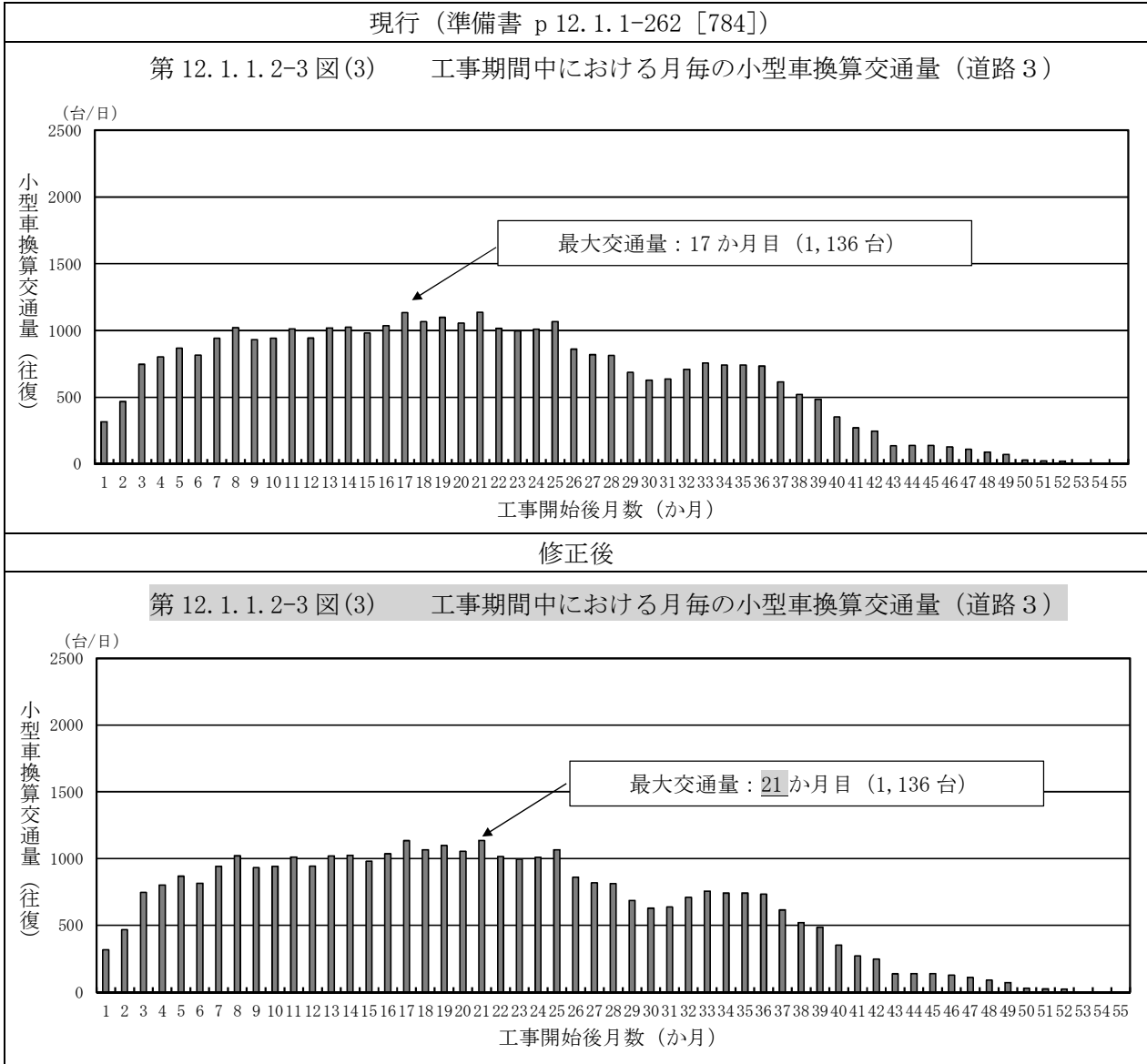
表－3 準備書記載内容の修正内容（準備書 p 12.1.1-260 [782]）

| 現行（準備書 p 12.1.1-260 [782]） | |
|----------------------------|--|
| (d) 予測対象時期 | 第 2.2.6-1 表、及び第 2.2.6-3 表に示す工事計画を基に月別の工事関係車両の通行台数を設定し、第 12.1.1.2-3 図に示す工事関係車両の運行による環境影響が最大になる時期（予測地点 道路 3：工事開始後 17 か月目、予測地点 道路 1、2、4：工事開始後 25 か月目）とした。 |
| 修正後 | |
| (d) 予測対象時期 | 第 2.2.6-1 表、及び第 2.2.6-3 表に示す工事計画を基に月別の工事関係車両の通行台数を設定し、第 12.1.1.2-3 図に示す工事関係車両の運行による環境影響が最大になる時期（予測地点 道路 3：工事開始後 21 か月目、予測地点 道路 1、2、4：工事開始後 25 か月目）とした。 |

【修正理由】

1-42 頁に示す「第 12.1.1.2-3 図(3) 工事期間中における月毎の小型車換算交通量（道路 3）」の修正に伴い数値を修正した。

表-4 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p 12.1.1-262 [784])



【修正理由】

② KANSONo.6 道路3について、21 か月目とすべきところを、本図に誤って窒素酸化物や浮遊粒子状物質と同じ17 か月目を記載した。なお、予測計算では正しく設定されている。

表－5 準備書記載内容の修正内容（準備書 p 12.1.1-265 [787]）

| |
|--|
| 現行（準備書 p 12.1.1-265 [787]） |
| 第 12.1.1.2-4 表 予測地点における現況と将来交通量及び走行速度 （道路 3：工事開始後 17 か月目、道路 1、2、4：工事開始後 25 か月目） |
| 修正後 |
| 第 12.1.1.2-4 表 予測地点における現況と将来交通量及び走行速度 （道路 3：工事開始後 21 か月目、道路 1、2、4：工事開始後 25 か月目） |

【修正理由】

「第 12.1.1.2-3 図(3) 工事期間中における月毎の小型車換算交通量（道路 3）」の修正に伴い数値を修正した。

表－6 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-266 [788]）

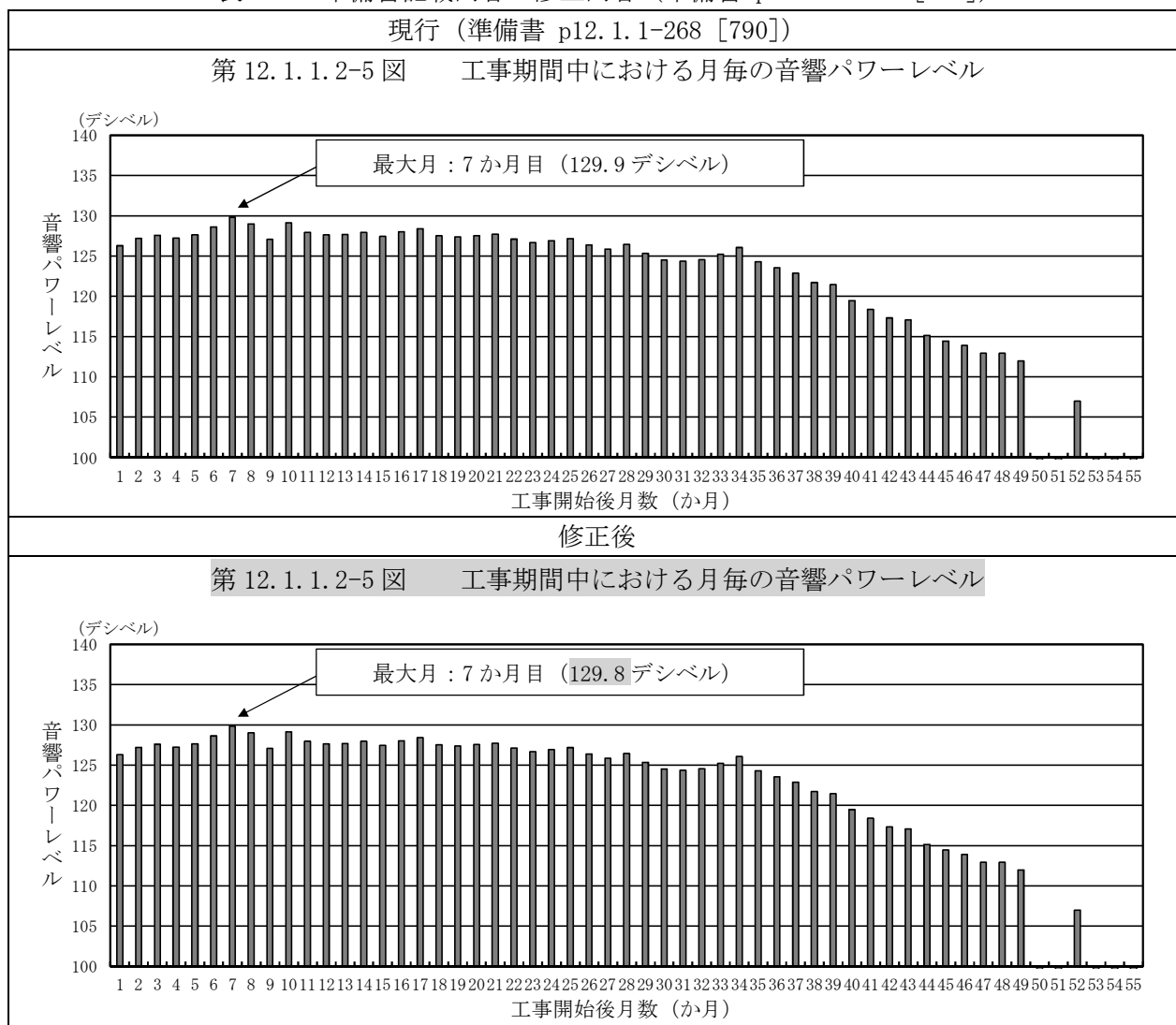
| |
|--|
| <p>現行（準備書 p12.1.1-266 [788]）</p> |
| <p>第 12.1.1.2-5 表 工事中資材等の搬出入に伴う道路交通騒音の予測結果 （道路 3：工事開始後 17 か月目、道路 1、2、4：工事開始後 25 か月目）</p> |
| <p>修正後</p> |
| <p>第 12.1.1.2-5 表 工事中資材等の搬出入に伴う道路交通騒音の予測結果 （道路 3：工事開始後 21 か月目、道路 1、2、4：工事開始後 25 か月目）</p> |

※準備書 p12.4-7 [1351]、要約書 p.31 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

「第 12.1.1.2-3 図(3) 工事期間中における月毎の小型車換算交通量（道路 3）」の修正に伴い数値を修正した。

表－7 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-268 [790]）



【修正理由】

- ④ 本図の各月の音響パワーレベルに工事計画の変更を反映していなかった。なお、予測計算では正しく設定されている。

表－8 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-273 [795]）

| 現行（準備書 p12.1.1-273 [795]） | | | |
|---------------------------------------|-------------|---------------|--------------------|
| 第 12.1.1.2-7 表 建設機械の騒音諸元（工事開始後 7 か月目） | | | |
| 機械等機種 | 規格 | 稼働台数 （台／日） | 音響パワーレベル （デシベル） |
| 発動発電機 | 0.18～400kVA | 13 | 102 |
| 修正後 | | | |
| 第 12.1.1.2-7 表 建設機械の騒音諸元（工事開始後 7 か月目） | | | |
| 機械等機種 | 規格 | 稼働台数 （台／日） | 音響パワーレベル （デシベル） |
| 発動発電機 | 8～400kVA | 13 | 102 |

【修正理由】

- ② KANSONo.128：最新ではない建設機械諸元データから誤って転記した。なお、予測計算では正しく設定されている。

表－9 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-274 [796]）

| 現行（準備書 p12.1.1-274 [796]） | | | | | | |
|---|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|----------------------|
| 第 12.1.1.2-8 表(1) 建設機械の稼働に伴う騒音の予測結果 (工事開始後 7 か月目、敷地境界) | | | | | | |
| (単位：デシベル) | | | | | | |
| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{A5}] a | 予測騒音レベル | | 建設機械の稼働による増分 b-a | 特定建設作業騒音規制基準 (参考) |
| | | | 予測値 [L_{A5}] | 合成値 [L_{A5}] b | | |
| 敷地 1 | 昼間 | 74 | 46 | 74 | 0 | (85) |
| | 夕 | 74 | 46 | 74 | 0 | |
| 敷地 2 | 昼間 | 72 | 49 | 72 | 0 | |
| | 夕 | 69 | 49 | 69 | 0 | |
| 敷地 3 | 昼間 | 77 | 45 | 77 | 0 | |
| | 夕 | 75 | 45 | 75 | 0 | |
| 敷地 4 | 昼間 | 72 | 34 | 72 | 0 | |
| | 夕 | 68 | 34 | 68 | 0 | |
| | | | | | | |
| 修正後 | | | | | | |
| 第 12.1.1.2-8 表(1) 建設機械の稼働に伴う騒音の予測結果 (工事開始後 7 か月目、敷地境界) | | | | | | |
| (単位：デシベル) | | | | | | |
| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{A5}] a | 予測騒音レベル | | 建設機械の稼働による増分 b-a | 特定建設作業騒音規制基準 (参考) |
| | | | 予測値 [L_{A5}] | 合成値 [L_{A5}] b | | |
| 敷地 1 | 昼間 | 74 | 47 | 74 | 0 | (85) |
| | 夕 | 74 | 47 | 74 | 0 | |
| 敷地 2 | 昼間 | 72 | 52 | 72 | 0 | |
| | 夕 | 69 | 52 | 69 | 0 | |
| 敷地 3 | 昼間 | 77 | 48 | 77 | 0 | |
| | 夕 | 75 | 48 | 75 | 0 | |
| 敷地 4 | 昼間 | 72 | 36 | 72 | 0 | |
| | 夕 | 68 | 36 | 68 | 0 | |
| | | | | | | |

※準備書 p12.4-19 [1363]、要約書 p.123 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値を修正した。

- ① KANSONo.123～126：予測計算の段階で、予測諸元を誤って転記した。
- ① KANSONo.8：周辺地域を対象とした「建設機械の稼働時間を考慮した予測結果」と、敷地境界を対象とした「稼働時間を考慮しない予測結果」があり、「稼働時間を考慮しない予測結果」で整理すべきところを、誤って「稼働時間を考慮した予測結果」で整理した。

表-10 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-279 [801])

| 現行 (準備書 p12.1.1-279 [801]) | |
|--|----------------|
| K_w : 気象条件による補正項 | |
| $K_w = \exp \left[-(1/2000) \times \sqrt{d_{ss} \times d_{sr} \times d/2z} \right]$ | $z > 0$ の場合 |
| $K_w = 1$ | $z \leq 0$ の場合 |
| | |
| K_w : 気象条件による補正項 | |
| $K_w = \exp \left[-(1/2000) \times \sqrt{d_{ss} \times d_{sr} \times d/2z} \right]$ | $z > 0$ の場合 |
| $K_w = 1$ | $z \leq 0$ の場合 |

【修正理由】

⑤ より適切な表現とした。

表-11 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-283 [805])

| 現行 (準備書 p12.1.1-283 [805]) | |
|---|--|
| (f) 予測結果 | |
| <p>周辺地域の休日の予測結果 (合成値) は、周辺1が50、53デシベル、周辺2が57、59デシベル、周辺3が51、54デシベル、周辺4が51、54デシベル、周辺5が51、56デシベル、周辺6が47、53デシベルである。</p> | |
| 修正後 | |
| (f) 予測結果 | |
| <p>周辺地域の休日の予測結果 (合成値) は、周辺1が50、53デシベル、周辺2が57、59デシベル、周辺3が50、54デシベル、周辺4が51、54デシベル、周辺5が51、56デシベル、周辺6が47、53デシベルである。</p> | |

【修正理由】

「第12.1.1.2-3表(2) 騒音の調査結果 (住居等が存在する地域)」の修正に伴い数値を修正した。

表-12 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-283 [805])

現行 (準備書 p12.1.1-283 [805])

第 12.1.1.2-10 表(1) 施設の稼働に伴う騒音の予測結果 (敷地境界)

[平日]

(単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{A5}] a | 予測騒音レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 規制基準 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|------|
| | | | 予測値 [L_{A5}] | 合成値 [L_{A5}] b | | |
| 敷地 1 | 朝 | 75 | 46 | 75 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 74 | 46 | 74 | 0 | 70 |
| | 夕 | 74 | 46 | 74 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 76 | 46 | 76 | 0 | 60 |
| 敷地 2 | 朝 | 71 | 44 | 71 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 72 | 44 | 72 | 0 | 70 |
| | 夕 | 69 | 44 | 69 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 70 | 44 | 70 | 0 | 60 |
| 敷地 3 | 朝 | 76 | 39 | 76 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 77 | 39 | 77 | 0 | 70 |
| | 夕 | 75 | 39 | 75 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 77 | 39 | 77 | 0 | 60 |
| 敷地 4 | 朝 | 69 | 34 | 69 | 0 | — |
| | 昼間 | 72 | 34 | 72 | 0 | — |
| | 夕 | 68 | 34 | 68 | 0 | — |
| | 夜間 | 69 | 34 | 69 | 0 | — |
| 敷地 5 | 朝 | 67 | 34 | 67 | 0 | — |
| | 昼間 | 71 | 34 | 71 | 0 | — |
| | 夕 | 65 | 34 | 65 | 0 | — |
| | 夜間 | 67 | 34 | 67 | 0 | — |
| 敷地 6 | 朝 | 60 | 50 | 60 | 0 | — |
| | 昼間 | 72 | 50 | 72 | 0 | — |
| | 夕 | 65 | 50 | 65 | 0 | — |
| | 夜間 | 64 | 50 | 64 | 0 | — |

注:

6. 敷地 1～3 は、「環境の保全と創造に関する条例」により、第 3.2.8-9 表の第 4 種区域の規制が適用され、敷地 4～6 については規制が適用されない。

修正後

第 12. 1. 1. 2-10 表 (1) 施設の稼働に伴う騒音の予測結果 (敷地境界)

[平日]

(単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{A5}] a | 予測騒音レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 規制基準 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|------|
| | | | 予測値 [L_{A5}] | 合成値 [L_{A5}] b | | |
| 敷地 1 | 朝 | 75 | 46 | 75 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 74 | 46 | 74 | 0 | 70 |
| | 夕 | 74 | 46 | 74 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 76 | 46 | 76 | 0 | 60 |
| 敷地 2 | 朝 | 71 | 46 | 71 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 72 | 46 | 72 | 0 | 70 |
| | 夕 | 69 | 46 | 69 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 70 | 46 | 70 | 0 | 60 |
| 敷地 3 | 朝 | 76 | 39 | 76 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 77 | 39 | 77 | 0 | 70 |
| | 夕 | 75 | 39 | 75 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 77 | 39 | 77 | 0 | 60 |
| 敷地 4 | 朝 | 69 | 34 | 69 | 0 | — |
| | 昼間 | 72 | 34 | 72 | 0 | — |
| | 夕 | 68 | 34 | 68 | 0 | — |
| | 夜間 | 69 | 34 | 69 | 0 | — |
| 敷地 5 | 朝 | 67 | 33 | 67 | 0 | — |
| | 昼間 | 71 | 33 | 71 | 0 | — |
| | 夕 | 65 | 33 | 65 | 0 | — |
| | 夜間 | 67 | 33 | 67 | 0 | — |
| 敷地 6 | 朝 | 60 | 50 | 60 | 0 | — |
| | 昼間 | 72 | 50 | 72 | 0 | — |
| | 夕 | 65 | 50 | 65 | 0 | — |
| | 夜間 | 64 | 50 | 64 | 0 | — |

注:

6. 敷地 1 ~ 3 は、「環境の保全と創造に関する条例」により、第 3. 2. 8-10 表の第 4 種区域の規制が適用され、敷地 4 ~ 6 については規制が適用されない。

※準備書 p12. 4-97 [1441]、要約書 p. 121 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値を修正した。

- ① 環防部 No. 29, 32 ~ 34 : 転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。
- ① KANSONo. 130 ~ 135 : 予測計算時に予測諸元を誤って転記した。
- ④ 注 6. の参照先の表番号を間違っていた。

※④は、自主検証で判明した①と同じ頁内に存在したため、資料 4 の資料⑦でも掲載しているもの。

表-13 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-284 [806]）

現行（準備書 p12.1.1-284 [806]）

第 12.1.1.2-10 表(2) 施設の稼働に伴う騒音の予測結果（敷地境界）

[休日]

(単位：デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{A5}] a | 予測騒音レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 規制基準 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|------|
| | | | 予測値 [L_{A5}] | 合成値 [L_{A5}] b | | |
| 敷地 1 | 朝 | 72 | 46 | 72 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 73 | 46 | 73 | 0 | 70 |
| | 夕 | 73 | 46 | 73 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 73 | 46 | 73 | 0 | 60 |
| 敷地 2 | 朝 | 67 | 44 | 67 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 68 | 44 | 68 | 0 | 70 |
| | 夕 | 67 | 44 | 67 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 65 | 44 | 65 | 0 | 60 |
| 敷地 3 | 朝 | 73 | 39 | 73 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 74 | 39 | 74 | 0 | 70 |
| | 夕 | 74 | 39 | 74 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 74 | 39 | 74 | 0 | 60 |
| 敷地 4 | 朝 | 66 | 34 | 66 | 0 | — |
| | 昼間 | 68 | 34 | 68 | 0 | — |
| | 夕 | 67 | 34 | 67 | 0 | — |
| | 夜間 | 66 | 34 | 66 | 0 | — |
| 敷地 5 | 朝 | 58 | 34 | 58 | 0 | — |
| | 昼間 | 65 | 34 | 65 | 0 | — |
| | 夕 | 64 | 34 | 64 | 0 | — |
| | 夜間 | 65 | 34 | 65 | 0 | — |
| 敷地 6 | 朝 | 65 | 50 | 65 | 0 | — |
| | 昼間 | 70 | 50 | 70 | 0 | — |
| | 夕 | 70 | 50 | 70 | 0 | — |
| | 夜間 | 67 | 50 | 67 | 0 | — |

注：

6. 敷地 1～3 は、「環境の保全と創造に関する条例」により、第 3.2.8-9 表の第 4 種区域の規制が適用され、敷地 4～6 については規制が適用されない。

修正後

第 12. 1. 1. 2-10 表 (2) 施設の稼働に伴う騒音の予測結果 (敷地境界)

[休日]

(単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{A5}] a | 予測騒音レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 規制基準 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|------|
| | | | 予測値 [L_{A5}] | 合成値 [L_{A5}] b | | |
| 敷地 1 | 朝 | 72 | 46 | 72 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 73 | 46 | 73 | 0 | 70 |
| | 夕 | 73 | 46 | 73 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 73 | 46 | 73 | 0 | 60 |
| 敷地 2 | 朝 | 67 | 46 | 67 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 68 | 46 | 68 | 0 | 70 |
| | 夕 | 67 | 46 | 67 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 65 | 46 | 65 | 0 | 60 |
| 敷地 3 | 朝 | 73 | 39 | 73 | 0 | 70 |
| | 昼間 | 74 | 39 | 74 | 0 | 70 |
| | 夕 | 74 | 39 | 74 | 0 | 70 |
| | 夜間 | 74 | 39 | 74 | 0 | 60 |
| 敷地 4 | 朝 | 66 | 34 | 66 | 0 | — |
| | 昼間 | 68 | 34 | 68 | 0 | — |
| | 夕 | 67 | 34 | 67 | 0 | — |
| | 夜間 | 66 | 34 | 66 | 0 | — |
| 敷地 5 | 朝 | 58 | 33 | 58 | 0 | — |
| | 昼間 | 65 | 33 | 65 | 0 | — |
| | 夕 | 64 | 33 | 64 | 0 | — |
| | 夜間 | 65 | 33 | 65 | 0 | — |
| 敷地 6 | 朝 | 65 | 50 | 65 | 0 | — |
| | 昼間 | 70 | 50 | 70 | 0 | — |
| | 夕 | 70 | 50 | 70 | 0 | — |
| | 夜間 | 67 | 50 | 67 | 0 | — |

注:

6. 敷地 1～3 は、「環境の保全と創造に関する条例」により、第 3.2.8-10 表の第 4 種区域の規制が適用され、敷地 4～6 については規制が適用されない。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値を修正した。

- ① 環防部No.29,32～34: 転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。
- ① KANSONo.130～135: 予測計算時に予測諸元を誤って転記した。
- ④ 注 6. の参照先の表番号を間違えていた。

※④は、自主検証で判明した①と同じ頁内に存在したため、資料 4 の資料⑦でも掲載しているもの。

表-14 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-285 [807])

現行 (準備書 p12.1.1-285 [807])

第 12.1.1.2-10 表(3) 施設の稼働に伴う騒音の予測結果 (住居等が存在する地域)
[平日] (単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Aeq}] a | 予測騒音レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 環境基準 |
|------|-------|-----------------------------|----------------------|---------------------------|-----------------------|------|
| | | | 予測値 [L_{Aeq}] | 合成値 [L_{Aeq}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 57 | 38 | 57 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 51 | 38 | 51 | 0 | 50 |
| 周辺 2 | 昼間 | 62 | 40 | 62 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 59 | 40 | 59 | 0 | 50 |
| 周辺 3 | 昼間 | 56 | 37 | 56 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 51 | 37 | 51 | 0 | 50 |
| 周辺 4 | 昼間 | 56 | 35 | 56 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 51 | 35 | 51 | 0 | 45 |
| 周辺 5 | 昼間 | 57 | 40 | 57 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 53 | 40 | 53 | 0 | 45 |
| 周辺 6 | 昼間 | 57 | 37 | 57 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 49 | 37 | 49 | 0 | 45 |

[休日] (単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Aeq}] a | 予測騒音レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 環境基準 |
|------|-------|-----------------------------|----------------------|---------------------------|-----------------------|------|
| | | | 予測値 [L_{Aeq}] | 合成値 [L_{Aeq}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 53 | 38 | 53 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 50 | 38 | 50 | 0 | 50 |
| 周辺 2 | 昼間 | 59 | 40 | 59 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 57 | 40 | 57 | 0 | 50 |
| 周辺 3 | 昼間 | 54 | 37 | 54 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 51 | 37 | 51 | 0 | 50 |
| 周辺 4 | 昼間 | 54 | 35 | 54 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 51 | 35 | 51 | 0 | 45 |
| 周辺 5 | 昼間 | 56 | 40 | 56 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 51 | 40 | 51 | 0 | 45 |
| 周辺 6 | 昼間 | 53 | 37 | 53 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 47 | 37 | 47 | 0 | 45 |

修正後

第 12. 1. 1. 2-10 表(3) 施設の稼働に伴う騒音の予測結果 (住居等が存在する地域)
[平日] (単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Aeq}] a | 予測騒音レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 環境基準 |
|------|-------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------|------|
| | | | 予測値 [L_{Aeq}] ※1 | 合成値 [L_{Aeq}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 57 | 39 | 57 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 51 | 39 | 51 | 0 | 50 |
| 周辺 2 | 昼間 | 62 | 40 | 62 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 59 | 40 | 59 | 0 | 50 |
| 周辺 3 | 昼間 | 56 | 37 | 56 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 51 | 37 | 51 | 0 | 50 |
| 周辺 4 | 昼間 | 56 | 35 | 56 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 51 | 35 | 51 | 0 | 45 |
| 周辺 5 | 昼間 | 57 | 41 | 57 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 53 | 41 | 53 | 0 | 45 |
| 周辺 6 | 昼間 | 57 | 37 | 57 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 49 | 37 | 49 | 0 | 45 |

[休日] (単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Aeq}] a | 予測騒音レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 環境基準 |
|------|-------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------|------|
| | | | 予測値 [L_{Aeq}] ※1 | 合成値 [L_{Aeq}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 53 | 39 | 53 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 50 | 39 | 50 | 0 | 50 |
| 周辺 2 | 昼間 | 59 | 40 | 59 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 57 | 40 | 57 | 0 | 50 |
| 周辺 3 | 昼間 | 54 | 37 | 54 | 0 | 60 |
| | 夜間 | 50 ※2 | 37 | 50 ※2 | 0 | 50 |
| 周辺 4 | 昼間 | 54 | 35 | 54 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 51 | 35 | 51 | 0 | 45 |
| 周辺 5 | 昼間 | 56 | 41 | 56 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 51 | 41 | 51 | 0 | 45 |
| 周辺 6 | 昼間 | 53 | 37 | 53 | 0 | 55 |
| | 夜間 | 47 | 37 | 47 | 0 | 45 |

※準備書 p12. 4-99 [1443]、要約書 p. 123 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値等を修正した。

- ① 環防部No.29,32~34: 転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。 ※1
- ① KANSO No.130~135: 予測計算時に予測諸元を誤って転記した。 ※1
- ④ 「第 12. 1. 1. 2-3 表(2) 騒音の調査結果 (住居等が存在する地域)」の修正に伴い数値を修正した。 ※2

※④は、自主検証で判明した①と同じ頁内に存在したため、資料 4 の資料⑦でも掲載しているもの。

12.1.1 大気環境 3. 振動

表－1 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-297 [819]）

| 現行（準備書 p12.1.1-297 [819]） | | |
|---------------------------------|----|------|
| 第 12.1.1.3-4 表(1) 振動の調査結果（敷地境界） | | |
| [平日] 調査期間：平成 29 年 1 月 11 日 | | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 |
| 天気 | 晴 | 晴時々曇 |
| | | |
| 修正後 | | |
| 第 12.1.1.3-4 表(1) 振動の調査結果（敷地境界） | | |
| [平日] 調査期間：平成 29 年 1 月 11 日 | | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 |
| 天気 | 晴 | 晴 |
| | | |

【修正理由】

- ② KANSO№9：現地調査時の測定記録から誤って転記した。

表－2 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-298 [820]）

| 現行（準備書 p12.1.1-298 [820]） | | |
|---------------------------------------|----|------|
| 第 12.1.1.3-4 表(2) 振動の調査結果（住居等が存在する地域） | | |
| [平日] 調査期間：平成 29 年 1 月 11 日 | | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 |
| 天気 | 晴 | 晴時々曇 |
| | | |
| 修正後 | | |
| 第 12.1.1.3-4 表(2) 振動の調査結果（住居等が存在する地域） | | |
| [平日] 調査期間：平成 29 年 1 月 11 日 | | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 |
| 天気 | 晴 | 晴 |
| | | |

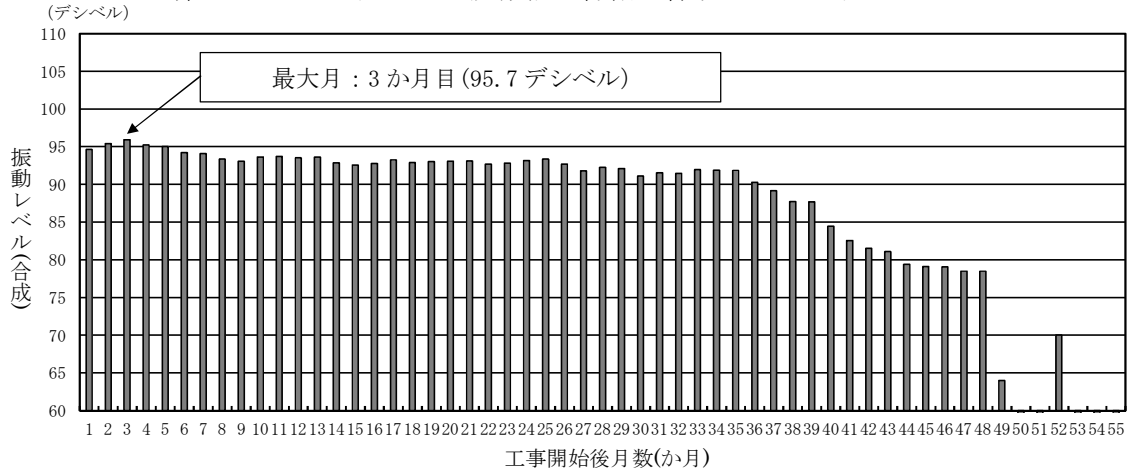
【修正理由】

- ② KANSO№10：現地調査時の測定記録から誤って転記した。

表-3 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-307 [829])

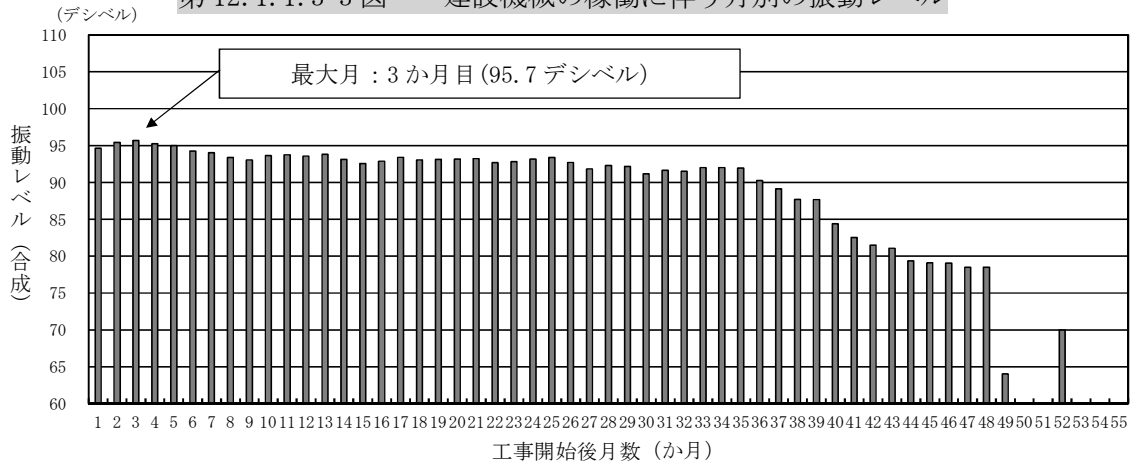
現行 (準備書 p12.1.1-307 [829])

第 12.1.1.3-3 図 建設機械の稼働に伴う月別の振動レベル



修正後

第 12.1.1.3-3 図 建設機械の稼働に伴う月別の振動レベル



【修正理由】

- ④ 本図の各月の振動レベルに工事計画の変更を反映していなかった。なお、予測計算では正しく設定されている。

表－4 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-311 [833]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-311 [833]） | | | |
|--|--------------------|---------------|-----------------|
| 第 12. 1. 1. 3-8 表 建設機械の振動諸元（工事開始後 3 か月目） | | | |
| 機械等機種 | 規格 | 稼働台数 （台／日） | 振動レベル （デシベル） |
| クラムシェル | 0. 4m ³ | 2 | 72 |

| 修正後 | | | |
|--|--------------------|---------------|-----------------|
| 第 12. 1. 1. 3-8 表 建設機械の振動諸元（工事開始後 3 か月目） | | | |
| 機械等機種 | 規格 | 稼働台数 （台／日） | 振動レベル （デシベル） |
| クラムシェル | 2. 5m ³ | 2 | 72 |

【修正理由】

- ② KANSO№129：振動予測では規格 2.5m³のクラムシェルと記載すべきところを、誤って騒音予測で用いた規格 0.4m³のクラムシェルと記載した。なお、予測計算は正しく実施されている。

表－5 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-316 [838]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-316 [838]） | | | |
|-------------------------------------|--------|-----------------|---------------|
| 第 12. 1. 1. 3-10 表 発電設備の主要な振動発生源の諸元 | | | |
| 図中番号 | 設備名称 | 振動レベル （デシベル） | 卓越周波数 （Hz） |
| ⑥ | 排煙脱硫装置 | 酸化空気ブロワ | 50 |
| ⑦ | | ガス冷却ポンプ | 50 |
| ⑧ | | 脱硫通風機 | 50 |

| 修正後 | | | |
|-------------------------------------|--------|-----------------|---------------|
| 第 12. 1. 1. 3-10 表 発電設備の主要な振動発生源の諸元 | | | |
| 図中番号 | 設備名称 | 振動レベル （デシベル） | 卓越周波数 （Hz） |
| ⑥ | 排煙脱硫装置 | 酸化空気ブロワ | 50 |
| ⑦ | | ガス冷却ポンプ | 50 |
| ⑧ | | 脱硫通風機 | 69 |

【修正理由】

- ③ メーカーから提示された振動のオーバーオール値を周波数別の値に変換する際の計算式を誤って設定した。

表－6 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-318 [840]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-318 [840]） |
|--|
| <p>(f) 予測結果</p> <p>施設の稼働（機械等の稼働）に伴う振動の予測結果は、第 12. 1. 1. 3-11 表のとおりである。</p> <p>敷地境界の平日の予測結果（合成値）は、敷地 1 が 53、54 デシベル、敷地 2 が 44、47 デシベル、敷地 3 が 47、51 デシベル、敷地 4 が 45、46 デシベル、敷地 5 が 30、33 デシベル、敷地 6 が 40、47 デシベルである。</p> <p>敷地境界の休日の予測結果（合成値）は、敷地 1 が 49、51 デシベル、敷地 2 が 41、42 デシベル、敷地 3 が 44 デシベル、敷地 4 が 41 デシベル、敷地 5 が 30、34 デシベル、敷地 6 が 40、41 デシベルである。</p> |
| 修正後 |
| <p>(f) 予測結果</p> <p>施設の稼働（機械等の稼働）に伴う振動の予測結果は、第 12. 1. 1. 3-11 表のとおりである。</p> <p>敷地境界の平日の予測結果（合成値）は、敷地 1 が 53、54 デシベル、敷地 2 が 44、47 デシベル、敷地 3 が 47、51 デシベル、敷地 4 が 45、46 デシベル、敷地 5 が 31、33 デシベル、敷地 6 が 41、47 デシベルである。</p> <p>敷地境界の休日の予測結果（合成値）は、敷地 1 が 49、51 デシベル、敷地 2 が 41、42 デシベル、敷地 3 が 44 デシベル、敷地 4 が 41 デシベル、敷地 5 が 31、34 デシベル、敷地 6 が 41、42 デシベルである。</p> |

【修正理由】

1-58～61 頁に示す「第 12.1.1.3-11 表(1)、(2) 施設の稼働に伴う振動の予測結果」の修正に伴い数値を修正した。

表-7 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-319 [841])

現行 (準備書 p12.1.1-319 [841])

第 12.1.1.3-11 表(1) 施設の稼働に伴う振動の予測結果 (敷地境界)

[平日]

(単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{10}] a | 予測振動レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | (参考) 規制基準 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|--------------|
| | | | 予測値 [L_{10}] | 合成値 [L_{10}] b | | |
| 敷地 1 | 昼間 | 53 | 16 | 53 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 54 | 16 | 54 | 0 | (60) |
| 敷地 2 | 昼間 | 47 | 21 | 47 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 44 | 21 | 44 | 0 | (60) |
| 敷地 3 | 昼間 | 51 | 24 | 51 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 47 | 24 | 47 | 0 | (60) |
| 敷地 4 | 昼間 | 46 | 20 | 46 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 45 | 20 | 45 | 0 | (60) |
| 敷地 5 | 昼間 | 33 | 17 | 33 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 30 | 17 | 30 | 0 | (60) |
| 敷地 6 | 昼間 | 47 | 29 | 47 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 40 | 29 | 40 | 0 | (60) |

[休日]

(単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{10}] a | 予測振動レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | (参考) 規制基準 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|--------------|
| | | | 予測値 [L_{10}] | 合成値 [L_{10}] b | | |
| 敷地 1 | 昼間 | 49 | 16 | 49 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 51 | 16 | 51 | 0 | (60) |
| 敷地 2 | 昼間 | 42 | 21 | 42 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 41 | 21 | 41 | 0 | (60) |
| 敷地 3 | 昼間 | 44 | 24 | 44 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 44 | 24 | 44 | 0 | (60) |
| 敷地 4 | 昼間 | 41 | 20 | 41 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 41 | 20 | 41 | 0 | (60) |
| 敷地 5 | 昼間 | 34 | 17 | 34 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 30 | 17 | 30 | 0 | (60) |
| 敷地 6 | 昼間 | 41 | 29 | 41 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 40 | 29 | 40 | 0 | (60) |

修正後

第 12. 1. 1. 3-11 表 (1) 施設の稼働に伴う振動の予測結果 (敷地境界)

[平日]

(単位: デシベ)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L ₁₀] a | 予測振動レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | (参考) 規制基準 |
|------|-------|----------------------------------|---------------------------|--------------------------------|-----------------------|--------------|
| | | | 予測値 [L ₁₀] | 合成値 [L ₁₀] b | | |
| 敷地 1 | 昼間 | 53 | 18 | 53 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 54 | 18 | 54 | 0 | (60) |
| 敷地 2 | 昼間 | 47 | 23 | 47 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 44 | 23 | 44 | 0 | (60) |
| 敷地 3 | 昼間 | 51 | 25 | 51 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 47 | 25 | 47 | 0 | (60) |
| 敷地 4 | 昼間 | 46 | 22 | 46 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 45 | 22 | 45 | 0 | (60) |
| 敷地 5 | 昼間 | 33 | 21 | 33 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 30 | 21 | 31 | 1 | (60) |
| 敷地 6 | 昼間 | 47 | 34 | 47 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 40 | 34 | 41 | 1 | (60) |

[休日]

(単位: デシベ)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L ₁₀] a | 予測振動レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | (参考) 規制基準 |
|------|-------|----------------------------------|---------------------------|--------------------------------|-----------------------|--------------|
| | | | 予測値 [L ₁₀] | 合成値 [L ₁₀] b | | |
| 敷地 1 | 昼間 | 49 | 18 | 49 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 51 | 18 | 51 | 0 | (60) |
| 敷地 2 | 昼間 | 42 | 23 | 42 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 41 | 23 | 41 | 0 | (60) |
| 敷地 3 | 昼間 | 44 | 25 | 44 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 44 | 25 | 44 | 0 | (60) |
| 敷地 4 | 昼間 | 41 | 22 | 41 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 41 | 22 | 41 | 0 | (60) |
| 敷地 5 | 昼間 | 34 | 21 | 34 | 0 | (65) |
| | 夜間 | 30 | 21 | 31 | 1 | (60) |
| 敷地 6 | 昼間 | 41 | 34 | 42 | 1 | (65) |
| | 夜間 | 40 | 34 | 41 | 1 | (60) |

※準備書 p12. 4-101 [1445]、要約書 p. 125 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値等を修正した。

- ③ 将来の予測値を算出する過程において、エクセルの計算範囲を誤って設定した。(参照セルの間違い)
- ③ メーカーから提示された振動のオーバーオール値を周波数別の値に変換する際の計算式を誤って設定した。

表－8 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-320 [842]）

現行（準備書 p12.1.1-320 [842]）

第 12.1.1.3-11 表(2) 施設の稼働に伴う振動の予測結果（住居等が存在する地域）

[平日]

(単位：デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{10}] a | 予測振動レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | (参考) 振動感覚閾値 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|----------------|
| | | | 予測値 [L_{10}] | 合成値 [L_{10}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 40 | 11 | 40 | 0 | (55 以下) |
| | 夜間 | 41 | 11 | 41 | 0 | |
| 周辺 2 | 昼間 | 42 | 21 | 42 | 0 | |
| | 夜間 | 39 | 21 | 39 | 0 | |
| 周辺 3 | 昼間 | 40 | 15 | 40 | 0 | |
| | 夜間 | 38 | 15 | 38 | 0 | |
| 周辺 4 | 昼間 | 34 | 2 | 34 | 0 | |
| | 夜間 | 26 | 2 | 26 | 0 | |
| 周辺 5 | 昼間 | 35 | 14 | 35 | 0 | |
| | 夜間 | 33 | 14 | 33 | 0 | |
| 周辺 6 | 昼間 | 39 | 14 | 39 | 0 | |
| | 夜間 | 31 | 14 | 31 | 0 | |

[休日]

(単位：デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{10}] a | 予測振動レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | (参考) 振動感覚閾値 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|----------------|
| | | | 予測値 [L_{10}] | 合成値 [L_{10}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 38 | 11 | 38 | 0 | (55 以下) |
| | 夜間 | 36 | 11 | 36 | 0 | |
| 周辺 2 | 昼間 | 37 | 21 | 37 | 0 | |
| | 夜間 | 36 | 21 | 36 | 0 | |
| 周辺 3 | 昼間 | 34 | 15 | 34 | 0 | |
| | 夜間 | 34 | 15 | 34 | 0 | |
| 周辺 4 | 昼間 | 26 | 2 | 26 | 0 | |
| | 夜間 | <25 | 2 | <25 | 0 | |
| 周辺 5 | 昼間 | 32 | 14 | 32 | 0 | |
| | 夜間 | 30 | 14 | 30 | 0 | |
| 周辺 6 | 昼間 | 31 | 14 | 31 | 0 | |
| | 夜間 | 27 | 14 | 27 | 0 | |

修正後

第 12.1.1.3-11 表(2) 施設の稼働に伴う振動の予測結果 (住居等が存在する地域)

[平日]

(単位:デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{10}] a | 予測振動レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | (参考) 振動感覚閾値 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|----------------|
| | | | 予測値 [L_{10}] | 合成値 [L_{10}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 40 | 13 | 40 | 0 | (55 以下) |
| | 夜間 | 41 | 13 | 41 | 0 | |
| 周辺 2 | 昼間 | 42 | 22 | 42 | 0 | |
| | 夜間 | 39 | 22 | 39 | 0 | |
| 周辺 3 | 昼間 | 40 | 17 | 40 | 0 | |
| | 夜間 | 38 | 17 | 38 | 0 | |
| 周辺 4 | 昼間 | 34 | 2 | 34 | 0 | |
| | 夜間 | 26 | 2 | 26 | 0 | |
| 周辺 5 | 昼間 | 35 | 15 | 35 | 0 | |
| | 夜間 | 33 | 15 | 33 | 0 | |
| 周辺 6 | 昼間 | 39 | 16 | 39 | 0 | |
| | 夜間 | 31 | 16 | 31 | 0 | |

[休日]

(単位:デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{10}] a | 予測振動レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | (参考) 振動感覚閾値 |
|------|-------|----------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|----------------|
| | | | 予測値 [L_{10}] | 合成値 [L_{10}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 38 | 13 | 38 | 0 | (55 以下) |
| | 夜間 | 36 | 13 | 36 | 0 | |
| 周辺 2 | 昼間 | 37 | 22 | 37 | 0 | |
| | 夜間 | 36 | 22 | 36 | 0 | |
| 周辺 3 | 昼間 | 34 | 17 | 34 | 0 | |
| | 夜間 | 34 | 17 | 34 | 0 | |
| 周辺 4 | 昼間 | 26 | 2 | 26 | 0 | |
| | 夜間 | <25 | 2 | <25 | 0 | |
| 周辺 5 | 昼間 | 32 | 15 | 32 | 0 | |
| | 夜間 | 30 | 15 | 30 | 0 | |
| 周辺 6 | 昼間 | 31 | 16 | 31 | 0 | |
| | 夜間 | 27 | 16 | 27 | 0 | |

※準備書 p12.4-101 [1445]、要約書 p.125 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値等を修正した。

- ③ 将来の予測値を算出する過程において、エクセルの計算範囲を誤って設定した。(参照セルの間違い)
- ③ メーカーから提示された振動のオーバーオール値を周波数別の値に変換する際の計算式を誤って設定した。

表－9 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-321 [843]）

| 現行（準備書 p12. 1. 1-321 [843]） |
|---|
| <p>4. 環境保全の基準等との整合性</p> <p>対象事業実施区域の敷地境界における振動の予測結果は、平日の昼間が 33～53 デシベル、夜間が 30～54 デシベル、休日の昼間が 34～49 デシベル、夜間が 30～51 デシベルであり、対象事業実施区域及びその近傍は「振動規制法」に基づく指定区域に該当しないが、</p> |
| 修正後 |
| <p>4. 環境保全の基準等との整合性</p> <p>対象事業実施区域の敷地境界における振動の予測結果は、平日の昼間が 33～53 デシベル、夜間が 31～54 デシベル、休日の昼間が 34～49 デシベル、夜間が 31～51 デシベルであり、対象事業実施区域及びその近傍は「振動規制法」に基づく指定区域に該当しないが、</p> |

※準備書 p12. 4-103 [1447]、要約書 p. 127 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

「第 12. 1. 1. 3-11 表(1) 施設の稼働に伴う振動の予測結果（敷地境界）」の修正に伴い数値を修正した。

12.1.1 大気環境 4.低周波音

表ー1 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-328 [850]）

| 現行（準備書 p12.1.1-328 [850]） | | |
|--|---------|---------|
| 第 12.1.1.4-1 表(1) 低周波音の調査結果（G特性）（敷地境界） [休日] 調査期間：平成 29 年 1 月 15 日 | | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 |
| 風速（m/s） | 3.1～7.5 | 2.8～7.1 |
| 修正後 | | |
| 第 12.1.1.4-1 表(1) 低周波音の調査結果（G特性）（敷地境界） [休日] 調査期間：平成 29 年 1 月 15 日 | | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 |
| 風速（m/s） | 3.1～7.5 | 2.8～7.4 |

【修正理由】

- ② KANSONo.11：準備書取りまとめ時に風速を誤って転記した。

表ー2 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-329 [851]）

| 現行（準備書 p12.1.1-329 [851]） | | |
|--|---------|---------|
| 第 12.1.1.4-1 表(2) 低周波音の調査結果（G特性）（住居等が存在する地域） [休日] 調査期間：平成 29 年 1 月 15 日 | | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 |
| 風速（m/s） | 3.1～7.5 | 2.8～7.1 |
| 修正後 | | |
| 第 12.1.1.4-1 表(2) 低周波音の調査結果（G特性）（住居等が存在する地域） [休日] 調査期間：平成 29 年 1 月 15 日 | | |
| 時間の区分 | 昼間 | 夜間 |
| 風速（m/s） | 3.1～7.5 | 2.8～7.4 |

【修正理由】

- ② KANSONo.11：準備書取りまとめ時に風速を誤って転記した。

表-3 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p 12.1.1-336 [858])

現行 (準備書 p 12.1.1-336 [858])

第 12.1.1.4-3 表 発電設備の主要な低周波音発生源の諸元

| 図中番号 | 設備名称 | 音源形態 | 音圧レベル (デシベル) |
|------|--------|------|-----------------|
| ① | タービン建屋 | 面音源 | 80 |
| ② | ボイラー | 面音源 | 87 |
| ③ | 誘引通風機 | 点音源 | 90 |
| ④ | 脱硫通風機 | 点音源 | 114 |
| ⑤ | 主変圧器 | 点音源 | 89 |

修正後

第 12.1.1.4-3 表 発電設備の主要な低周波音発生源の諸元

| 図中番号 | 設備名称 | 音源形態 | 音圧レベル (デシベル) |
|------|--------|------|-----------------|
| ① | タービン建屋 | 面音源 | 81 |
| ② | ボイラー | 面音源 | 87 |
| ③ | 誘引通風機 | 点音源 | 90 |
| ④ | 脱硫通風機 | 点音源 | 88 |
| ⑤ | 主変圧器 | 点音源 | 72 |

【修正理由】

- ② KANSONo.139 : タービン建屋については、諸元設定時に音源面積の算出を誤った。
 脱硫通風機、主変圧器については、本表に記載する際、音圧レベルを記載すべきところを誤ってパワーレベルで記載した。なお、脱硫通風機、主変圧器については、予測計算では正しく設定されている。

表-4 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-338 [860])

| 現行 (準備書 p12.1.1-338 [860]) | | | | | | |
|--|-------|-----------------------------|----------------------|---------------------------|-----------------------|-----|
| 第 12.1.1.4-4 表(1) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (G特性) (敷地境界) | | | | | | |
| [平日] (単位: デシベル) | | | | | | |
| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Geq}] a | 予測レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 参考値 |
| | | | 予測値 [L_{Geq}] | 合成値 [L_{Geq}] b | | |
| 敷地 4 | 昼間 | 94 | 66 | 94 | 0 | 100 |
| | 夜間 | 88 | 66 | 88 | 0 | |
| [休日] (単位: デシベル) | | | | | | |
| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Geq}] a | 予測レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 参考値 |
| | | | 予測値 [L_{Geq}] | 合成値 [L_{Geq}] b | | |
| 敷地 4 | 昼間 | 86 | 66 | 86 | 0 | 100 |
| | 夜間 | 84 | 66 | 84 | 0 | |
| 修正後 | | | | | | |
| 第 12.1.1.4-4 表(1) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (G特性) (敷地境界) | | | | | | |
| [平日] (単位: デシベル) | | | | | | |
| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Geq}] a | 予測レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 参考値 |
| | | | 予測値 [L_{Geq}] | 合成値 [L_{Geq}] b | | |
| 敷地 4 | 昼間 | 94 | 67 | 94 | 0 | 100 |
| | 夜間 | 88 | 67 | 88 | 0 | |
| [休日] (単位: デシベル) | | | | | | |
| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Geq}] a | 予測レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 参考値 |
| | | | 予測値 [L_{Geq}] | 合成値 [L_{Geq}] b | | |
| 敷地 4 | 昼間 | 86 | 67 | 86 | 0 | 100 |
| | 夜間 | 84 | 67 | 84 | 0 | |

※準備書 p12.4-105 [1449]、要約書 p.129 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値を修正した。

- ① 環防部No.13~15,30,31,35 : 転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。
- ① KANSONo.136~138 : 予測計算時に予測諸元を誤って転記した。

表－5 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12.1.1-339 [861]）

現行（準備書 p12.1.1-339 [861]）

第 12.1.1.4-4 表(2) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果（G 特性）
（住居等が存在する地域）

[平日]

(単位：デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Geq}] a | 予測レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 参考値 |
|------|-------|-----------------------------|----------------------|---------------------------|-----------------------|-----|
| | | | 予測値 [L_{Geq}] | 合成値 [L_{Geq}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 76 | 60 | 76 | 0 | 100 |
| | 夜間 | 73 | 60 | 73 | 0 | |
| 周辺 2 | 昼間 | 82 | 66 | 82 | 0 | |
| | 夜間 | 79 | 66 | 79 | 0 | |
| 周辺 3 | 昼間 | 74 | 64 | 74 | 0 | |
| | 夜間 | 72 | 64 | 73 | 1 | |
| 周辺 4 | 昼間 | 79 | 61 | 79 | 0 | |
| | 夜間 | 72 | 61 | 72 | 0 | |
| 周辺 5 | 昼間 | 75 | 64 | 75 | 0 | |
| | 夜間 | 75 | 64 | 75 | 0 | |
| 周辺 6 | 昼間 | 72 | 64 | 73 | 1 | |
| | 夜間 | 67 | 64 | 69 | 2 | |

[休日]

(単位：デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Geq}] a | 予測レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 参考値 |
|------|-------|-----------------------------|----------------------|---------------------------|-----------------------|-----|
| | | | 予測値 [L_{Geq}] | 合成値 [L_{Geq}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 70 | 60 | 70 | 0 | 100 |
| | 夜間 | 70 | 60 | 70 | 0 | |
| 周辺 2 | 昼間 | 79 | 66 | 79 | 0 | |
| | 夜間 | 78 | 66 | 78 | 0 | |
| 周辺 3 | 昼間 | 70 | 64 | 71 | 1 | |
| | 夜間 | 68 | 64 | 69 | 1 | |
| 周辺 4 | 昼間 | 72 | 61 | 72 | 0 | |
| | 夜間 | 70 | 61 | 71 | 1 | |
| 周辺 5 | 昼間 | 72 | 64 | 73 | 1 | |
| | 夜間 | 71 | 64 | 72 | 1 | |
| 周辺 6 | 昼間 | 67 | 64 | 69 | 2 | |
| | 夜間 | 63 | 64 | 67 | 4 | |

修正後

第 12. 1. 1. 4-4 表(2) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (G 特性)
(住居等が存在する地域)

[平日]

(単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Geq}] a | 予測レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 参考値 |
|------|-------|-----------------------------|----------------------|---------------------------|-----------------------|-----|
| | | | 予測値 [L_{Geq}] | 合成値 [L_{Geq}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 76 | 61 | 76 | 0 | 100 |
| | 夜間 | 73 | 61 | 73 | 0 | |
| 周辺 2 | 昼間 | 82 | 67 | 82 | 0 | |
| | 夜間 | 79 | 67 | 79 | 0 | |
| 周辺 3 | 昼間 | 74 | 65 | 75 | 1 | |
| | 夜間 | 72 | 65 | 73 | 1 | |
| 周辺 4 | 昼間 | 79 | 60 | 79 | 0 | |
| | 夜間 | 72 | 60 | 72 | 0 | |
| 周辺 5 | 昼間 | 75 | 64 | 75 | 0 | |
| | 夜間 | 75 | 64 | 75 | 0 | |
| 周辺 6 | 昼間 | 72 | 65 | 73 | 1 | |
| | 夜間 | 67 | 65 | 69 | 2 | |

[休日]

(単位: デシベル)

| 予測地点 | 時間の区分 | 現況実測値 [L_{Geq}] a | 予測レベル | | 施設の稼働 による増分 b-a | 参考値 |
|------|-------|-----------------------------|----------------------|---------------------------|-----------------------|-----|
| | | | 予測値 [L_{Geq}] | 合成値 [L_{Geq}] b | | |
| 周辺 1 | 昼間 | 70 | 61 | 71 | 1 | 100 |
| | 夜間 | 70 | 61 | 71 | 1 | |
| 周辺 2 | 昼間 | 79 | 67 | 79 | 0 | |
| | 夜間 | 78 | 67 | 78 | 0 | |
| 周辺 3 | 昼間 | 70 | 65 | 71 | 1 | |
| | 夜間 | 68 | 65 | 70 | 2 | |
| 周辺 4 | 昼間 | 72 | 60 | 72 | 0 | |
| | 夜間 | 70 | 60 | 70 | 0 | |
| 周辺 5 | 昼間 | 72 | 64 | 73 | 1 | |
| | 夜間 | 71 | 64 | 72 | 1 | |
| 周辺 6 | 昼間 | 67 | 65 | 69 | 2 | |
| | 夜間 | 63 | 65 | 67 | 4 | |

※準備書 p12. 4-105 [1449]、要約書 p. 129 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値等を修正した。

- ① 環防部No.13~15,30,31,35 : 転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。
- ① KANSONo.136~138 : 予測計算時に予測諸元を誤って転記した。

表-6 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12. 1. 1-340 [862])

現行 (準備書 p12. 1. 1-340 [862])

第 12. 1. 1. 4-5 表(1) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (敷地境界)

(単位: デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 1 (平日) | | | | | | 敷地 1 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 66 | 48 | 66 | 60 | 48 | 60 | 59 | 48 | 59 | 59 | 48 | 59 |
| 6.3 | 70 | 48 | 70 | 62 | 48 | 62 | 61 | 48 | 61 | 60 | 48 | 60 |
| 8 | 70 | 48 | 70 | 63 | 48 | 63 | 64 | 48 | 64 | 62 | 48 | 62 |
| 10 | 75 | 48 | 75 | 68 | 48 | 68 | 67 | 48 | 67 | 65 | 48 | 65 |
| 12.5 | 77 | 45 | 77 | 70 | 45 | 70 | 69 | 45 | 69 | 66 | 45 | 66 |
| 16 | 72 | 48 | 72 | 67 | 48 | 67 | 66 | 48 | 66 | 64 | 48 | 64 |
| 20 | 70 | 48 | 70 | 65 | 48 | 65 | 65 | 48 | 65 | 63 | 48 | 63 |
| 25 | 71 | 45 | 71 | 66 | 45 | 66 | 66 | 45 | 66 | 64 | 45 | 64 |
| 31.5 | 70 | 44 | 70 | 65 | 44 | 65 | 66 | 44 | 66 | 64 | 44 | 64 |
| 40 | 72 | 42 | 72 | 66 | 42 | 66 | 67 | 42 | 67 | 64 | 42 | 64 |
| 50 | 71 | 45 | 71 | 66 | 45 | 66 | 67 | 45 | 67 | 64 | 45 | 64 |
| 63 | 69 | 41 | 69 | 65 | 41 | 65 | 65 | 41 | 65 | 63 | 41 | 63 |
| 80 | 67 | 34 | 67 | 62 | 34 | 62 | 62 | 34 | 62 | 60 | 34 | 60 |

(単位: デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 2 (平日) | | | | | | 敷地 2 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 69 | 57 | 69 | 68 | 57 | 68 | 68 | 57 | 68 | 68 | 57 | 68 |
| 6.3 | 70 | 57 | 70 | 69 | 57 | 69 | 69 | 57 | 69 | 69 | 57 | 69 |
| 8 | 73 | 57 | 73 | 71 | 57 | 71 | 70 | 57 | 70 | 70 | 57 | 70 |
| 10 | 75 | 58 | 75 | 71 | 58 | 71 | 71 | 58 | 71 | 71 | 58 | 71 |
| 12.5 | 76 | 56 | 76 | 71 | 56 | 71 | 71 | 56 | 71 | 70 | 56 | 70 |
| 16 | 73 | 59 | 73 | 71 | 59 | 71 | 70 | 59 | 70 | 70 | 59 | 70 |
| 20 | 72 | 59 | 72 | 68 | 59 | 69 | 68 | 59 | 69 | 67 | 59 | 68 |
| 25 | 71 | 57 | 71 | 67 | 57 | 67 | 67 | 57 | 67 | 66 | 57 | 67 |
| 31.5 | 70 | 56 | 70 | 66 | 56 | 66 | 66 | 56 | 66 | 65 | 56 | 66 |
| 40 | 68 | 54 | 68 | 65 | 54 | 65 | 64 | 54 | 64 | 63 | 54 | 64 |
| 50 | 66 | 52 | 66 | 64 | 52 | 64 | 62 | 52 | 62 | 61 | 52 | 62 |
| 63 | 65 | 56 | 66 | 62 | 56 | 63 | 61 | 56 | 62 | 61 | 56 | 62 |
| 80 | 65 | 49 | 65 | 61 | 49 | 61 | 61 | 49 | 61 | 60 | 49 | 60 |

(単位: デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 3 (平日) | | | | | | 敷地 3 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 70 | 56 | 70 | 65 | 56 | 66 | 64 | 56 | 65 | 64 | 56 | 65 |
| 6.3 | 74 | 56 | 74 | 68 | 56 | 68 | 67 | 56 | 67 | 67 | 56 | 67 |
| 8 | 75 | 55 | 75 | 72 | 55 | 72 | 71 | 55 | 71 | 71 | 55 | 71 |
| 10 | 75 | 56 | 75 | 71 | 56 | 71 | 71 | 56 | 71 | 70 | 56 | 70 |
| 12.5 | 76 | 54 | 76 | 70 | 54 | 70 | 69 | 54 | 69 | 68 | 54 | 68 |
| 16 | 73 | 57 | 73 | 69 | 57 | 69 | 69 | 57 | 69 | 68 | 57 | 68 |
| 20 | 73 | 57 | 73 | 70 | 57 | 70 | 69 | 57 | 69 | 69 | 57 | 69 |
| 25 | 74 | 54 | 74 | 71 | 54 | 71 | 70 | 54 | 70 | 69 | 54 | 69 |
| 31.5 | 74 | 54 | 74 | 72 | 54 | 72 | 71 | 54 | 71 | 70 | 54 | 70 |
| 40 | 74 | 52 | 74 | 71 | 52 | 71 | 70 | 52 | 70 | 69 | 52 | 69 |
| 50 | 74 | 50 | 74 | 71 | 50 | 71 | 70 | 50 | 70 | 68 | 50 | 68 |
| 63 | 73 | 53 | 73 | 70 | 53 | 70 | 69 | 53 | 69 | 67 | 53 | 67 |
| 80 | 71 | 46 | 71 | 68 | 46 | 68 | 66 | 46 | 66 | 65 | 46 | 65 |

修正後

第 12.1.1.4-5 表(1) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (敷地境界)

(単位: デンベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 1 (平日) | | | | | | 敷地 1 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 66 | 47 | 66 | 60 | 47 | 60 | 59 | 47 | 59 | 59 | 47 | 59 |
| 6.3 | 70 | 47 | 70 | 62 | 47 | 62 | 61 | 47 | 61 | 60 | 47 | 60 |
| 8 | 70 | 48 | 70 | 63 | 48 | 63 | 64 | 48 | 64 | 62 | 48 | 62 |
| 10 | 75 | 48 | 75 | 68 | 48 | 68 | 67 | 48 | 67 | 65 | 48 | 65 |
| 12.5 | 77 | 45 | 77 | 70 | 45 | 70 | 69 | 45 | 69 | 66 | 45 | 66 |
| 16 | 72 | 48 | 72 | 67 | 48 | 67 | 66 | 48 | 66 | 64 | 48 | 64 |
| 20 | 70 | 47 | 70 | 65 | 47 | 65 | 65 | 47 | 65 | 63 | 47 | 63 |
| 25 | 71 | 44 | 71 | 66 | 44 | 66 | 66 | 44 | 66 | 64 | 44 | 64 |
| 31.5 | 70 | 44 | 70 | 65 | 44 | 65 | 66 | 44 | 66 | 64 | 44 | 64 |
| 40 | 72 | 42 | 72 | 66 | 42 | 66 | 67 | 42 | 67 | 64 | 42 | 64 |
| 50 | 71 | 45 | 71 | 66 | 45 | 66 | 67 | 45 | 67 | 64 | 45 | 64 |
| 63 | 69 | 42 | 69 | 65 | 42 | 65 | 65 | 42 | 65 | 63 | 42 | 63 |
| 80 | 67 | 35 | 67 | 62 | 35 | 62 | 62 | 35 | 62 | 60 | 35 | 60 |

(単位: デンベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 2 (平日) | | | | | | 敷地 2 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 69 | 58 | 69 | 68 | 58 | 68 | 68 | 58 | 68 | 68 | 58 | 68 |
| 6.3 | 70 | 58 | 70 | 69 | 58 | 69 | 69 | 58 | 69 | 69 | 58 | 69 |
| 8 | 73 | 58 | 73 | 71 | 58 | 71 | 70 | 58 | 70 | 70 | 58 | 70 |
| 10 | 75 | 58 | 75 | 71 | 58 | 71 | 71 | 58 | 71 | 71 | 58 | 71 |
| 12.5 | 76 | 56 | 76 | 71 | 56 | 71 | 71 | 56 | 71 | 70 | 56 | 70 |
| 16 | 73 | 59 | 73 | 71 | 59 | 71 | 70 | 59 | 70 | 70 | 59 | 70 |
| 20 | 72 | 59 | 72 | 68 | 59 | 69 | 68 | 59 | 69 | 67 | 59 | 68 |
| 25 | 71 | 56 | 71 | 67 | 56 | 67 | 67 | 56 | 67 | 66 | 56 | 66 |
| 31.5 | 70 | 57 | 70 | 66 | 57 | 67 | 66 | 57 | 67 | 65 | 57 | 66 |
| 40 | 68 | 55 | 68 | 65 | 55 | 65 | 64 | 55 | 65 | 63 | 55 | 64 |
| 50 | 66 | 53 | 66 | 64 | 53 | 64 | 62 | 53 | 63 | 61 | 53 | 62 |
| 63 | 65 | 57 | 66 | 62 | 57 | 63 | 61 | 57 | 62 | 61 | 57 | 62 |
| 80 | 65 | 50 | 65 | 61 | 50 | 61 | 61 | 50 | 61 | 60 | 50 | 60 |

(単位: デンベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 3 (平日) | | | | | | 敷地 3 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 70 | 56 | 70 | 65 | 56 | 66 | 64 | 56 | 65 | 64 | 56 | 65 |
| 6.3 | 74 | 56 | 74 | 68 | 56 | 68 | 67 | 56 | 67 | 67 | 56 | 67 |
| 8 | 75 | 56 | 75 | 72 | 56 | 72 | 71 | 56 | 71 | 71 | 56 | 71 |
| 10 | 75 | 56 | 75 | 71 | 56 | 71 | 71 | 56 | 71 | 70 | 56 | 70 |
| 12.5 | 76 | 54 | 76 | 70 | 54 | 70 | 69 | 54 | 69 | 68 | 54 | 68 |
| 16 | 73 | 57 | 73 | 69 | 57 | 69 | 69 | 57 | 69 | 68 | 57 | 68 |
| 20 | 73 | 57 | 73 | 70 | 57 | 70 | 69 | 57 | 69 | 69 | 57 | 69 |
| 25 | 74 | 54 | 74 | 71 | 54 | 71 | 70 | 54 | 70 | 69 | 54 | 69 |
| 31.5 | 74 | 55 | 74 | 72 | 55 | 72 | 71 | 55 | 71 | 70 | 55 | 70 |
| 40 | 74 | 52 | 74 | 71 | 52 | 71 | 70 | 52 | 70 | 69 | 52 | 69 |
| 50 | 74 | 51 | 74 | 71 | 51 | 71 | 70 | 51 | 70 | 68 | 51 | 68 |
| 63 | 73 | 54 | 73 | 70 | 54 | 70 | 69 | 54 | 69 | 67 | 54 | 67 |
| 80 | 71 | 47 | 71 | 68 | 47 | 68 | 66 | 47 | 66 | 65 | 47 | 65 |

※準備書 p12.4-107 [1451]、要約書 p.131 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値等を修正した。

- ① 環防部No.13~15,30,31,35: 転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。
- ① KANSO.No.136~138: 予測計算時に予測諸元を誤って転記した。

表-7 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12.1.1-341 [863])

現行 (準備書 p12.1.1-341 [863])

第 12.1.1.4-5 表 (2) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (敷地境界)

(単位: デンベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 4 (平日) | | | | | | 敷地 4 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 79 | 53 | 79 | 72 | 53 | 72 | 69 | 53 | 69 | 68 | 53 | 68 |
| 6.3 | 76 | 51 | 76 | 69 | 51 | 69 | 68 | 51 | 68 | 66 | 51 | 66 |
| 8 | 77 | 51 | 77 | 70 | 51 | 70 | 70 | 51 | 70 | 67 | 51 | 67 |
| 10 | 83 | 51 | 83 | 75 | 51 | 75 | 75 | 51 | 75 | 71 | 51 | 71 |
| 12.5 | 83 | 51 | 83 | 77 | 51 | 77 | 76 | 51 | 76 | 73 | 51 | 73 |
| 16 | 80 | 53 | 80 | 76 | 53 | 76 | 74 | 53 | 74 | 72 | 53 | 72 |
| 20 | 80 | 55 | 80 | 75 | 55 | 75 | 73 | 55 | 73 | 71 | 55 | 71 |
| 25 | 77 | 50 | 77 | 71 | 50 | 71 | 70 | 50 | 70 | 68 | 50 | 68 |
| 31.5 | 74 | 49 | 74 | 68 | 49 | 68 | 67 | 49 | 67 | 65 | 49 | 65 |
| 40 | 74 | 47 | 74 | 68 | 47 | 68 | 67 | 47 | 67 | 65 | 47 | 65 |
| 50 | 72 | 45 | 72 | 67 | 45 | 67 | 66 | 45 | 66 | 65 | 45 | 65 |
| 63 | 72 | 47 | 72 | 67 | 47 | 67 | 66 | 47 | 66 | 64 | 47 | 64 |
| 80 | 73 | 41 | 73 | 67 | 41 | 67 | 67 | 41 | 67 | 64 | 41 | 64 |

(単位: デンベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 6 (平日) | | | | | | 敷地 6 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 60 | 59 | 63 | 58 | 59 | 62 | 60 | 59 | 63 | 58 | 59 | 62 |
| 6.3 | 64 | 60 | 65 | 63 | 60 | 65 | 68 | 60 | 69 | 64 | 60 | 65 |
| 8 | 65 | 62 | 67 | 63 | 62 | 66 | 69 | 62 | 70 | 63 | 62 | 66 |
| 10 | 65 | 61 | 66 | 61 | 61 | 64 | 66 | 61 | 67 | 62 | 61 | 65 |
| 12.5 | 73 | 60 | 73 | 69 | 60 | 70 | 70 | 60 | 70 | 68 | 60 | 69 |
| 16 | 75 | 63 | 75 | 74 | 63 | 74 | 75 | 63 | 75 | 72 | 63 | 73 |
| 20 | 72 | 62 | 72 | 72 | 62 | 72 | 73 | 62 | 73 | 70 | 62 | 71 |
| 25 | 72 | 60 | 72 | 69 | 60 | 70 | 70 | 60 | 70 | 68 | 60 | 69 |
| 31.5 | 75 | 60 | 75 | 71 | 60 | 71 | 73 | 60 | 73 | 70 | 60 | 70 |
| 40 | 71 | 59 | 71 | 67 | 59 | 68 | 71 | 59 | 71 | 68 | 59 | 69 |
| 50 | 70 | 58 | 70 | 66 | 58 | 67 | 76 | 58 | 76 | 66 | 58 | 67 |
| 63 | 71 | 57 | 71 | 67 | 57 | 67 | 81 | 57 | 81 | 66 | 57 | 67 |
| 80 | 71 | 56 | 71 | 68 | 56 | 68 | 72 | 56 | 72 | 66 | 56 | 66 |

修正後

第 12. 1. 1. 4-5 表(2) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (敷地境界)

(単位: デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 4 (平日) | | | | | | 敷地 4 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 79 | 53 | 79 | 72 | 53 | 72 | 69 | 53 | 69 | 68 | 53 | 68 |
| 6.3 | 76 | 52 | 76 | 69 | 52 | 69 | 68 | 52 | 68 | 66 | 52 | 66 |
| 8 | 77 | 52 | 77 | 70 | 52 | 70 | 70 | 52 | 70 | 67 | 52 | 67 |
| 10 | 83 | 51 | 83 | 75 | 51 | 75 | 75 | 51 | 75 | 71 | 51 | 71 |
| 12.5 | 83 | 51 | 83 | 77 | 51 | 77 | 76 | 51 | 76 | 73 | 51 | 73 |
| 16 | 80 | 54 | 80 | 76 | 54 | 76 | 74 | 54 | 74 | 72 | 54 | 72 |
| 20 | 80 | 55 | 80 | 75 | 55 | 75 | 73 | 55 | 73 | 71 | 55 | 71 |
| 25 | 77 | 50 | 77 | 71 | 50 | 71 | 70 | 50 | 70 | 68 | 50 | 68 |
| 31.5 | 74 | 50 | 74 | 68 | 50 | 68 | 67 | 50 | 67 | 65 | 50 | 65 |
| 40 | 74 | 48 | 74 | 68 | 48 | 68 | 67 | 48 | 67 | 65 | 48 | 65 |
| 50 | 72 | 46 | 72 | 67 | 46 | 67 | 66 | 46 | 66 | 65 | 46 | 65 |
| 63 | 72 | 48 | 72 | 67 | 48 | 67 | 66 | 48 | 66 | 64 | 48 | 64 |
| 80 | 73 | 41 | 73 | 67 | 41 | 67 | 67 | 41 | 67 | 64 | 41 | 64 |

(単位: デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 敷地 6 (平日) | | | | | | 敷地 6 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 60 | 59 | 63 | 58 | 59 | 62 | 60 | 59 | 63 | 58 | 59 | 62 |
| 6.3 | 64 | 60 | 65 | 63 | 60 | 65 | 68 | 60 | 69 | 64 | 60 | 65 |
| 8 | 65 | 62 | 67 | 63 | 62 | 66 | 69 | 62 | 70 | 63 | 62 | 66 |
| 10 | 65 | 61 | 66 | 61 | 61 | 64 | 66 | 61 | 67 | 62 | 61 | 65 |
| 12.5 | 73 | 60 | 73 | 69 | 60 | 70 | 70 | 60 | 70 | 68 | 60 | 69 |
| 16 | 75 | 63 | 75 | 74 | 63 | 74 | 75 | 63 | 75 | 72 | 63 | 73 |
| 20 | 72 | 61 | 72 | 72 | 61 | 72 | 73 | 61 | 73 | 70 | 61 | 71 |
| 25 | 72 | 59 | 72 | 69 | 59 | 69 | 70 | 59 | 70 | 68 | 59 | 69 |
| 31.5 | 75 | 60 | 75 | 71 | 60 | 71 | 73 | 60 | 73 | 70 | 60 | 70 |
| 40 | 71 | 59 | 71 | 67 | 59 | 68 | 71 | 59 | 71 | 68 | 59 | 69 |
| 50 | 70 | 58 | 70 | 66 | 58 | 67 | 76 | 58 | 76 | 66 | 58 | 67 |
| 63 | 71 | 57 | 71 | 67 | 57 | 67 | 81 | 57 | 81 | 66 | 57 | 67 |
| 80 | 71 | 56 | 71 | 68 | 56 | 68 | 72 | 56 | 72 | 66 | 56 | 66 |

※準備書 p12. 4-107 [1451]、要約書 p. 131 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値等を修正した。

- ① 環防部No.13~15,30,31,35 : 転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。
- ① KANSONo.136~138 : 予測計算時に予測諸元を誤って転記した。

表－8 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-342 [864]）

現行（準備書 p12. 1. 1-342 [864]）

第 12. 1. 1. 4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果（F 特性）
（住居等が存在する地域）

（単位：デシベル）

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 1（平日） | | | | | | 周辺 1（休日） | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 56 | 48 | 57 | 54 | 48 | 55 | 53 | 48 | 54 | 53 | 48 | 54 |
| 6.3 | 57 | 47 | 57 | 56 | 47 | 57 | 53 | 47 | 54 | 53 | 47 | 54 |
| 8 | 60 | 48 | 60 | 58 | 48 | 58 | 55 | 48 | 56 | 54 | 48 | 55 |
| 10 | 61 | 47 | 61 | 58 | 47 | 58 | 55 | 47 | 56 | 54 | 47 | 55 |
| 12.5 | 63 | 45 | 63 | 60 | 45 | 60 | 56 | 45 | 56 | 56 | 45 | 56 |
| 16 | 64 | 49 | 64 | 60 | 49 | 60 | 57 | 49 | 58 | 56 | 49 | 57 |
| 20 | 64 | 48 | 64 | 61 | 48 | 61 | 59 | 48 | 59 | 58 | 48 | 58 |
| 25 | 64 | 45 | 64 | 60 | 45 | 60 | 59 | 45 | 59 | 59 | 45 | 59 |
| 31.5 | 63 | 45 | 63 | 59 | 45 | 59 | 57 | 45 | 57 | 56 | 45 | 56 |
| 40 | 64 | 42 | 64 | 59 | 42 | 59 | 58 | 42 | 58 | 55 | 42 | 55 |
| 50 | 65 | 43 | 65 | 61 | 43 | 61 | 58 | 43 | 58 | 56 | 43 | 56 |
| 63 | 62 | 40 | 62 | 58 | 40 | 58 | 57 | 40 | 57 | 54 | 40 | 54 |
| 80 | 59 | 34 | 59 | 54 | 34 | 54 | 55 | 34 | 55 | 51 | 34 | 51 |

（単位：デシベル）

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 2（平日） | | | | | | 周辺 2（休日） | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 63 | 53 | 63 | 61 | 53 | 62 | 60 | 53 | 61 | 60 | 53 | 61 |
| 6.3 | 65 | 53 | 65 | 64 | 53 | 64 | 64 | 53 | 64 | 64 | 53 | 64 |
| 8 | 71 | 53 | 71 | 70 | 53 | 70 | 69 | 53 | 69 | 69 | 53 | 69 |
| 10 | 70 | 53 | 70 | 69 | 53 | 69 | 68 | 53 | 68 | 68 | 53 | 68 |
| 12.5 | 69 | 51 | 69 | 66 | 51 | 66 | 66 | 51 | 66 | 65 | 51 | 65 |
| 16 | 69 | 54 | 69 | 67 | 54 | 67 | 66 | 54 | 66 | 66 | 54 | 66 |
| 20 | 69 | 54 | 69 | 66 | 54 | 66 | 66 | 54 | 66 | 65 | 54 | 65 |
| 25 | 70 | 51 | 70 | 66 | 51 | 66 | 66 | 51 | 66 | 64 | 51 | 64 |
| 31.5 | 68 | 51 | 68 | 65 | 51 | 65 | 64 | 51 | 64 | 63 | 51 | 63 |
| 40 | 68 | 49 | 68 | 65 | 49 | 65 | 64 | 49 | 64 | 62 | 49 | 62 |
| 50 | 68 | 47 | 68 | 65 | 47 | 65 | 64 | 47 | 64 | 62 | 47 | 62 |
| 63 | 67 | 50 | 67 | 64 | 50 | 64 | 63 | 50 | 63 | 61 | 50 | 61 |
| 80 | 63 | 43 | 63 | 59 | 43 | 59 | 60 | 43 | 60 | 58 | 43 | 58 |

（単位：デシベル）

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 3（平日） | | | | | | 周辺 3（休日） | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 59 | 50 | 60 | 57 | 50 | 58 | 56 | 50 | 57 | 56 | 50 | 57 |
| 6.3 | 60 | 49 | 60 | 58 | 49 | 59 | 57 | 49 | 58 | 57 | 49 | 58 |
| 8 | 60 | 49 | 60 | 59 | 49 | 59 | 57 | 49 | 58 | 56 | 49 | 57 |
| 10 | 60 | 49 | 60 | 58 | 49 | 59 | 56 | 49 | 57 | 54 | 49 | 55 |
| 12.5 | 62 | 49 | 62 | 60 | 49 | 60 | 57 | 49 | 58 | 55 | 49 | 56 |
| 16 | 61 | 51 | 61 | 60 | 51 | 61 | 57 | 51 | 58 | 55 | 51 | 56 |
| 20 | 62 | 53 | 63 | 59 | 53 | 60 | 57 | 53 | 58 | 56 | 53 | 58 |
| 25 | 61 | 48 | 61 | 59 | 48 | 59 | 57 | 48 | 58 | 56 | 48 | 57 |
| 31.5 | 60 | 48 | 60 | 57 | 48 | 58 | 57 | 48 | 58 | 55 | 48 | 56 |
| 40 | 61 | 46 | 61 | 57 | 46 | 57 | 57 | 46 | 57 | 55 | 46 | 56 |
| 50 | 60 | 45 | 60 | 56 | 45 | 56 | 57 | 45 | 57 | 55 | 45 | 55 |
| 63 | 58 | 46 | 58 | 55 | 46 | 56 | 54 | 46 | 55 | 52 | 46 | 53 |
| 80 | 58 | 40 | 58 | 55 | 40 | 55 | 55 | 40 | 55 | 52 | 40 | 52 |

修正後

第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性)
(住居等が存在する地域)

(単位：デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 1 (平日) | | | | | | 周辺 1 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 56 | 48 | 57 | 54 | 48 | 55 | 53 | 48 | 54 | 53 | 48 | 54 |
| 6.3 | 57 | 48 | 58 | 56 | 48 | 57 | 53 | 48 | 54 | 53 | 48 | 54 |
| 8 | 60 | 48 | 60 | 58 | 48 | 58 | 55 | 48 | 56 | 54 | 48 | 55 |
| 10 | 61 | 48 | 61 | 58 | 48 | 58 | 55 | 48 | 56 | 54 | 48 | 55 |
| 12.5 | 63 | 45 | 63 | 60 | 45 | 60 | 56 | 45 | 56 | 56 | 45 | 56 |
| 16 | 64 | 49 | 64 | 60 | 49 | 60 | 57 | 49 | 58 | 56 | 49 | 57 |
| 20 | 64 | 48 | 64 | 61 | 48 | 61 | 59 | 48 | 59 | 58 | 48 | 58 |
| 25 | 64 | 45 | 64 | 60 | 45 | 60 | 59 | 45 | 59 | 59 | 45 | 59 |
| 31.5 | 63 | 45 | 63 | 59 | 45 | 59 | 57 | 45 | 57 | 56 | 45 | 56 |
| 40 | 64 | 42 | 64 | 59 | 42 | 59 | 58 | 42 | 58 | 55 | 42 | 55 |
| 50 | 65 | 43 | 65 | 61 | 43 | 61 | 58 | 43 | 58 | 56 | 43 | 56 |
| 63 | 62 | 41 | 62 | 58 | 41 | 58 | 57 | 41 | 57 | 54 | 41 | 54 |
| 80 | 59 | 35 | 59 | 54 | 35 | 54 | 55 | 35 | 55 | 51 | 35 | 51 |

(単位：デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 2 (平日) | | | | | | 周辺 2 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 63 | 54 | 64 | 61 | 54 | 62 | 60 | 54 | 61 | 60 | 54 | 61 |
| 6.3 | 65 | 53 | 65 | 64 | 53 | 64 | 64 | 53 | 64 | 64 | 53 | 64 |
| 8 | 71 | 53 | 71 | 70 | 53 | 70 | 69 | 53 | 69 | 69 | 53 | 69 |
| 10 | 70 | 53 | 70 | 69 | 53 | 69 | 68 | 53 | 68 | 68 | 53 | 68 |
| 12.5 | 69 | 51 | 69 | 66 | 51 | 66 | 66 | 51 | 66 | 65 | 51 | 65 |
| 16 | 69 | 55 | 69 | 67 | 55 | 67 | 66 | 55 | 66 | 66 | 55 | 66 |
| 20 | 69 | 55 | 69 | 66 | 55 | 66 | 66 | 55 | 66 | 65 | 55 | 65 |
| 25 | 70 | 51 | 70 | 66 | 51 | 66 | 66 | 51 | 66 | 64 | 51 | 64 |
| 31.5 | 68 | 52 | 68 | 65 | 52 | 65 | 64 | 52 | 64 | 63 | 52 | 63 |
| 40 | 68 | 50 | 68 | 65 | 50 | 65 | 64 | 50 | 64 | 62 | 50 | 62 |
| 50 | 68 | 48 | 68 | 65 | 48 | 65 | 64 | 48 | 64 | 62 | 48 | 62 |
| 63 | 67 | 51 | 67 | 64 | 51 | 64 | 63 | 51 | 63 | 61 | 51 | 61 |
| 80 | 63 | 44 | 63 | 59 | 44 | 59 | 60 | 44 | 60 | 58 | 44 | 58 |

(単位：デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 3 (平日) | | | | | | 周辺 3 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 59 | 50 | 60 | 57 | 50 | 58 | 56 | 50 | 57 | 56 | 50 | 57 |
| 6.3 | 60 | 49 | 60 | 58 | 49 | 59 | 57 | 49 | 58 | 57 | 49 | 58 |
| 8 | 60 | 50 | 60 | 59 | 50 | 60 | 57 | 50 | 58 | 56 | 50 | 57 |
| 10 | 60 | 49 | 60 | 58 | 49 | 59 | 56 | 49 | 57 | 54 | 49 | 55 |
| 12.5 | 62 | 49 | 62 | 60 | 49 | 60 | 57 | 49 | 58 | 55 | 49 | 56 |
| 16 | 61 | 52 | 62 | 60 | 52 | 61 | 57 | 52 | 58 | 55 | 52 | 57 |
| 20 | 62 | 53 | 63 | 59 | 53 | 60 | 57 | 53 | 58 | 56 | 53 | 58 |
| 25 | 61 | 48 | 61 | 59 | 48 | 59 | 57 | 48 | 58 | 56 | 48 | 57 |
| 31.5 | 60 | 48 | 60 | 57 | 48 | 58 | 57 | 48 | 58 | 55 | 48 | 56 |
| 40 | 61 | 47 | 61 | 57 | 47 | 57 | 57 | 47 | 57 | 55 | 47 | 56 |
| 50 | 60 | 45 | 60 | 56 | 45 | 56 | 57 | 45 | 57 | 55 | 45 | 55 |
| 63 | 58 | 47 | 58 | 55 | 47 | 56 | 54 | 47 | 55 | 52 | 47 | 53 |
| 80 | 58 | 41 | 58 | 55 | 41 | 55 | 55 | 41 | 55 | 52 | 41 | 52 |

※準備書 p12.4-109 [1453]、要約書 p.133 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

下記の修正に伴い予測値等を修正した。

- ① 環防部No.13～15,30,31,35：転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。
- ① KANSO No.136～138：予測計算時に予測諸元を誤って転記した。

表－9 準備書記載内容の修正内容（準備書 p12. 1. 1-343 [865]）

現行（準備書 p12. 1. 1-343 [865]）

第 12. 1. 1. 4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果（F 特性）
（住居等が存在する地域）

（単位：デシベル）

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 5（平日） | | | | | | 周辺 5（休日） | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 57 | 51 | 58 | 57 | 51 | 58 | 55 | 51 | 56 | 55 | 51 | 56 |
| 6.3 | 56 | 50 | 57 | 55 | 50 | 56 | 55 | 50 | 56 | 54 | 50 | 55 |
| 8 | 58 | 51 | 59 | 57 | 51 | 58 | 57 | 51 | 58 | 56 | 51 | 57 |
| 10 | 59 | 51 | 60 | 57 | 51 | 58 | 56 | 51 | 57 | 55 | 51 | 56 |
| 12.5 | 59 | 49 | 59 | 58 | 49 | 59 | 56 | 49 | 57 | 54 | 49 | 55 |
| 16 | 62 | 52 | 62 | 63 | 52 | 63 | 60 | 52 | 61 | 60 | 52 | 61 |
| 20 | 63 | 52 | 63 | 62 | 52 | 62 | 60 | 52 | 61 | 59 | 52 | 60 |
| 25 | 63 | 49 | 63 | 60 | 49 | 60 | 62 | 49 | 62 | 58 | 49 | 59 |
| 31.5 | 62 | 49 | 62 | 59 | 49 | 59 | 61 | 49 | 61 | 57 | 49 | 58 |
| 40 | 62 | 48 | 62 | 58 | 48 | 58 | 61 | 48 | 61 | 58 | 48 | 58 |
| 50 | 62 | 46 | 62 | 58 | 46 | 58 | 61 | 46 | 61 | 57 | 46 | 57 |
| 63 | 60 | 47 | 60 | 57 | 47 | 57 | 59 | 47 | 59 | 55 | 47 | 56 |
| 80 | 58 | 43 | 58 | 54 | 43 | 54 | 58 | 43 | 58 | 53 | 43 | 53 |

（単位：デシベル）

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 6（平日） | | | | | | 周辺 6（休日） | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 54 | 50 | 55 | 52 | 50 | 54 | 50 | 50 | 53 | 49 | 50 | 53 |
| 6.3 | 54 | 49 | 55 | 51 | 49 | 53 | 51 | 49 | 53 | 49 | 49 | 52 |
| 8 | 55 | 49 | 56 | 53 | 49 | 54 | 52 | 49 | 54 | 50 | 49 | 53 |
| 10 | 56 | 49 | 57 | 53 | 49 | 54 | 53 | 49 | 54 | 50 | 49 | 53 |
| 12.5 | 57 | 48 | 58 | 54 | 48 | 55 | 53 | 48 | 54 | 49 | 48 | 52 |
| 16 | 58 | 51 | 59 | 55 | 51 | 56 | 54 | 51 | 56 | 50 | 51 | 54 |
| 20 | 61 | 53 | 62 | 55 | 53 | 57 | 55 | 53 | 57 | 50 | 53 | 55 |
| 25 | 62 | 48 | 62 | 55 | 48 | 56 | 57 | 48 | 58 | 51 | 48 | 53 |
| 31.5 | 62 | 48 | 62 | 56 | 48 | 57 | 58 | 48 | 58 | 52 | 48 | 53 |
| 40 | 63 | 46 | 63 | 58 | 46 | 58 | 60 | 46 | 60 | 55 | 46 | 56 |
| 50 | 63 | 44 | 63 | 58 | 44 | 58 | 59 | 44 | 59 | 54 | 44 | 54 |
| 63 | 62 | 46 | 62 | 58 | 46 | 58 | 58 | 46 | 58 | 53 | 46 | 54 |
| 80 | 61 | 39 | 61 | 56 | 39 | 56 | 56 | 39 | 56 | 51 | 39 | 51 |

修正後

第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性)
(住居等が存在する地域)

(単位：デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 5 (平日) | | | | | | 周辺 5 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 57 | 51 | 58 | 57 | 51 | 58 | 55 | 51 | 56 | 55 | 51 | 56 |
| 6.3 | 56 | 51 | 57 | 55 | 51 | 56 | 55 | 51 | 56 | 54 | 51 | 56 |
| 8 | 58 | 51 | 59 | 57 | 51 | 58 | 57 | 51 | 58 | 56 | 51 | 57 |
| 10 | 59 | 51 | 60 | 57 | 51 | 58 | 56 | 51 | 57 | 55 | 51 | 56 |
| 12.5 | 59 | 49 | 59 | 58 | 49 | 59 | 56 | 49 | 57 | 54 | 49 | 55 |
| 16 | 62 | 52 | 62 | 63 | 52 | 63 | 60 | 52 | 61 | 60 | 52 | 61 |
| 20 | 63 | 52 | 63 | 62 | 52 | 62 | 60 | 52 | 61 | 59 | 52 | 60 |
| 25 | 63 | 49 | 63 | 60 | 49 | 60 | 62 | 49 | 62 | 58 | 49 | 59 |
| 31.5 | 62 | 50 | 62 | 59 | 50 | 60 | 61 | 50 | 61 | 57 | 50 | 58 |
| 40 | 62 | 48 | 62 | 58 | 48 | 58 | 61 | 48 | 61 | 58 | 48 | 58 |
| 50 | 62 | 47 | 62 | 58 | 47 | 58 | 61 | 47 | 61 | 57 | 47 | 57 |
| 63 | 60 | 48 | 60 | 57 | 48 | 58 | 59 | 48 | 59 | 55 | 48 | 56 |
| 80 | 58 | 43 | 58 | 54 | 43 | 54 | 58 | 43 | 58 | 53 | 43 | 53 |

(単位：デシベル)

| 中心周波数 (Hz) | 周辺 6 (平日) | | | | | | 周辺 6 (休日) | | | | | |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----------|-----|-----|
| | 昼間 | | | 夜間 | | | 昼間 | | | 夜間 | | |
| | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 | 現況 実測値 | 予測値 | 合成値 |
| 5 | 54 | 51 | 56 | 52 | 51 | 55 | 50 | 51 | 54 | 49 | 51 | 53 |
| 6.3 | 54 | 49 | 55 | 51 | 49 | 53 | 51 | 49 | 53 | 49 | 49 | 52 |
| 8 | 55 | 49 | 56 | 53 | 49 | 54 | 52 | 49 | 54 | 50 | 49 | 53 |
| 10 | 56 | 49 | 57 | 53 | 49 | 54 | 53 | 49 | 54 | 50 | 49 | 53 |
| 12.5 | 57 | 49 | 58 | 54 | 49 | 55 | 53 | 49 | 54 | 49 | 49 | 52 |
| 16 | 58 | 52 | 59 | 55 | 52 | 57 | 54 | 52 | 56 | 50 | 52 | 54 |
| 20 | 61 | 53 | 62 | 55 | 53 | 57 | 55 | 53 | 57 | 50 | 53 | 55 |
| 25 | 62 | 48 | 62 | 55 | 48 | 56 | 57 | 48 | 58 | 51 | 48 | 53 |
| 31.5 | 62 | 48 | 62 | 56 | 48 | 57 | 58 | 48 | 58 | 52 | 48 | 53 |
| 40 | 63 | 46 | 63 | 58 | 46 | 58 | 60 | 46 | 60 | 55 | 46 | 56 |
| 50 | 63 | 45 | 63 | 58 | 45 | 58 | 59 | 45 | 59 | 54 | 45 | 55 |
| 63 | 62 | 47 | 62 | 58 | 47 | 58 | 58 | 47 | 58 | 53 | 47 | 54 |
| 80 | 61 | 40 | 61 | 56 | 40 | 56 | 56 | 40 | 56 | 51 | 40 | 51 |

※準備書 p12.4-109 [1453]、要約書 p.133 も同様に修正し、評価書へ反映します。

【修正理由】

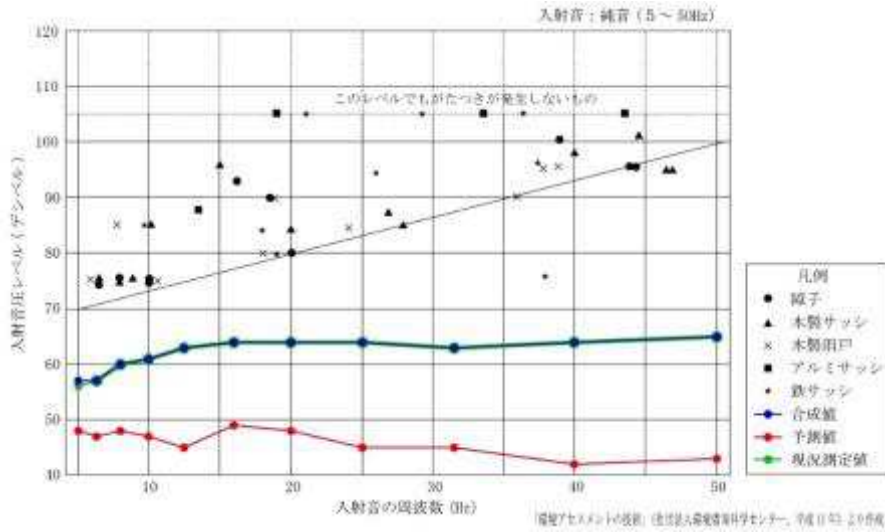
下記の修正に伴い予測値等を修正した。

- ① 環防部No.13~15,30,31,35：転記ミス、計算ミスにより誤った予測諸元を作成した。
- ① KANSONo.136~138：予測計算時に予測諸元を誤って転記した。

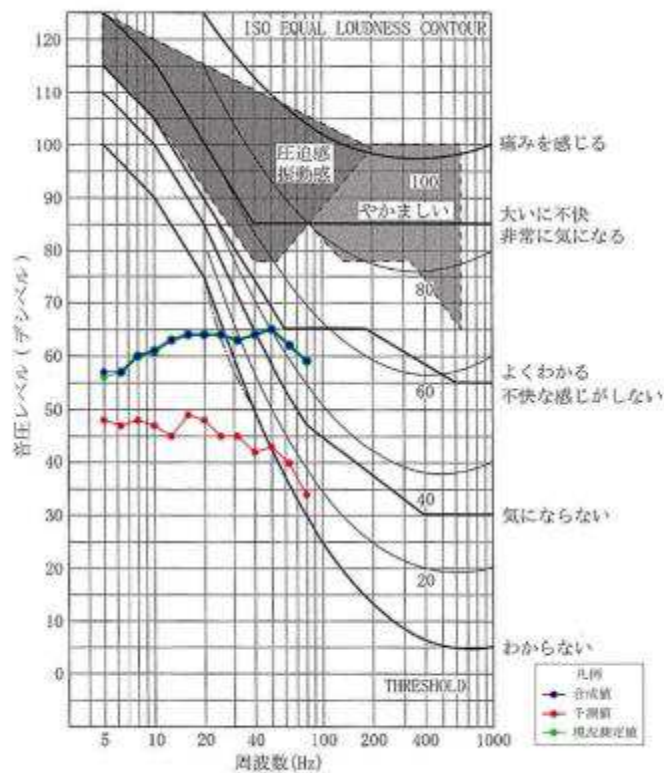
表-10 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12. 1. 1-345 [867])

現行 (準備書 p12. 1. 1-345 [867])

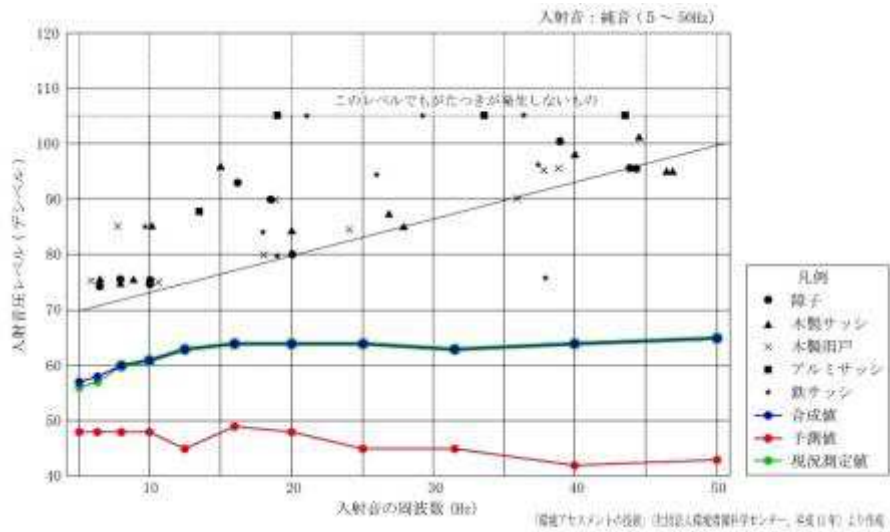
第 12. 1. 1. 4-4 図(1) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 1 : 平日 昼間)



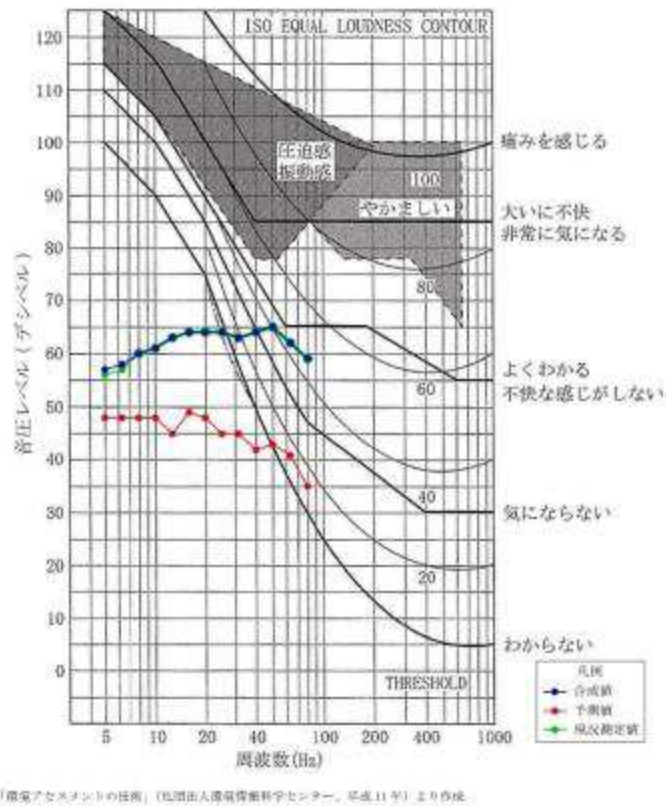
第 12. 1. 1. 4-5 図(1) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 1 : 平日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(1) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 1 : 平日 昼間)



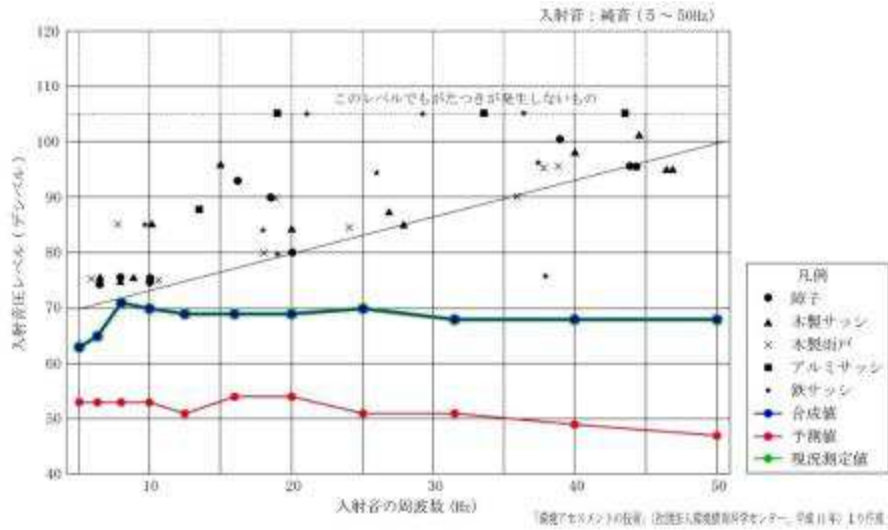
第 12.1.1.4-5 図(1) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 1 : 平日 昼間)



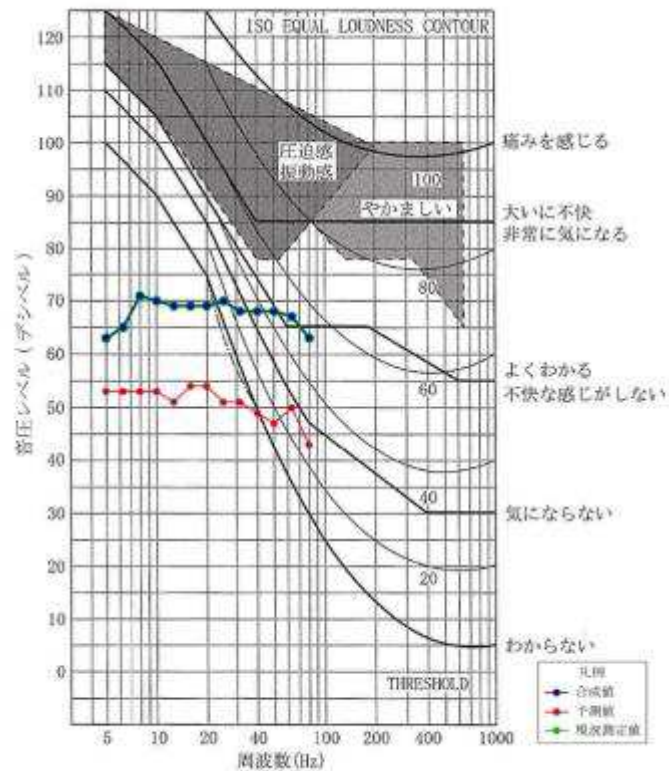
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

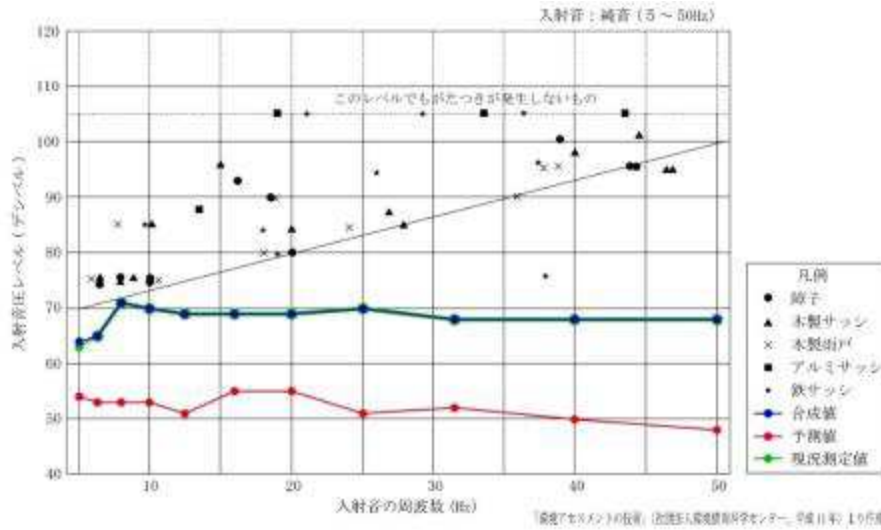
第 12. 1. 1. 4-4 図(2) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 2 : 平日 昼間)



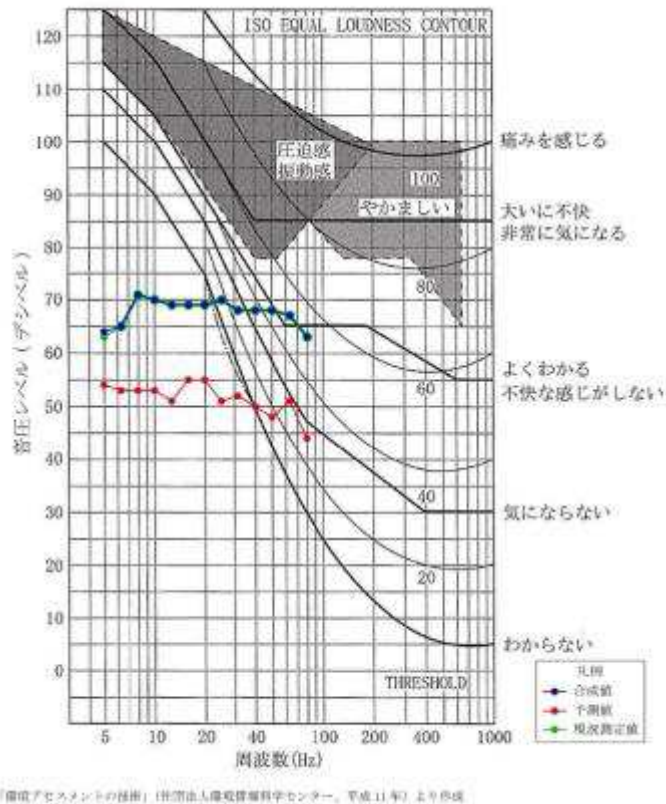
第 12. 1. 1. 4-5 図(2) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 2 : 平日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(2) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 2 : 平日 昼間)



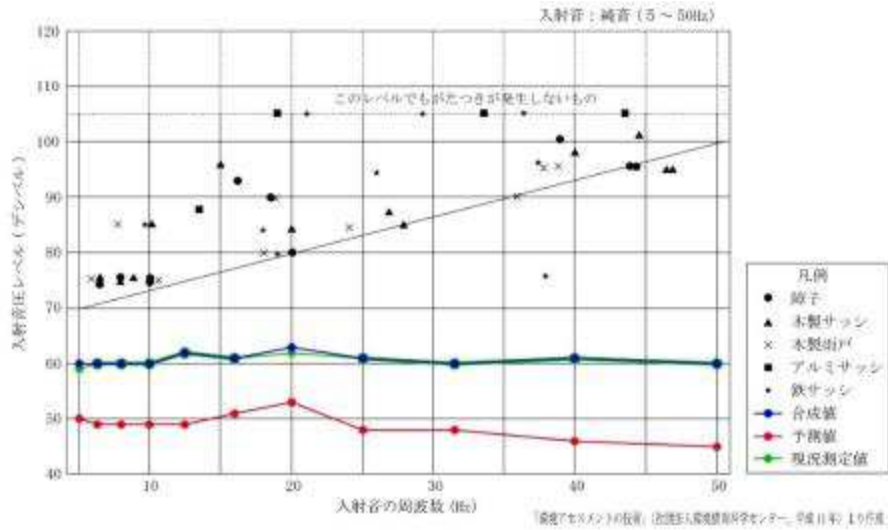
第 12.1.1.4-5 図(2) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 2 : 平日 昼間)



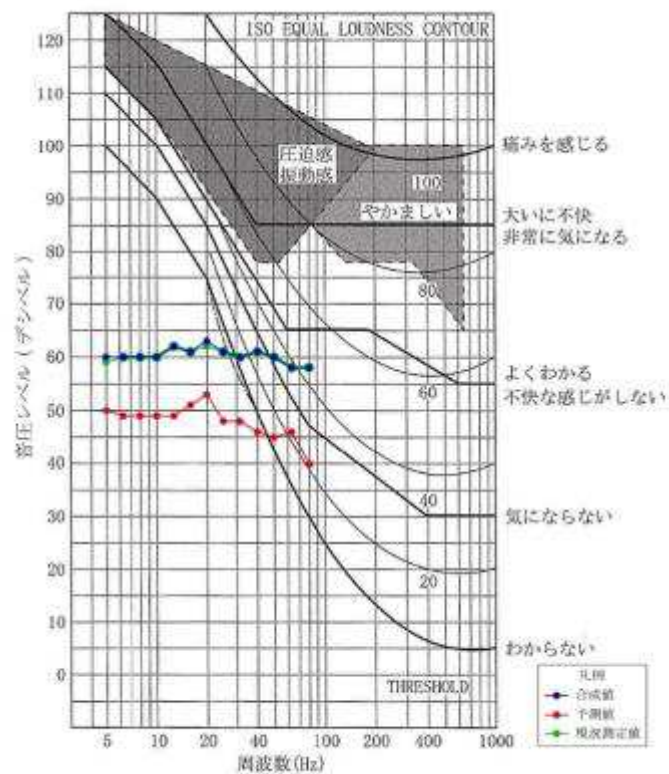
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

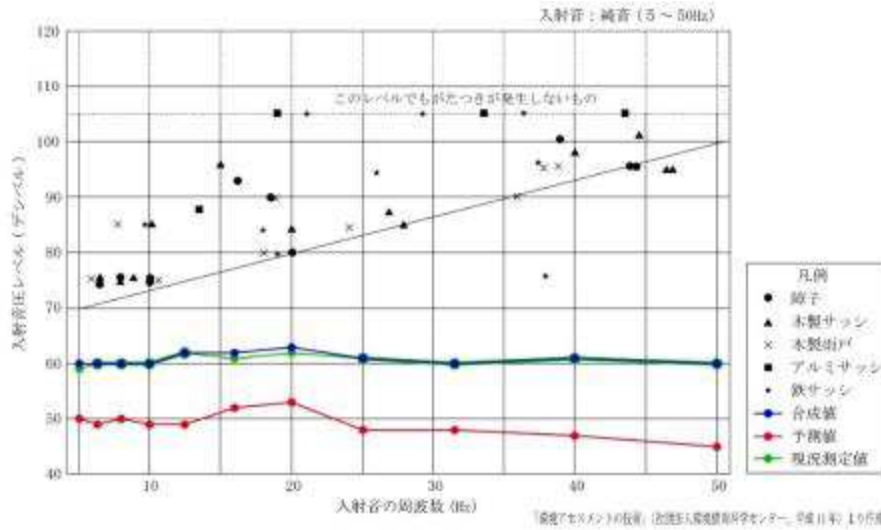
第 12.1.1.4-4 図(3) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺3：平日 昼間)



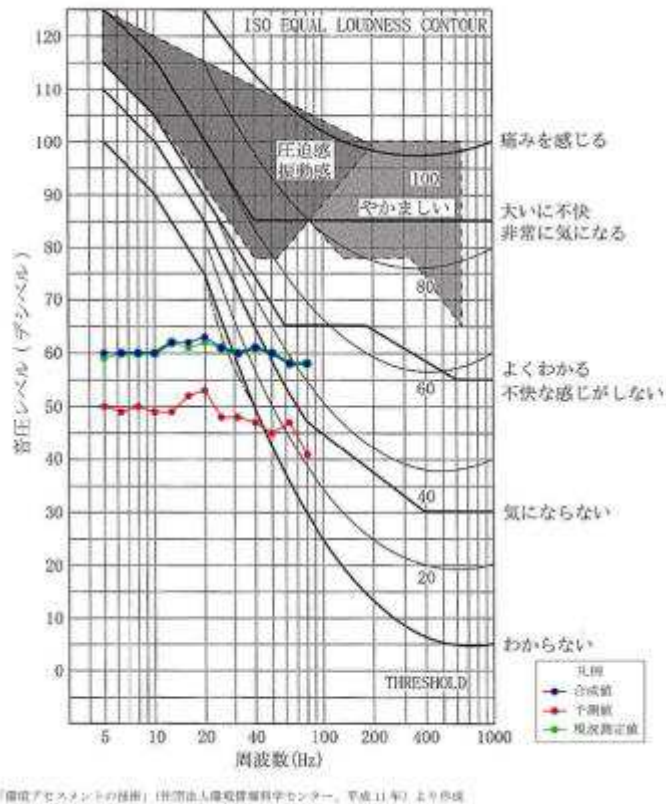
第 12.1.1.4-5 図(3) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺3：平日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(3) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 3 : 平日 昼間)



第 12.1.1.4-5 図(3) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 3 : 平日 昼間)



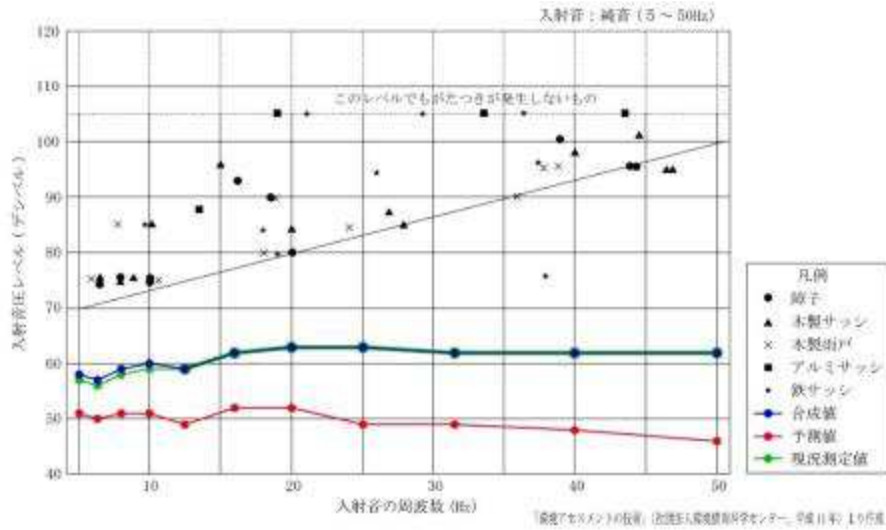
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

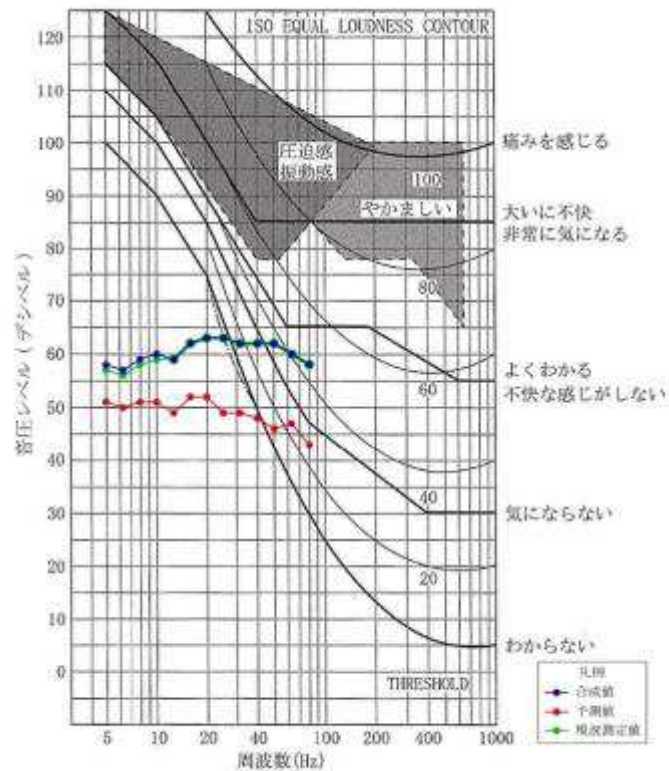
表-13 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12. 1. 1-349 [871])

現行 (準備書 p12. 1. 1-349 [871])

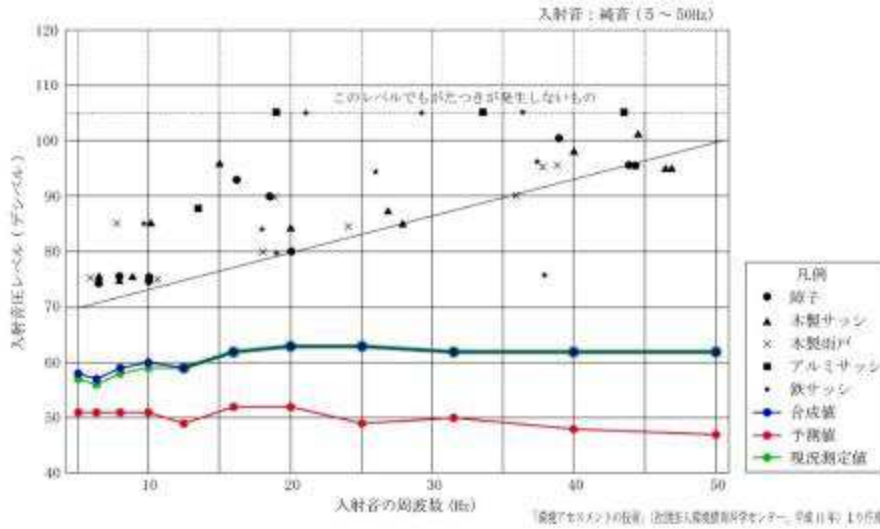
第 12. 1. 1. 4-4 図(5) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 5 : 平日 昼間)



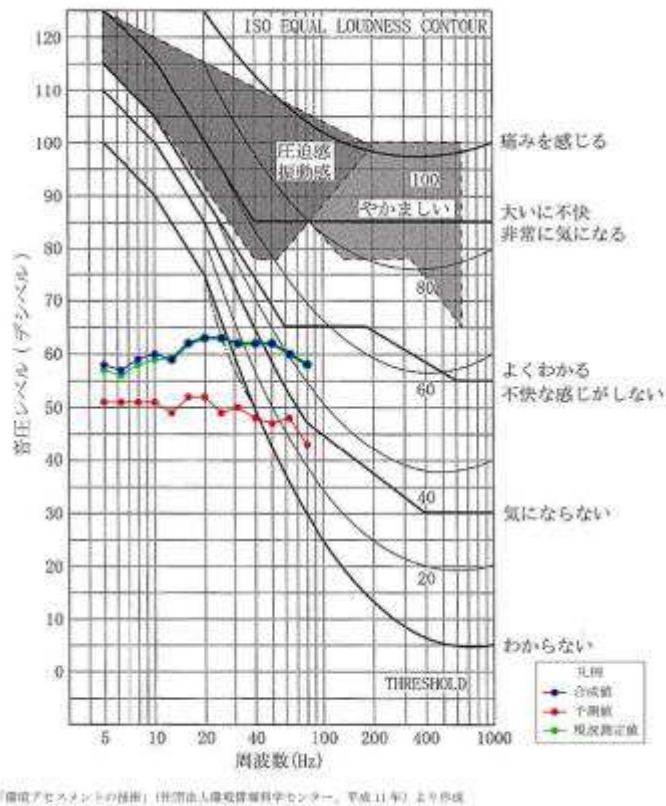
第 12. 1. 1. 4-5 図(5) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 5 : 平日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(5) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 5 : 平日 昼間)



第 12.1.1.4-5 図(5) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 5 : 平日 昼間)



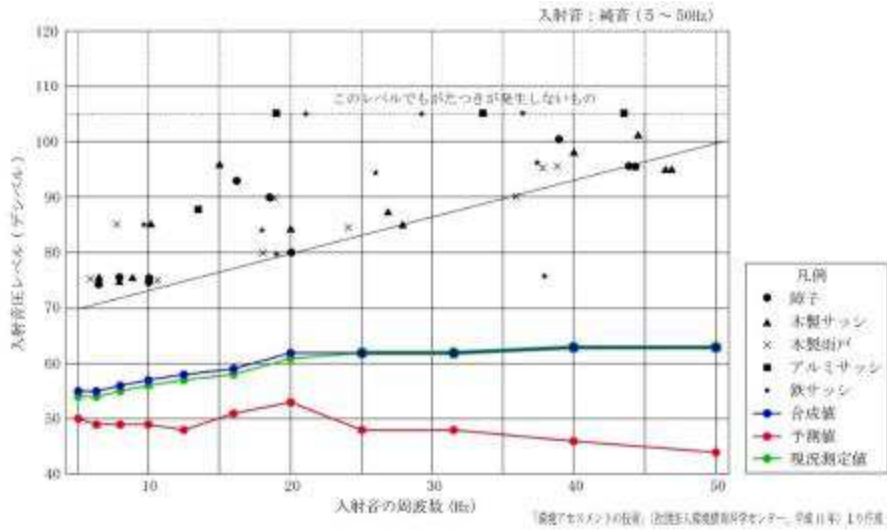
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

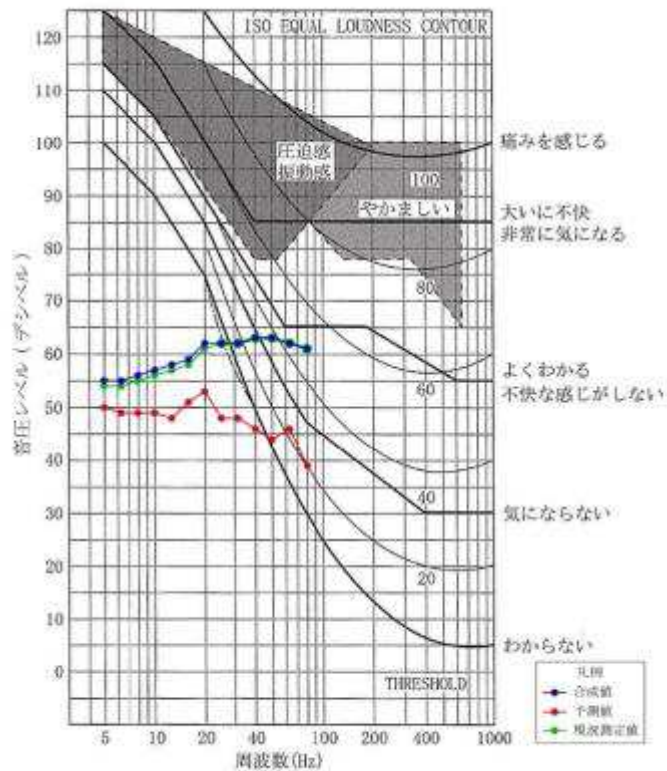
表-14 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12. 1. 1-350 [872])

現行 (準備書 p12. 1. 1-350 [872])

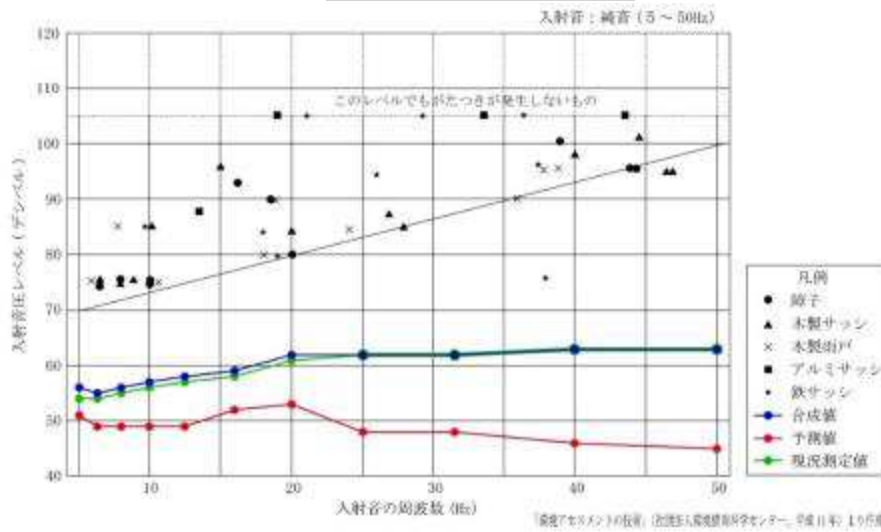
第 12. 1. 1. 4-4 図(6) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 6 : 平日 昼間)



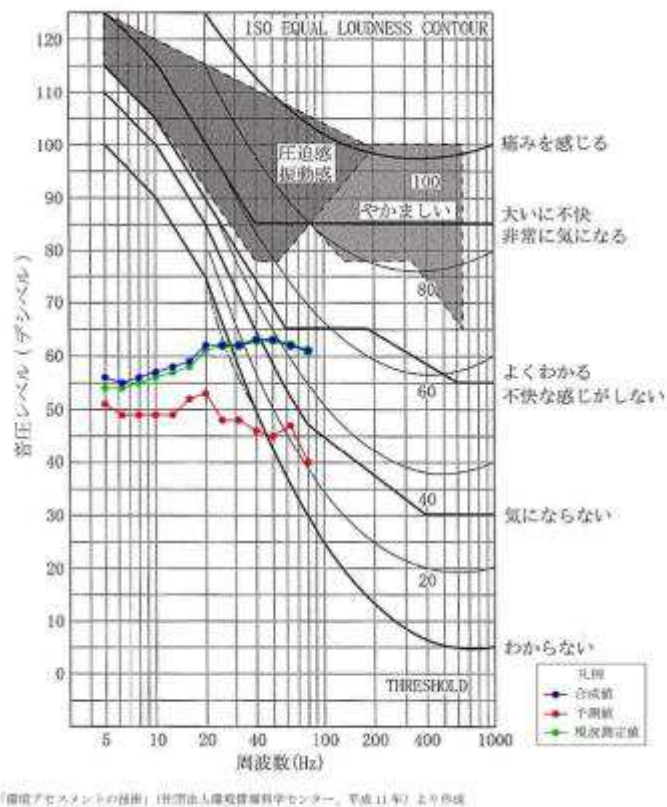
第 12. 1. 1. 4-5 図(6) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 6 : 平日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(6) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 6 : 平日 昼間)



第 12.1.1.4-5 図(6) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 6 : 平日 昼間)



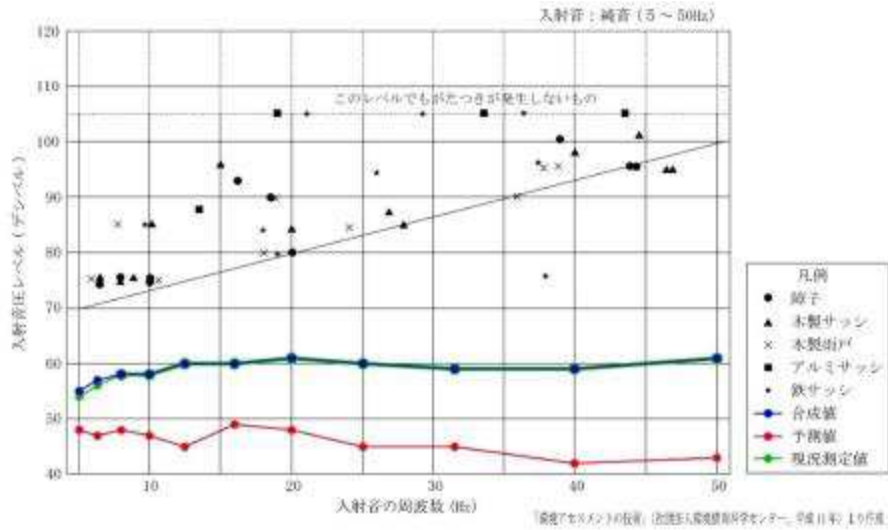
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

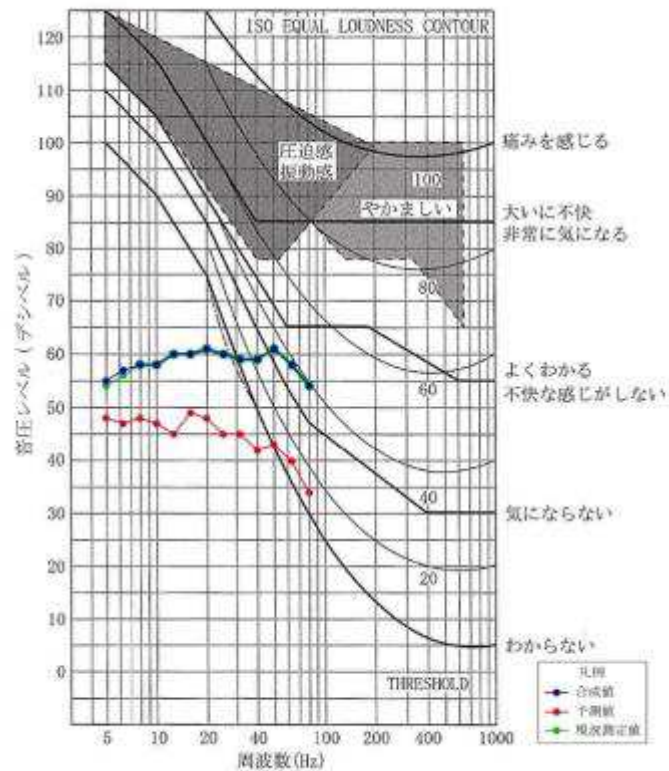
表-15 準備書記載内容の修正内容 (準備書 p12. 1. 1-351 [873])

現行 (準備書 p12. 1. 1-351 [873])

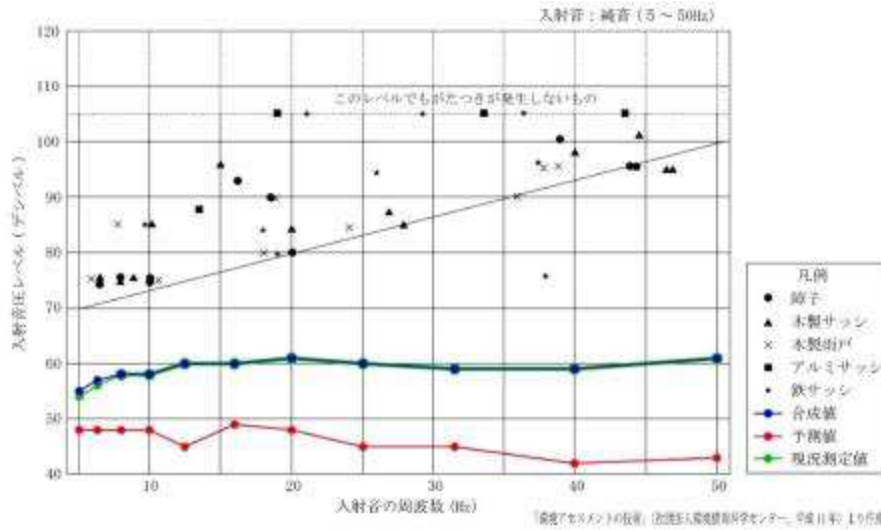
第 12. 1. 1. 4-4 図(7) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 1 : 平日 夜間)



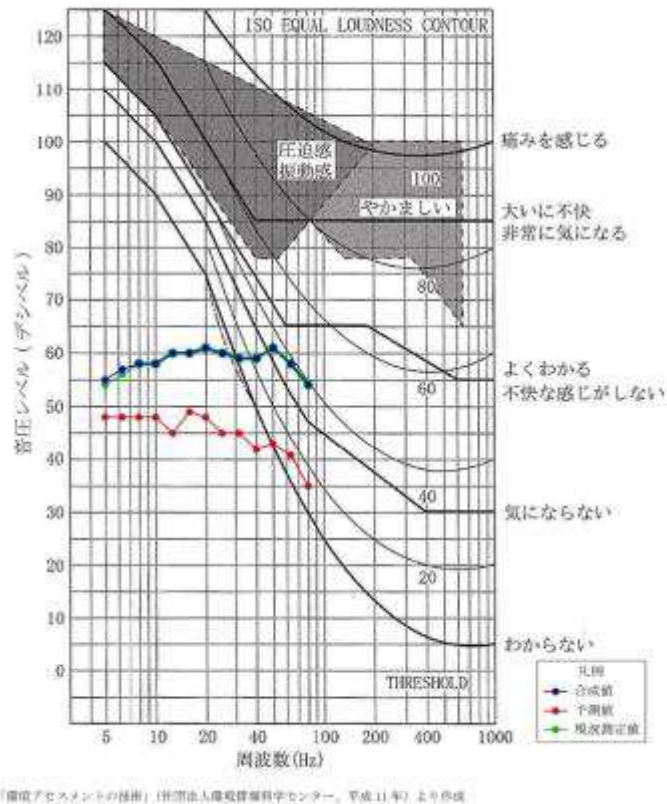
第 12. 1. 1. 4-5 図(7) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 1 : 平日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(7) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 1 : 平日 夜間)



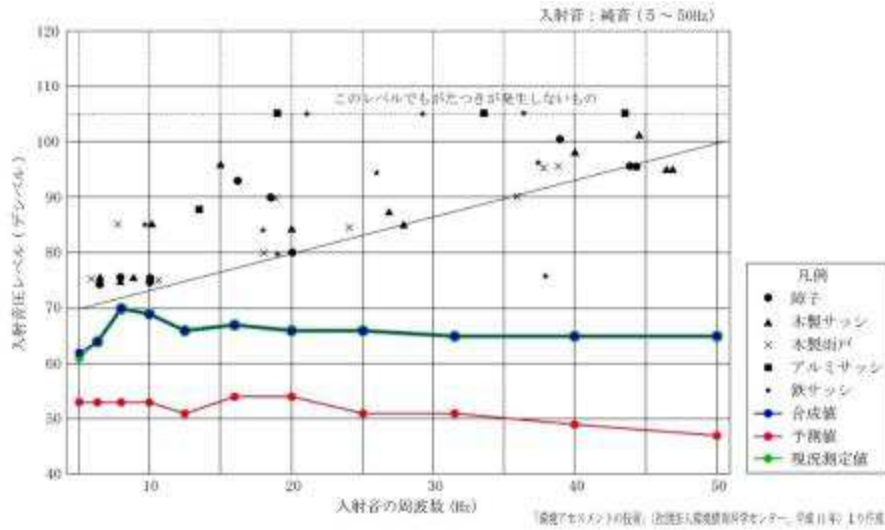
第 12.1.1.4-5 図(7) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 1 : 平日 夜間)



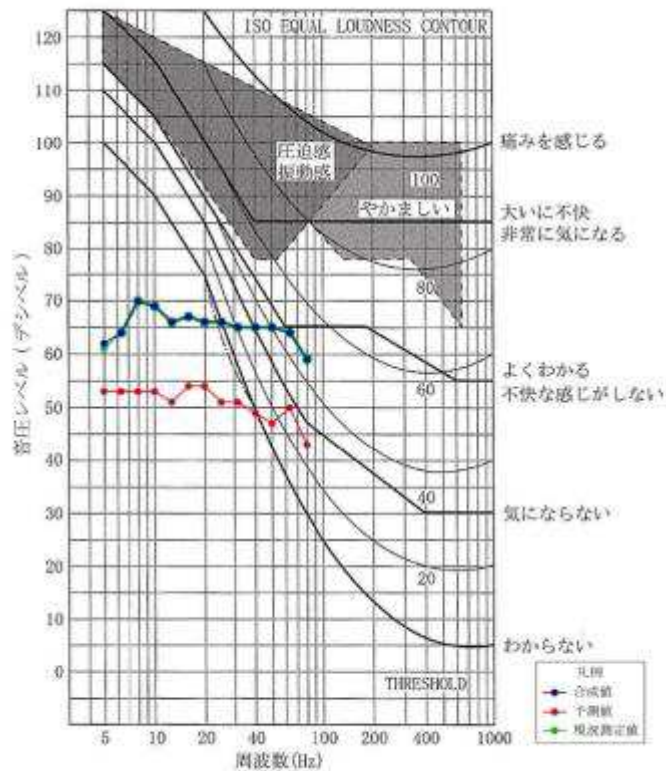
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

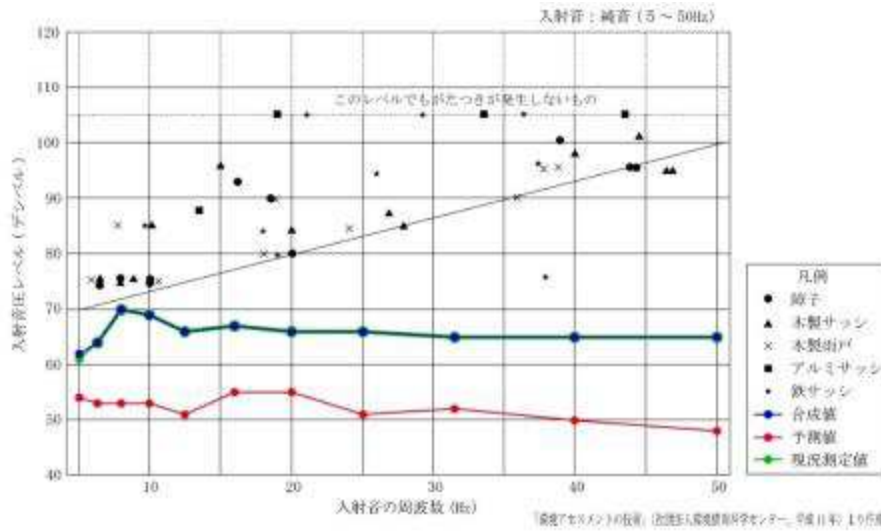
第 12. 1. 1. 4-4 図(8) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル (周辺 2 : 平日 夜間)



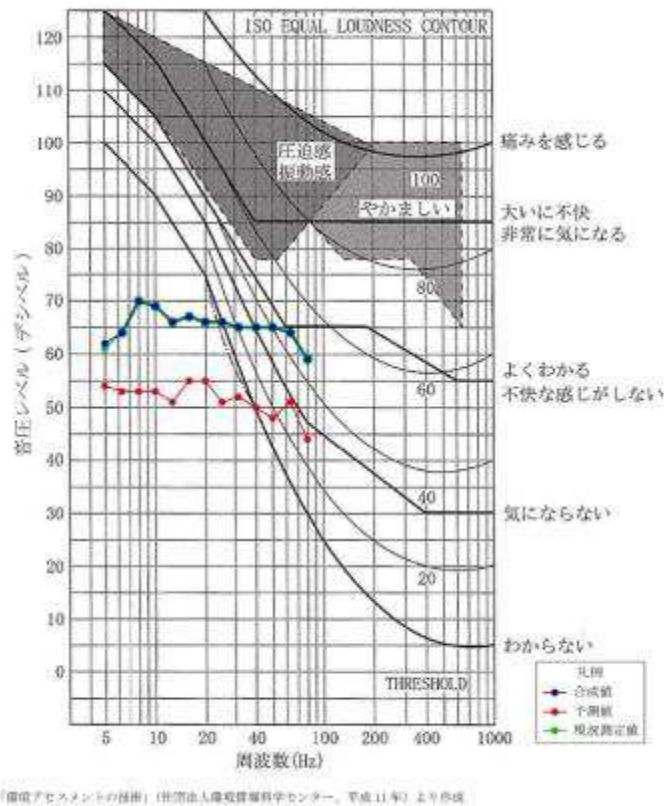
第 12. 1. 1. 4-5 図(8) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル (周辺 2 : 平日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(8) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 2 : 平日 夜間)



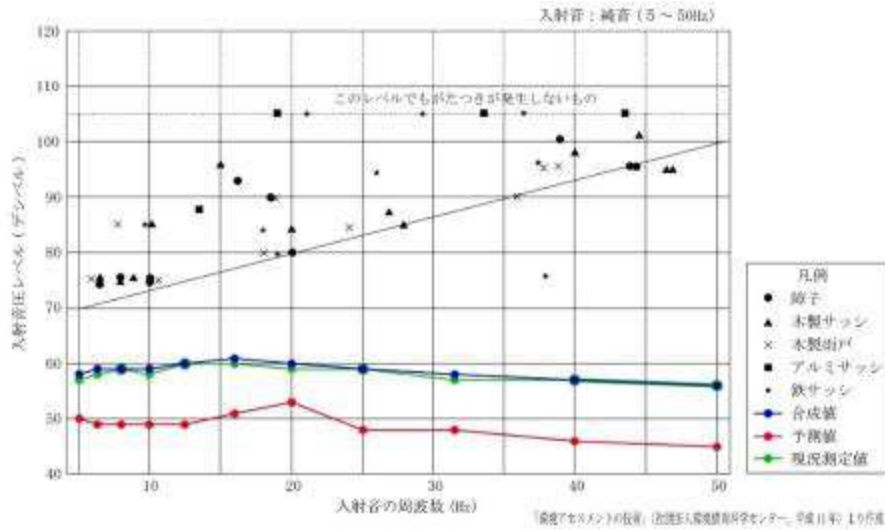
第 12.1.1.4-5 図(8) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 2 : 平日 夜間)



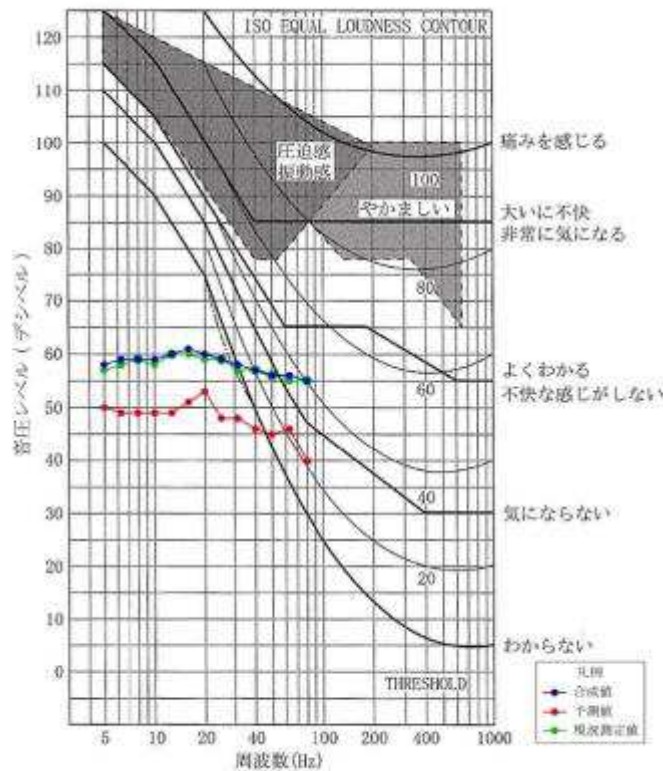
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

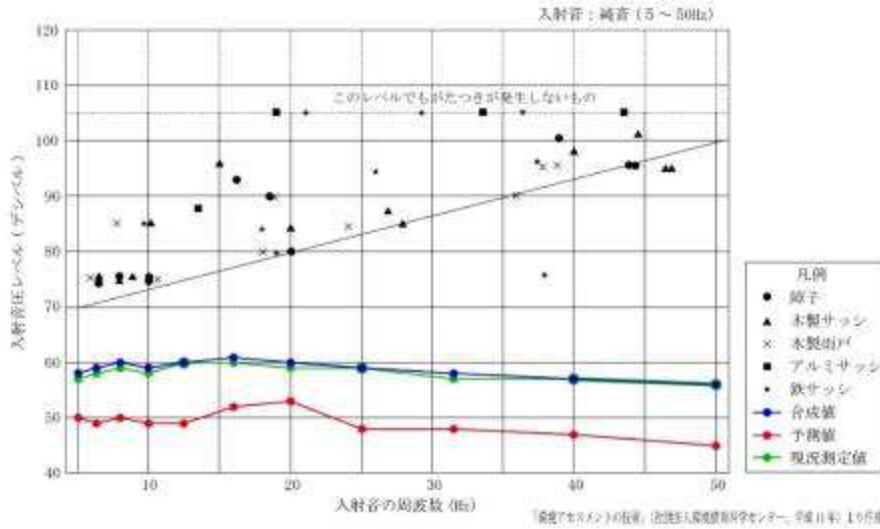
第 12. 1. 1. 4-4 図(9) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル (周辺3: 平日 夜間)



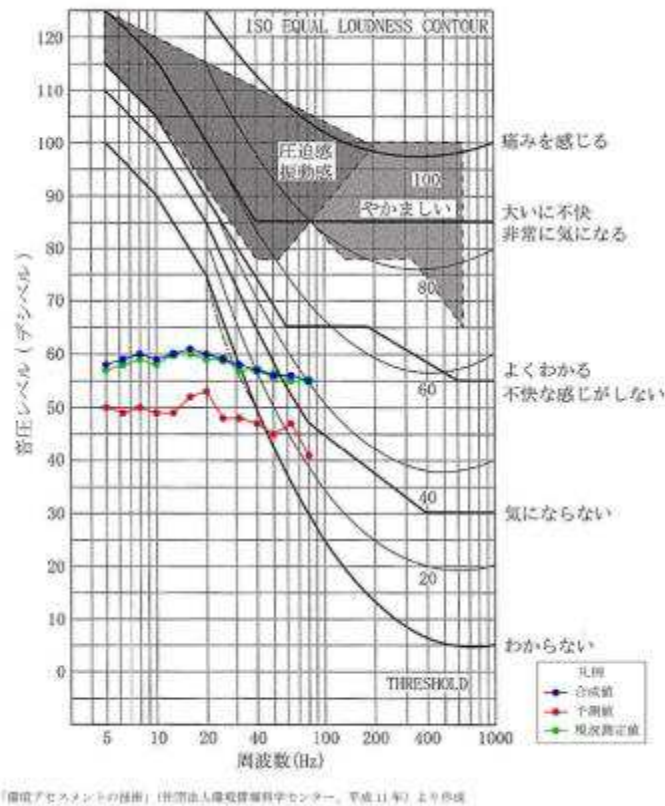
第 12. 1. 1. 4-5 図(9) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル (周辺3: 平日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(9) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺3：平日 夜間)



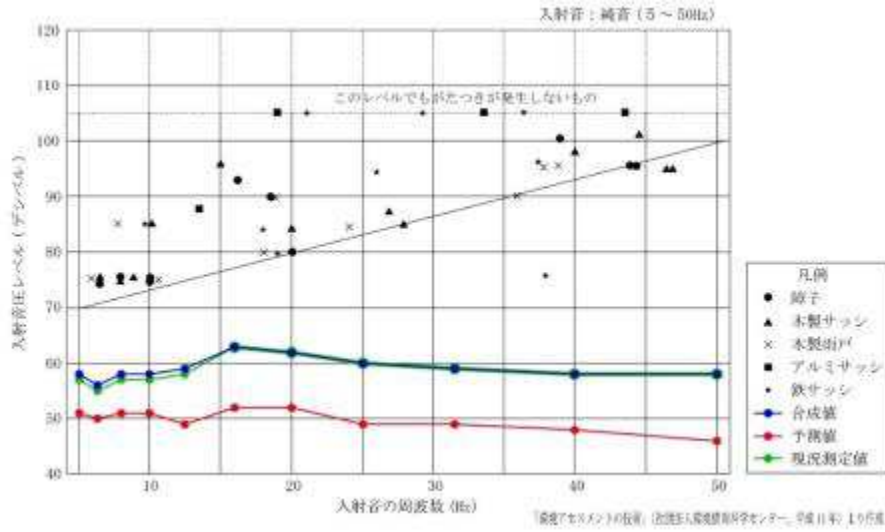
第 12.1.1.4-5 図(9) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺3：平日 夜間)



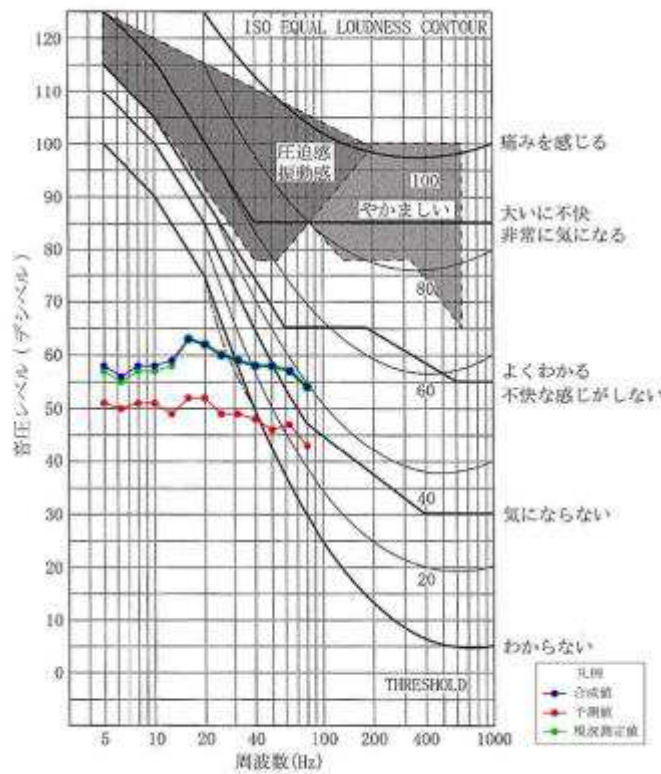
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

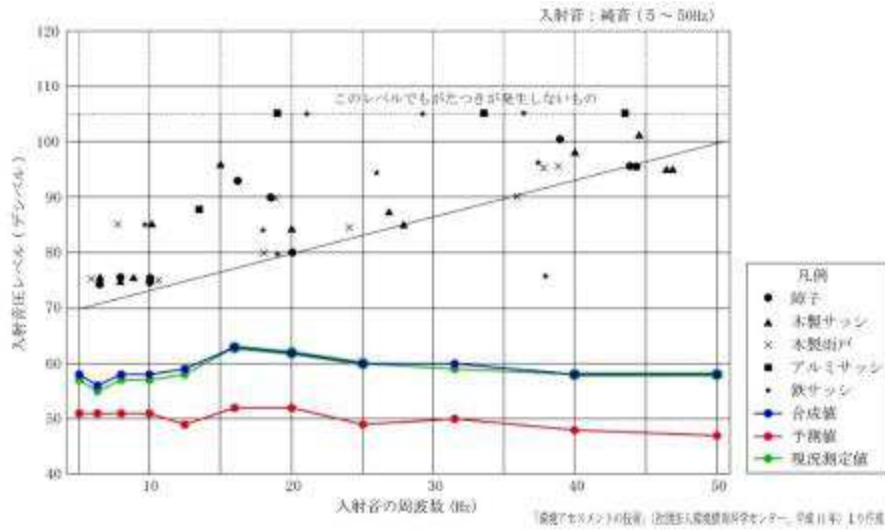
第 12.1.1.4-4 図(11) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺5：平日 夜間)



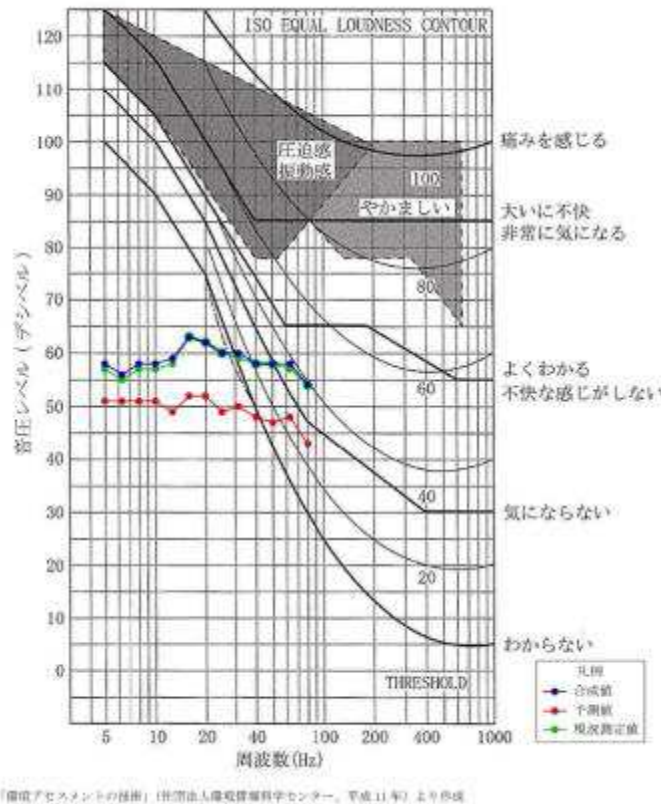
第 12.1.1.4-5 図(11) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺5：平日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(11) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 5 : 平日 夜間)



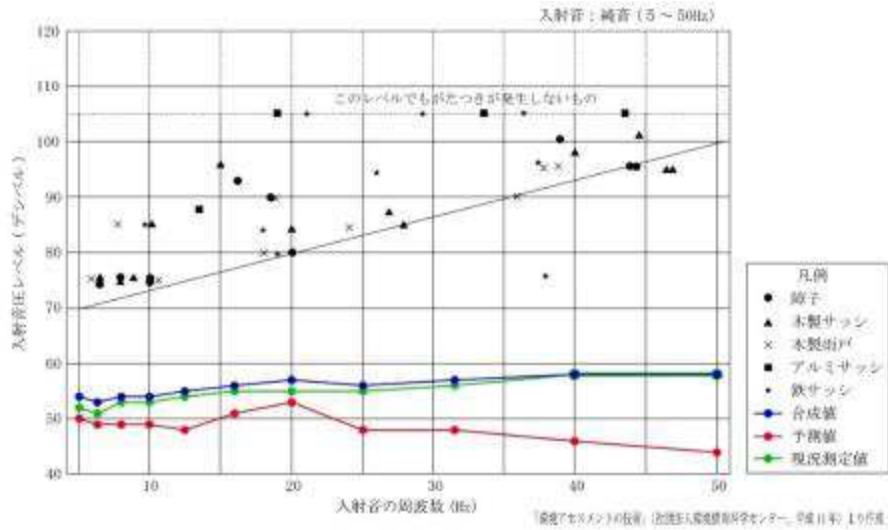
第 12.1.1.4-5 図(11) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 5 : 平日 夜間)



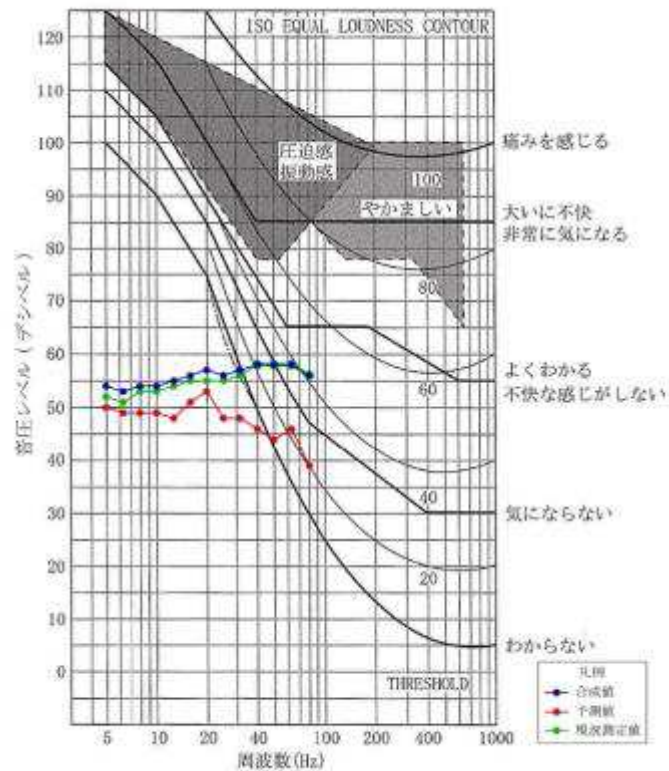
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

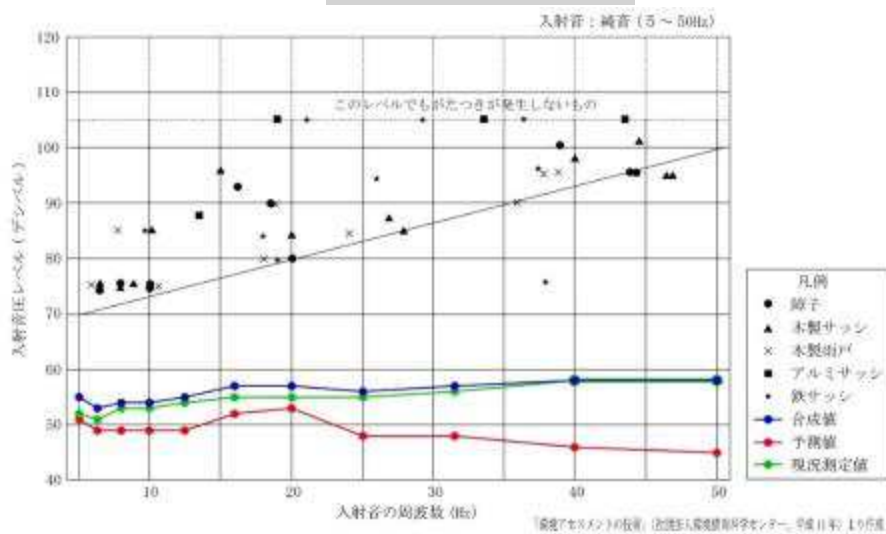
第 12.1.1.4-4 図(12) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺6：平日 夜間)



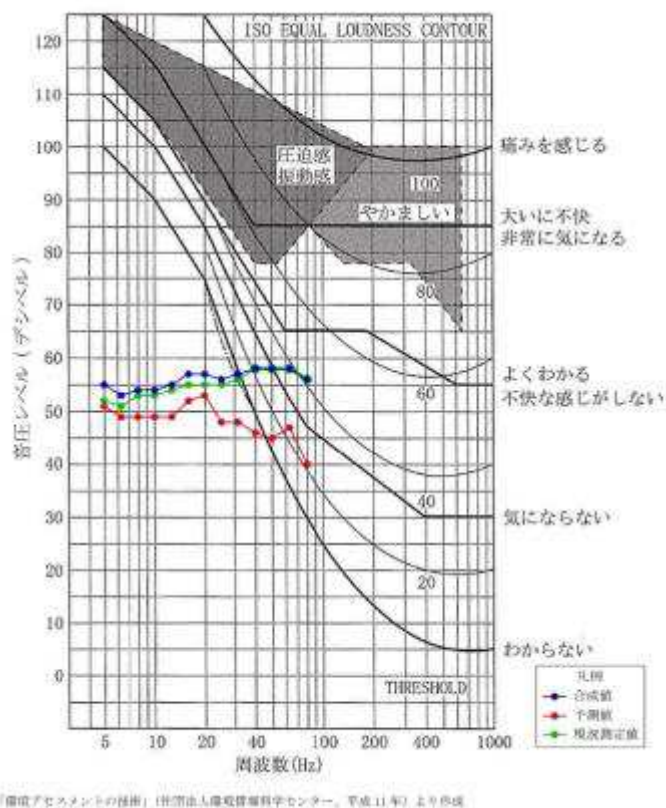
第 12.1.1.4-5 図(12) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺6：平日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(12) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺6：平日 夜間)



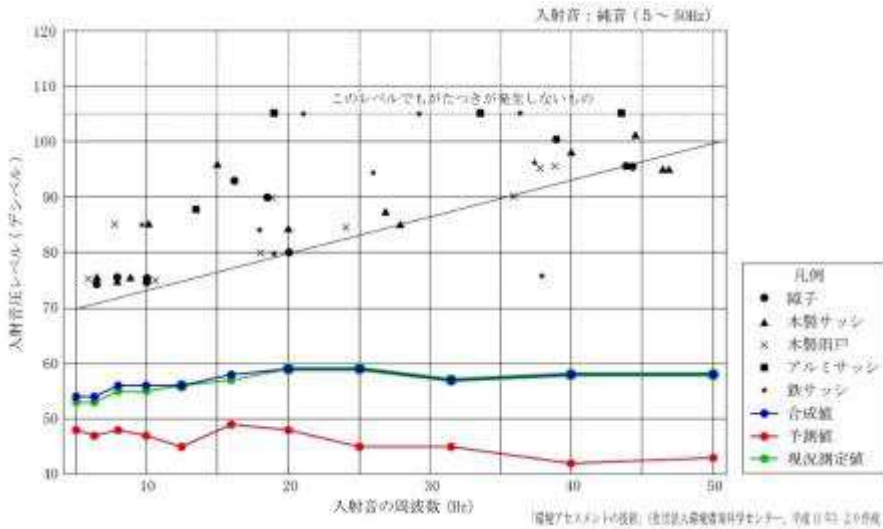
第 12.1.1.4-5 図(12) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺6：平日 夜間)



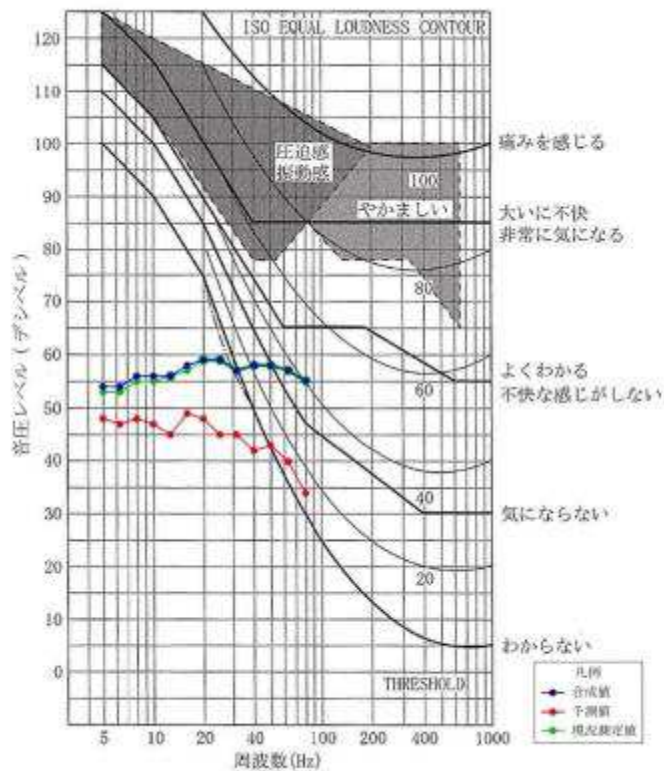
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

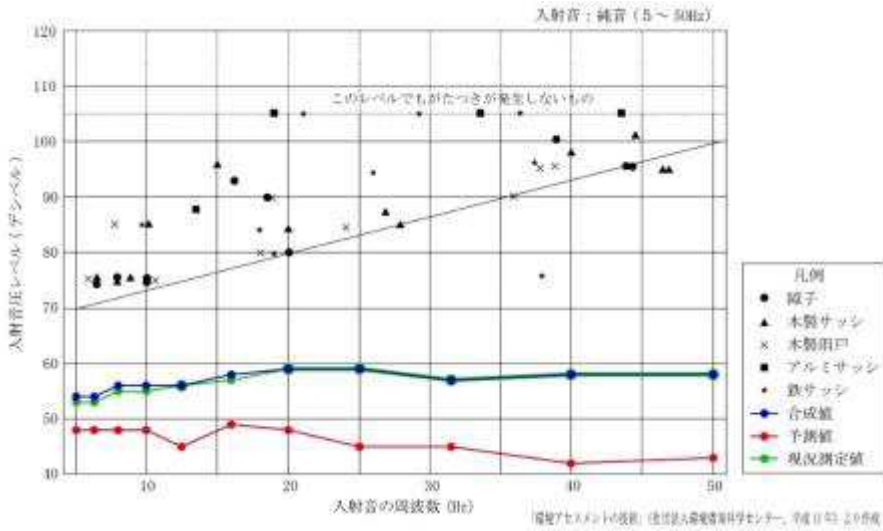
第 12. 1. 1. 4-4 図(13) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 1 : 休日 昼間)



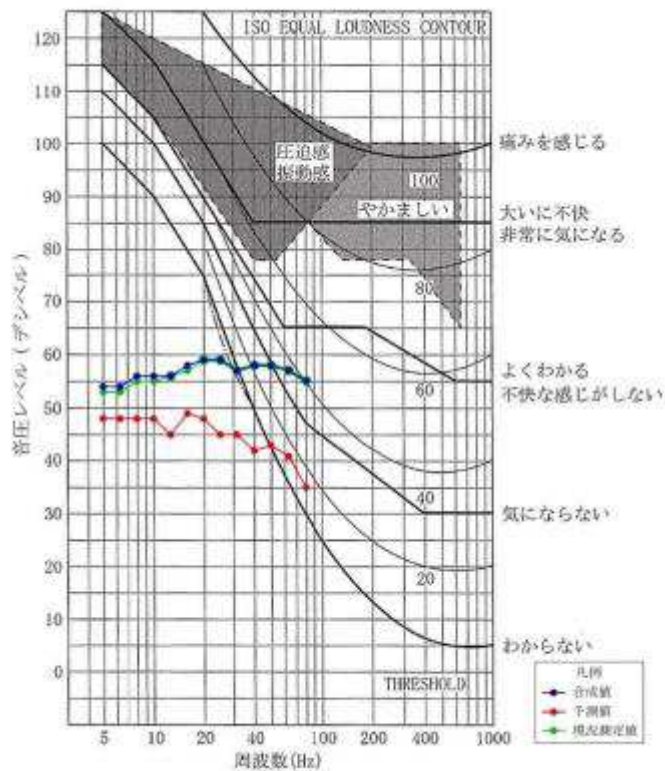
第 12. 1. 1. 4-5 図(13) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 1 : 休日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(13) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 1 : 休日 昼間)



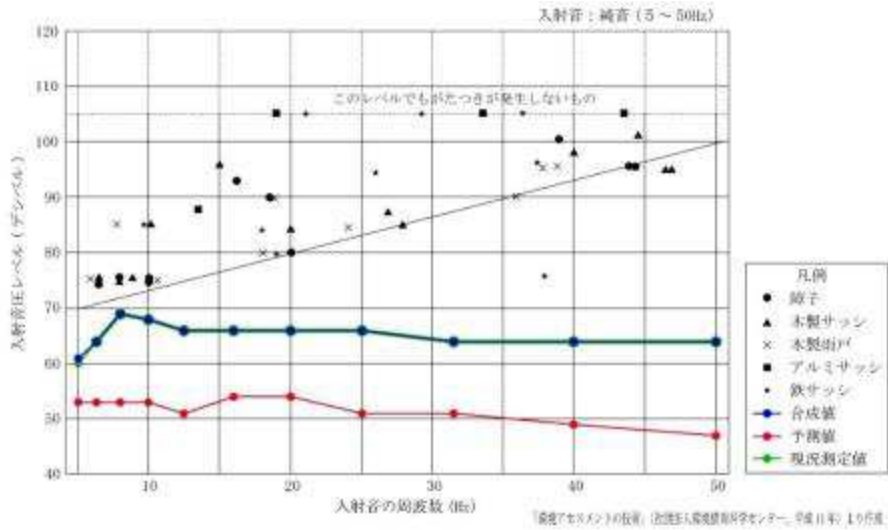
第 12.1.1.4-5 図(13) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 1 : 休日 昼間)



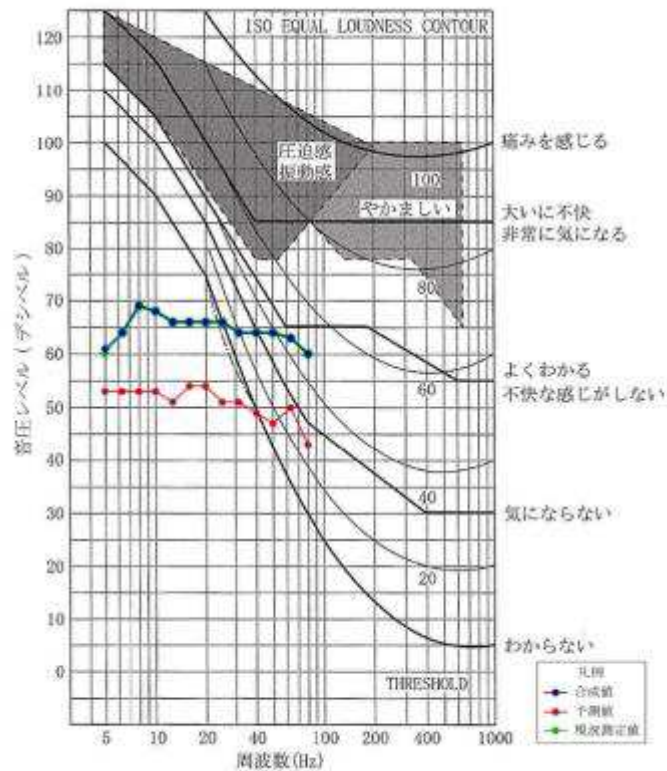
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

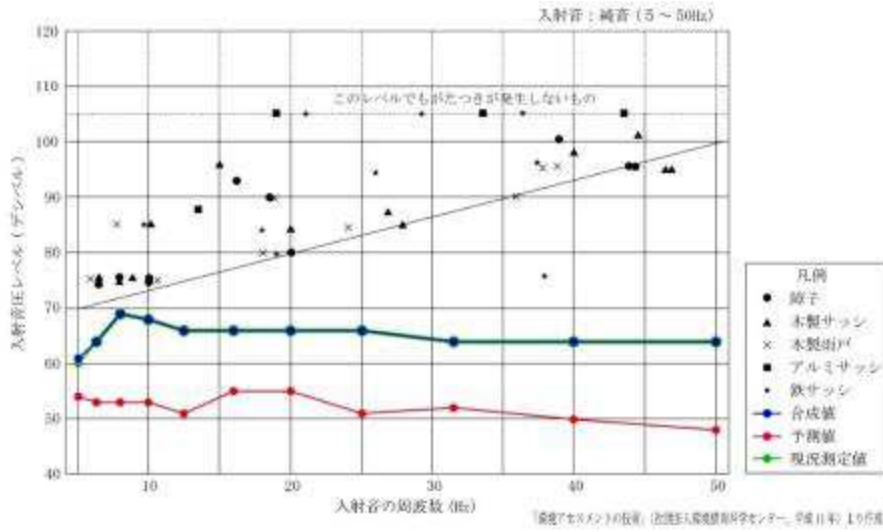
第 12. 1. 1. 4-4 図(14) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 2 : 休日 昼間)



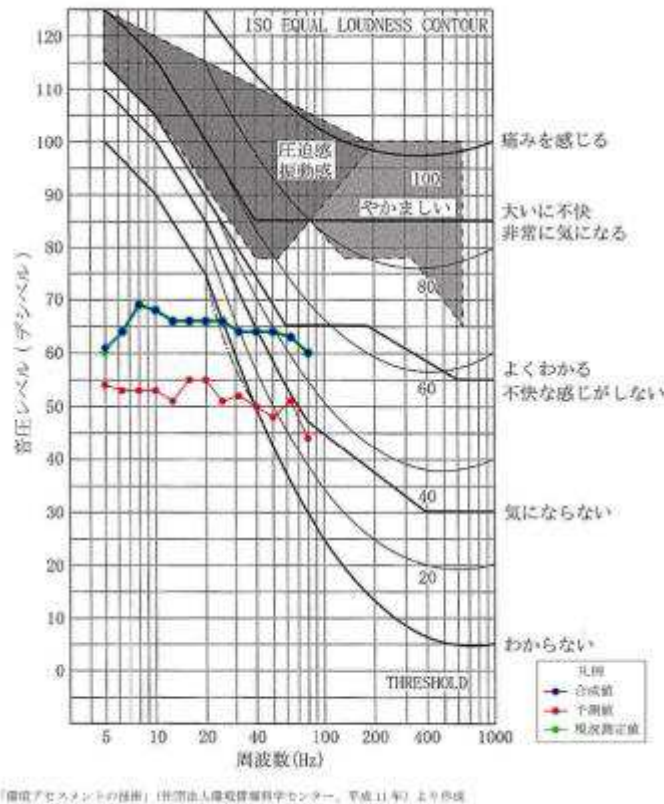
第 12. 1. 1. 4-5 図(14) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 2 : 休日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(14) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 2 : 休日 昼間)



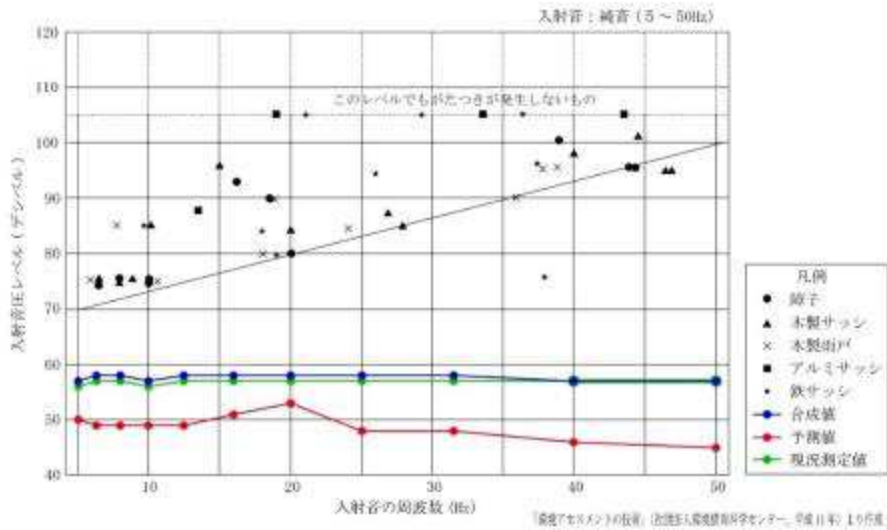
第 12.1.1.4-5 図(14) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 2 : 休日 昼間)



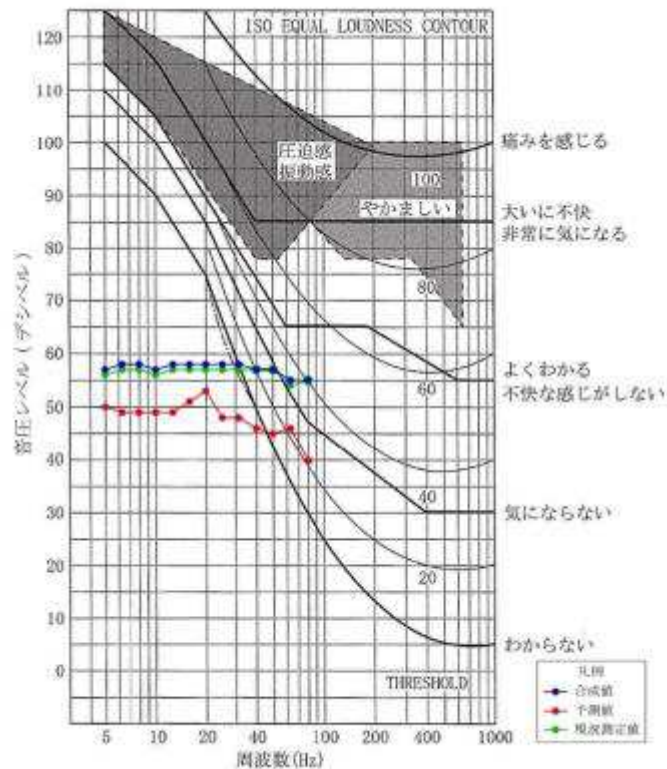
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

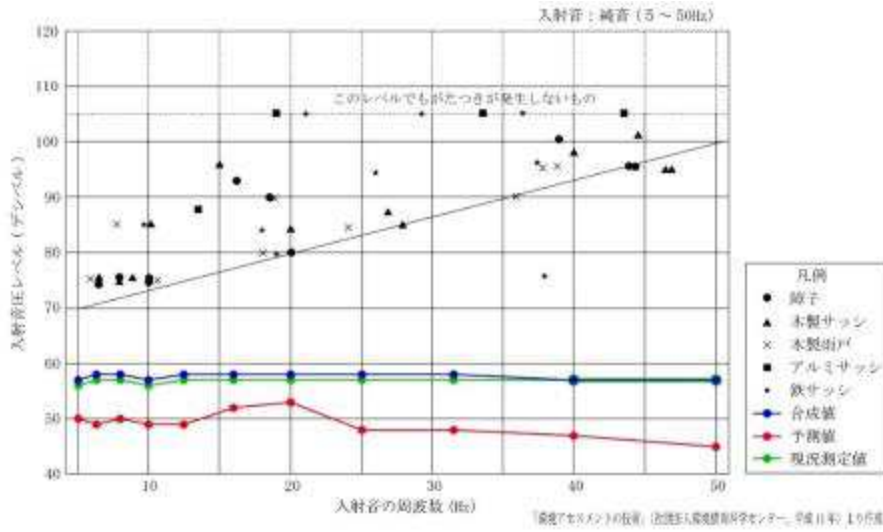
第 12.1.1.4-4 図(15) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺3：休日 昼間)



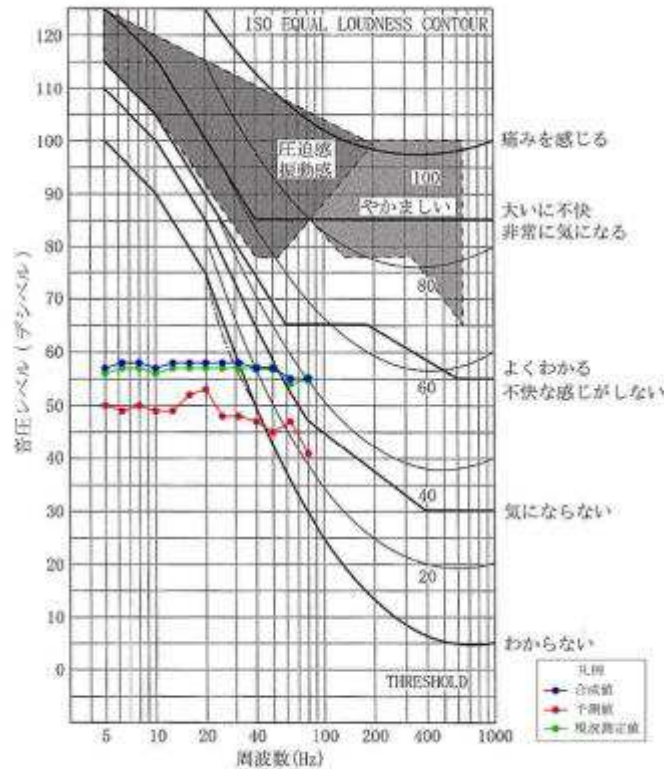
第 12.1.1.4-5 図(15) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺3：休日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(15) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺3：休日 昼間)



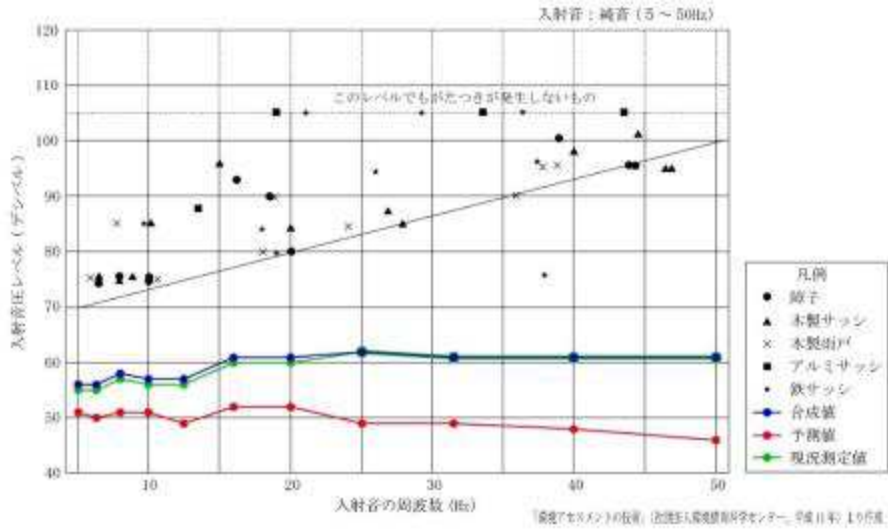
第 12.1.1.4-5 図(15) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺3：休日 昼間)



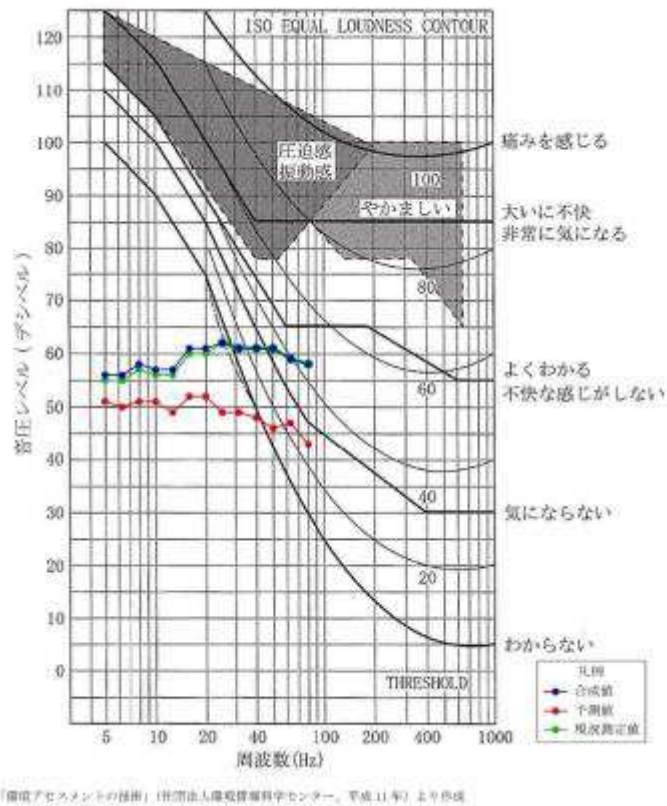
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

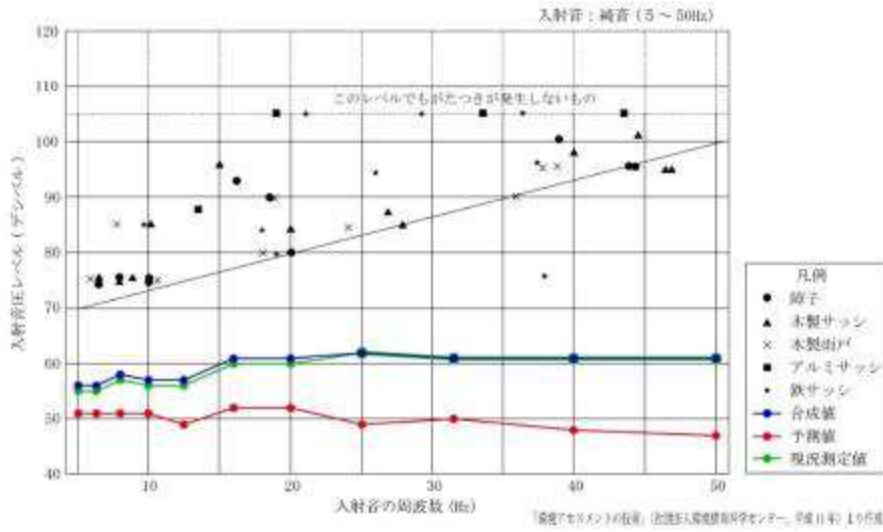
第 12. 1. 1. 4-4 図(17) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺5：休日 昼間)



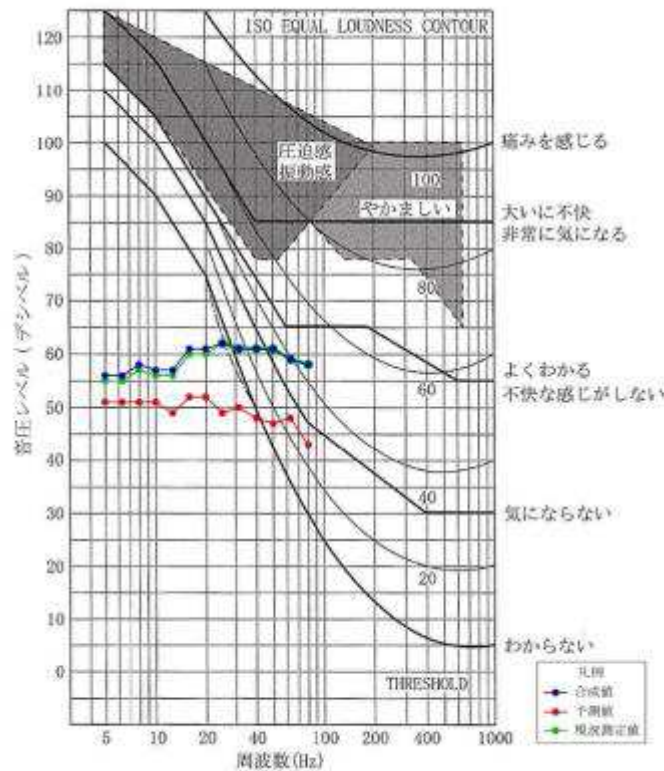
第 12. 1. 1. 4-5 図(17) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺5：休日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(17) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 5 : 休日 昼間)



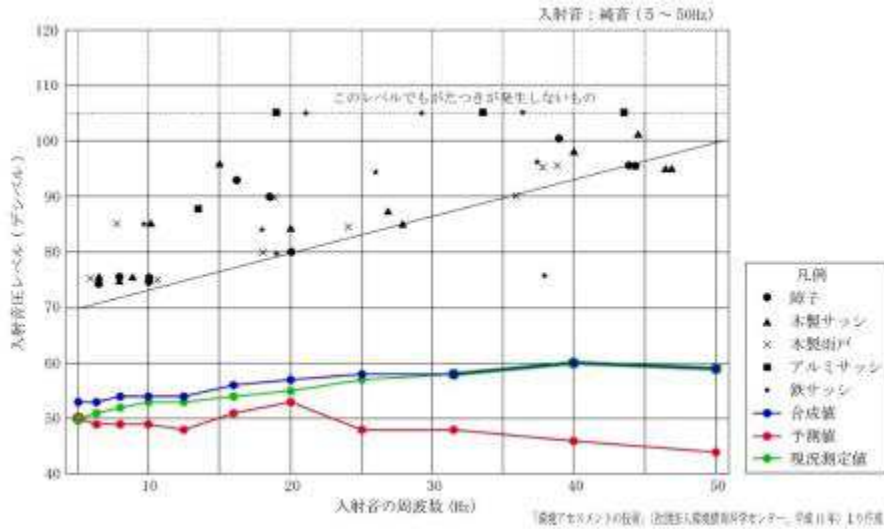
第 12.1.1.4-5 図(17) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 5 : 休日 昼間)



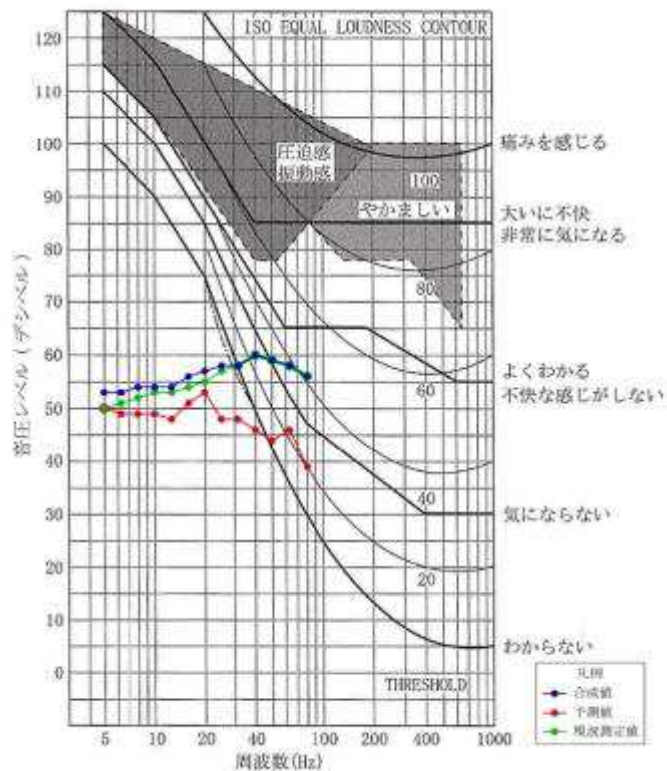
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

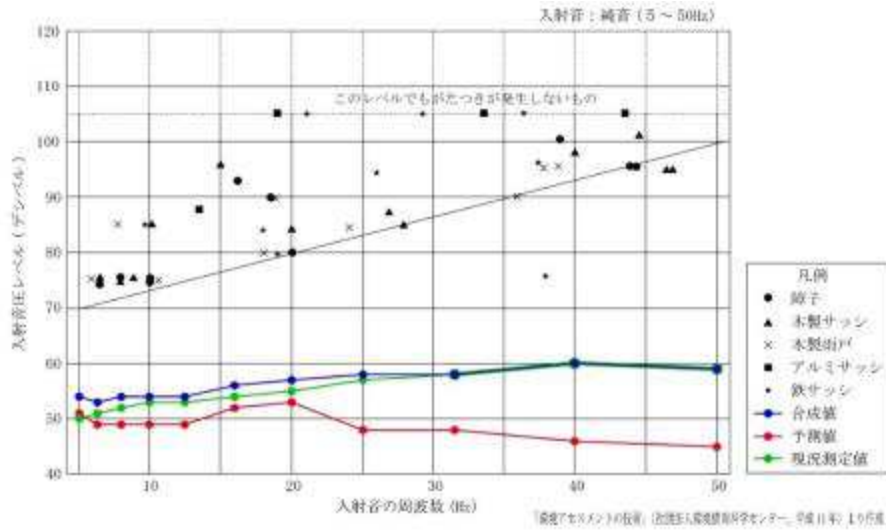
第 12.1.1.4-4 図(18) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺6：休日 昼間)



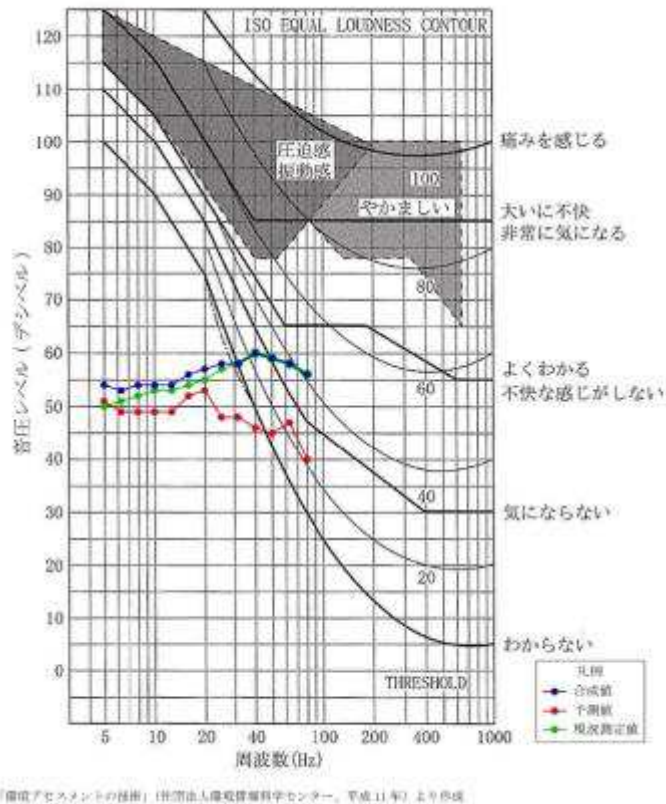
第 12.1.1.4-5 図(18) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺6：休日 昼間)



第 12.1.1.4-4 図(18) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 6 : 休日 昼間)



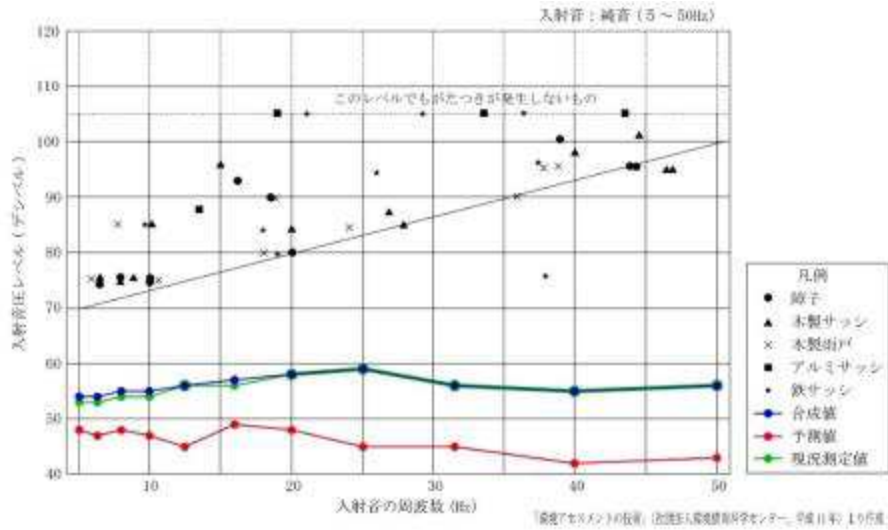
第 12.1.1.4-5 図(18) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 6 : 休日 昼間)



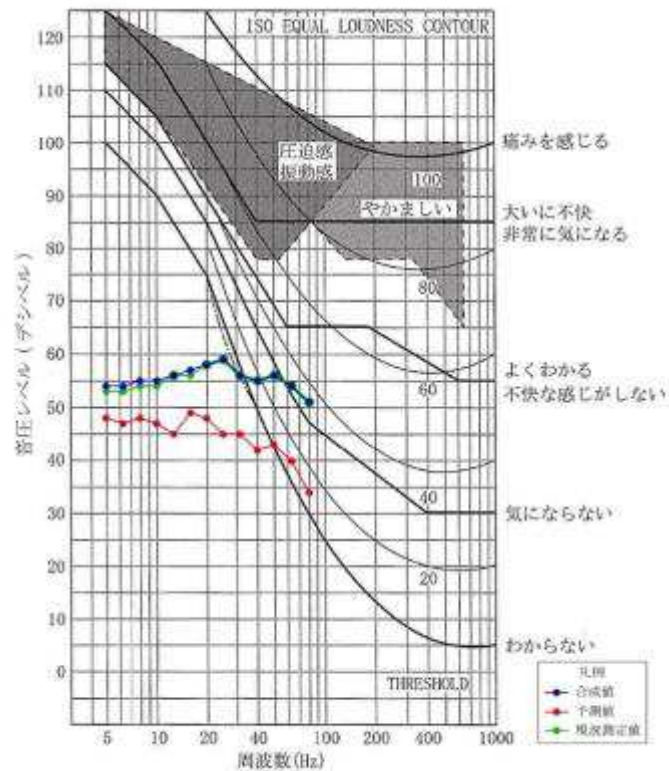
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

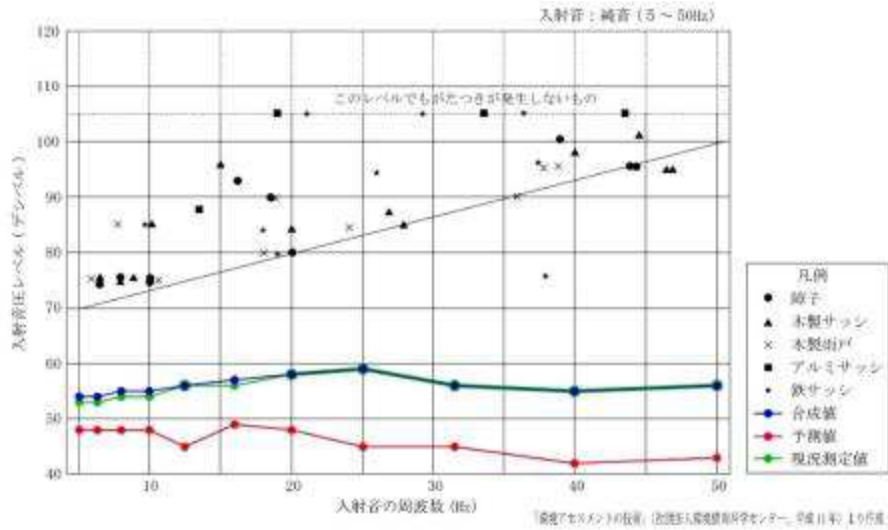
第 12. 1. 1. 4-4 図(19) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 1 : 休日 夜間)



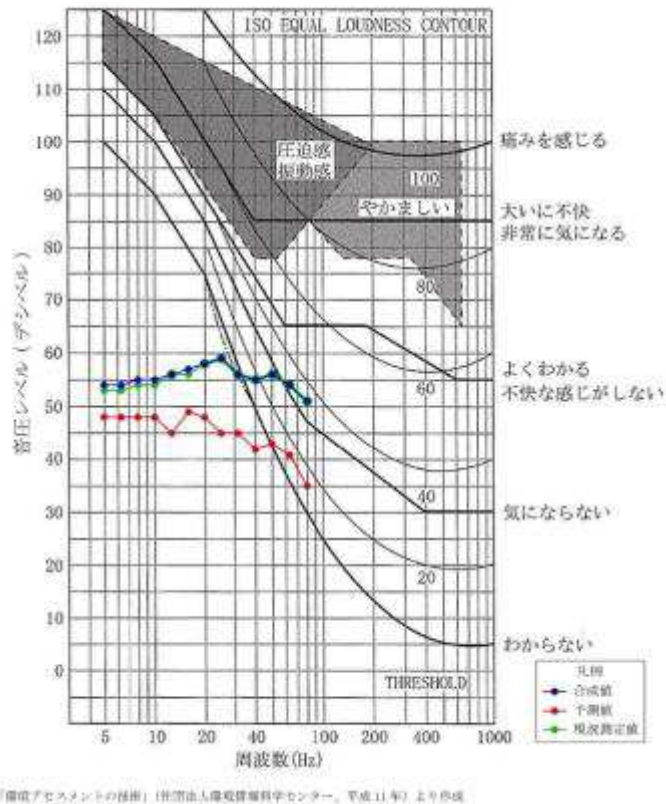
第 12. 1. 1. 4-5 図(19) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 1 : 休日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(19) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 1 : 休日 夜間)



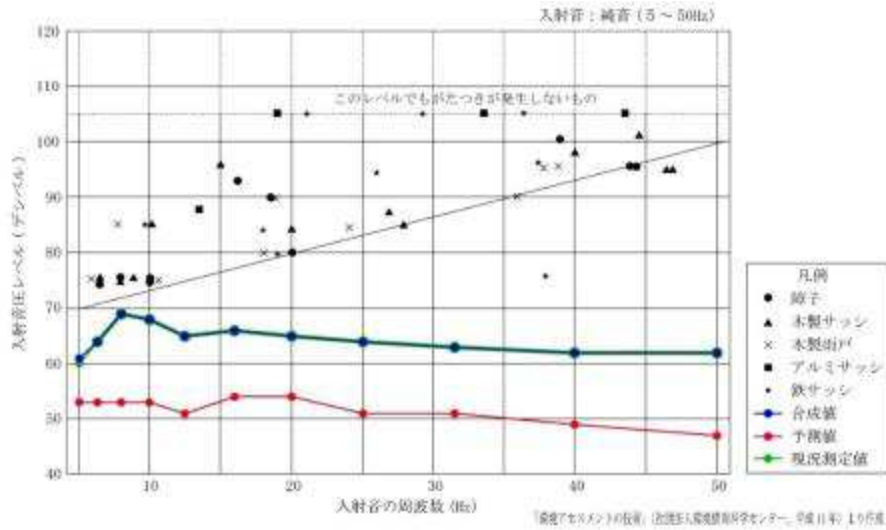
第 12.1.1.4-5 図(19) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 1 : 休日 夜間)



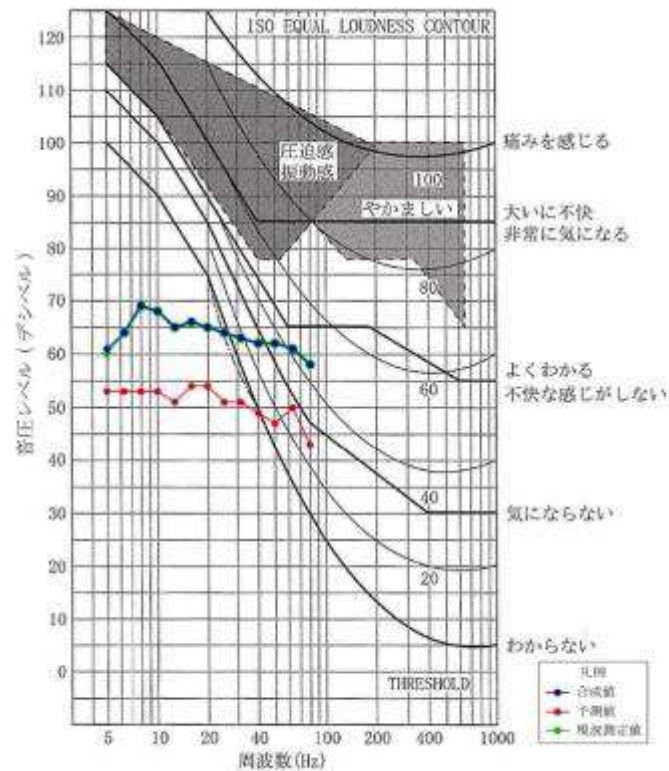
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

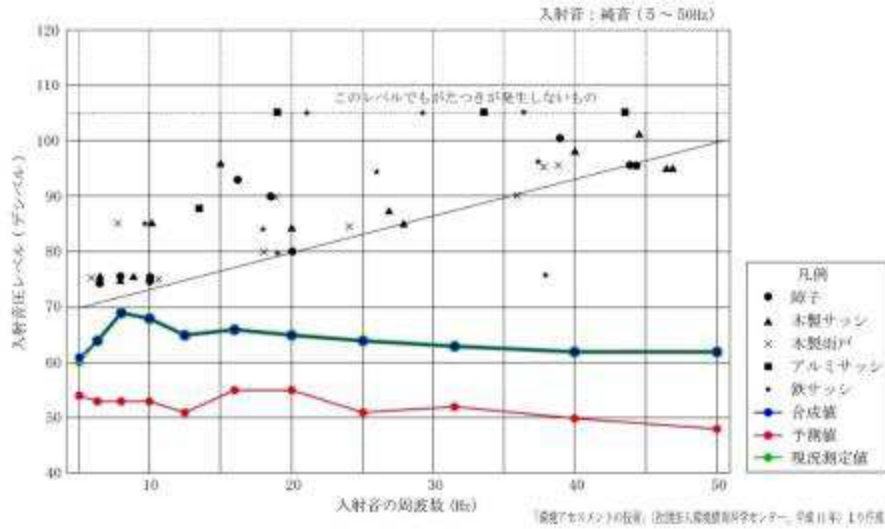
第 12. 1. 1. 4-4 図(20) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 2 : 休日 夜間)



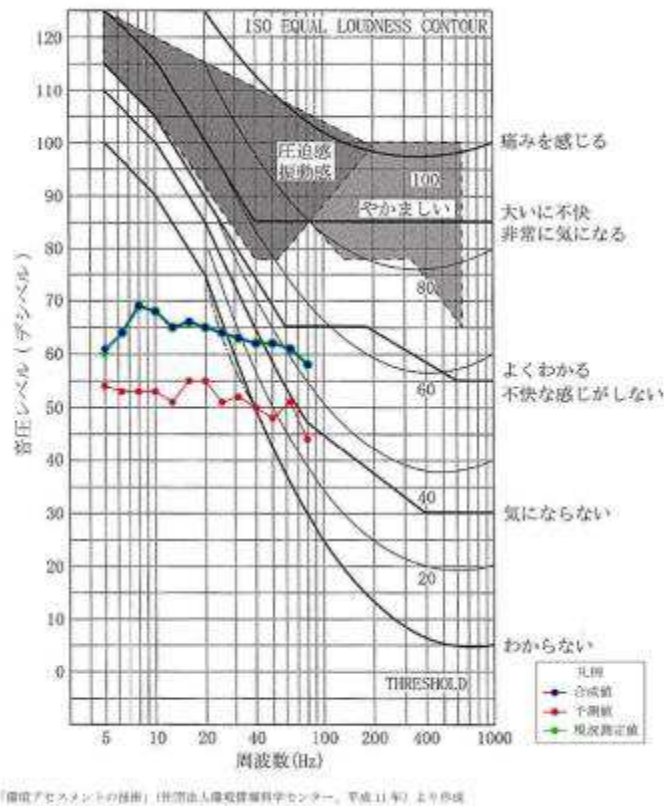
第 12. 1. 1. 4-5 図(20) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 2 : 休日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(20) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 2 : 休日 夜間)



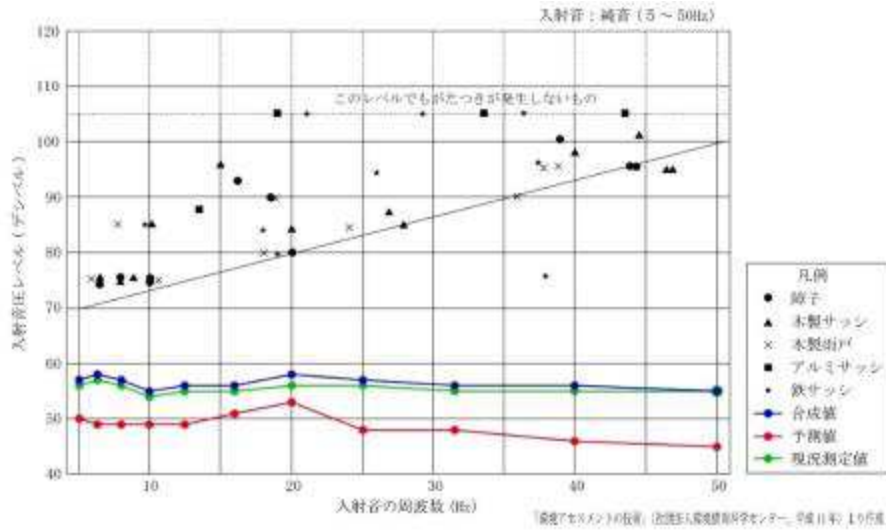
第 12.1.1.4-5 図(20) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 2 : 休日 夜間)



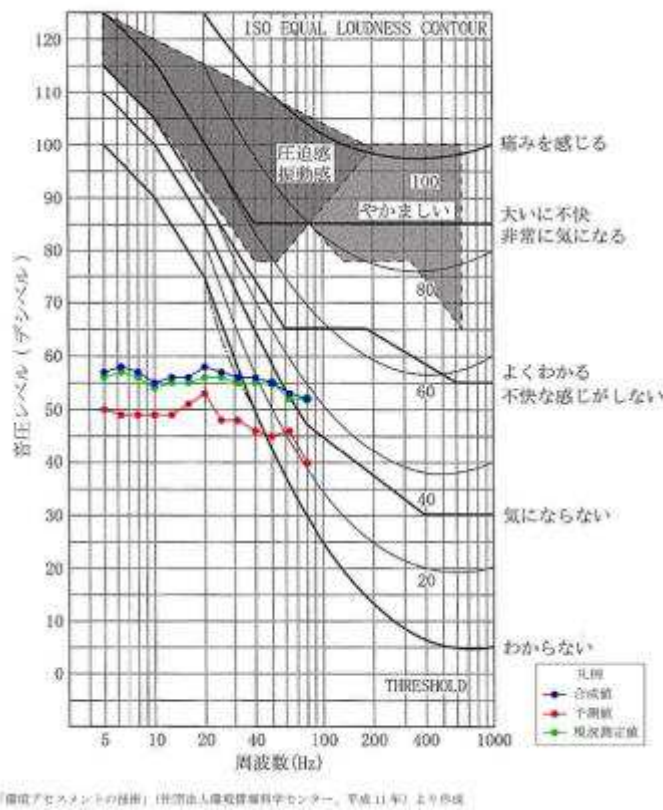
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

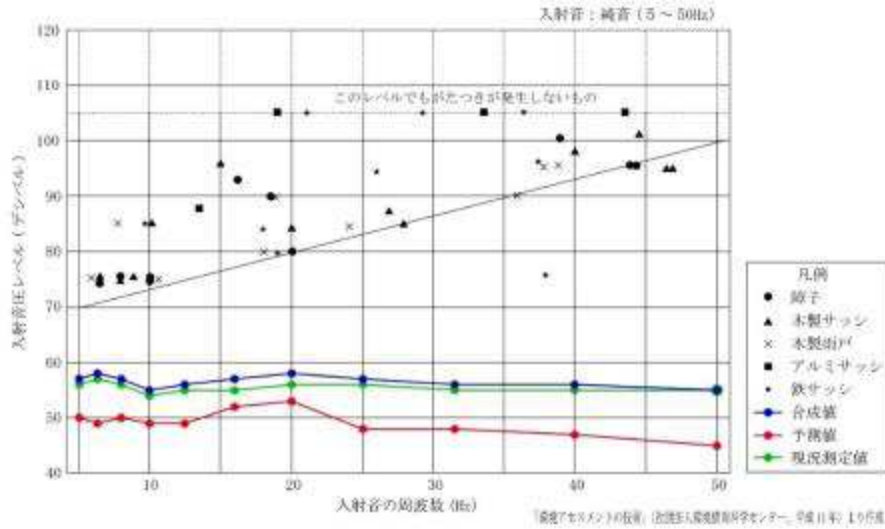
第 12. 1. 1. 4-4 図(21) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺3：休日 夜間)



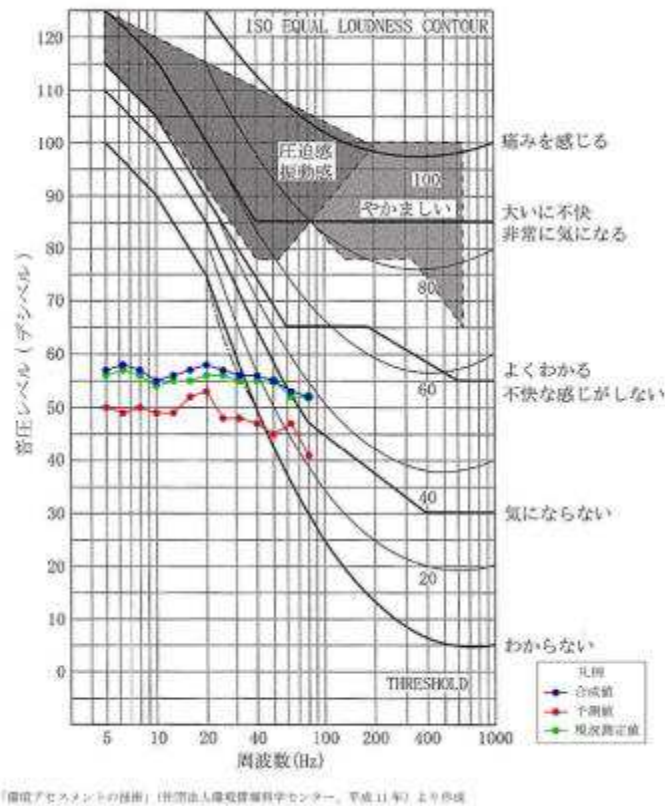
第 12. 1. 1. 4-5 図(21) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺3：休日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(21) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 3 : 休日 夜間)



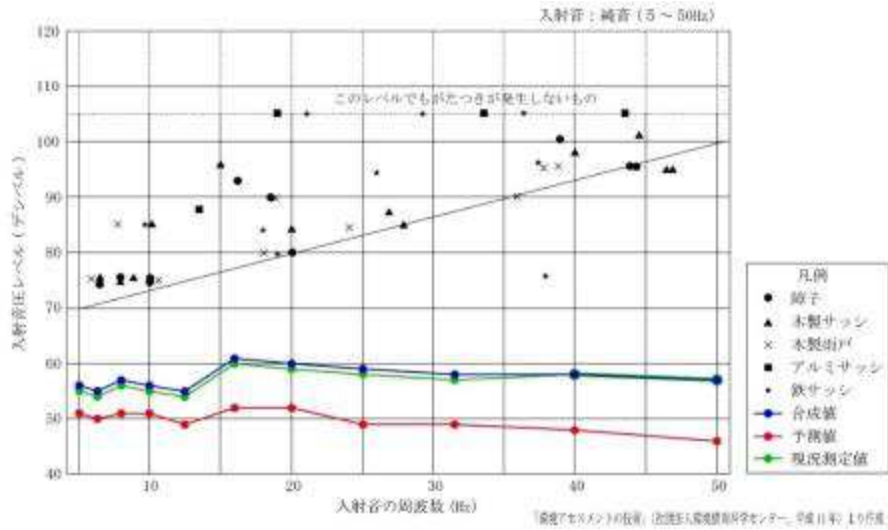
第 12.1.1.4-5 図(21) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 3 : 休日 夜間)



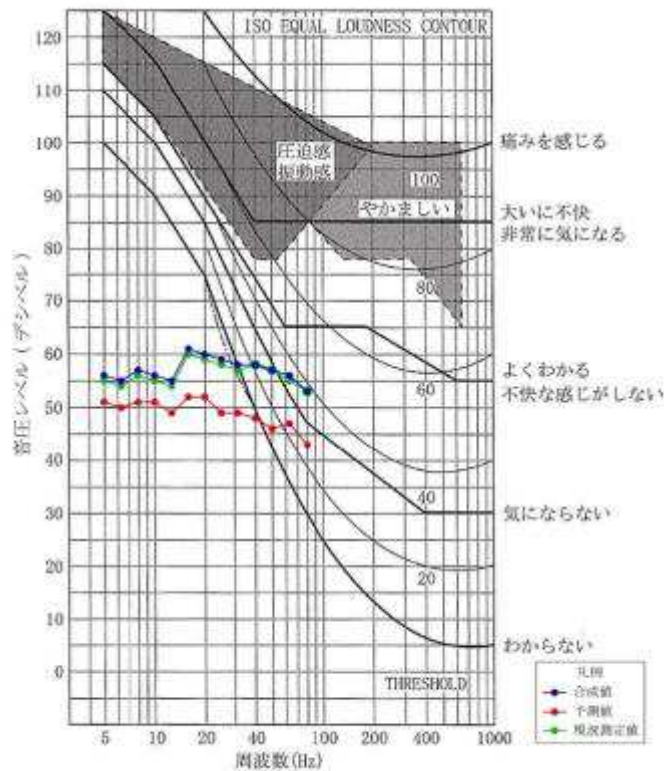
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(3) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

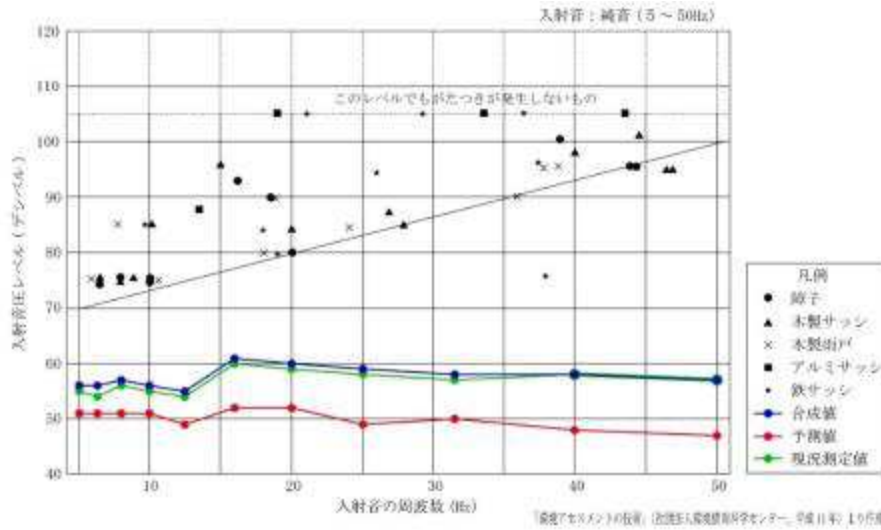
第 12. 1. 1. 4-4 図(23) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 5 : 休日 夜間)



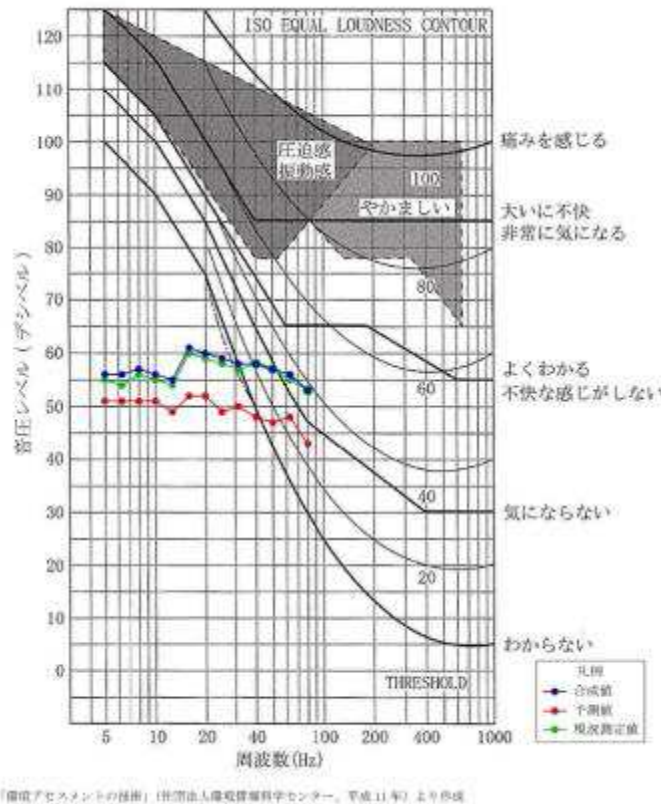
第 12. 1. 1. 4-5 図(23) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 5 : 休日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(23) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 5 : 休日 夜間)



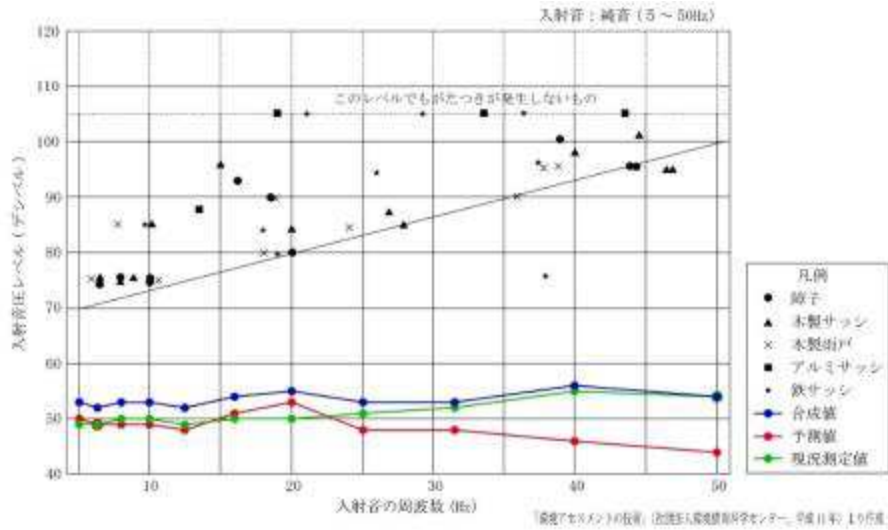
第 12.1.1.4-5 図(23) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 5 : 休日 夜間)



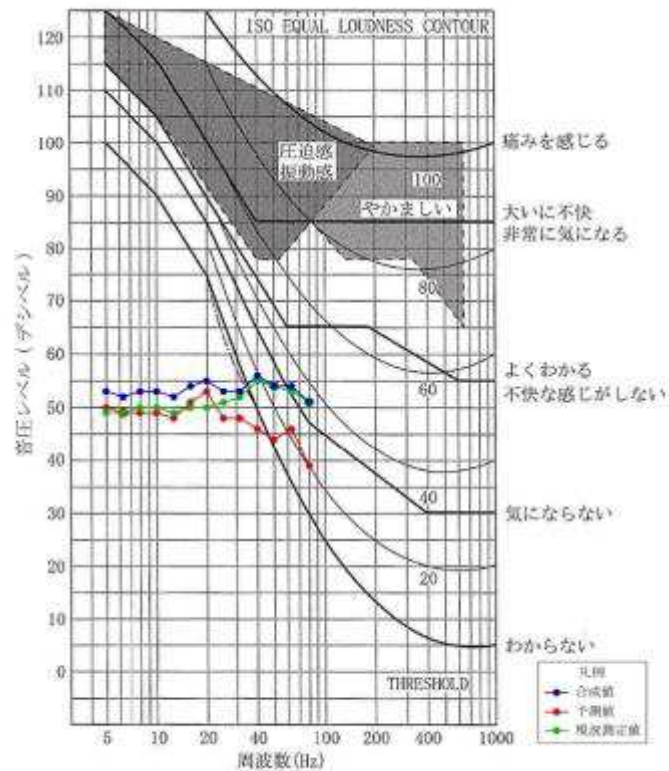
【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。

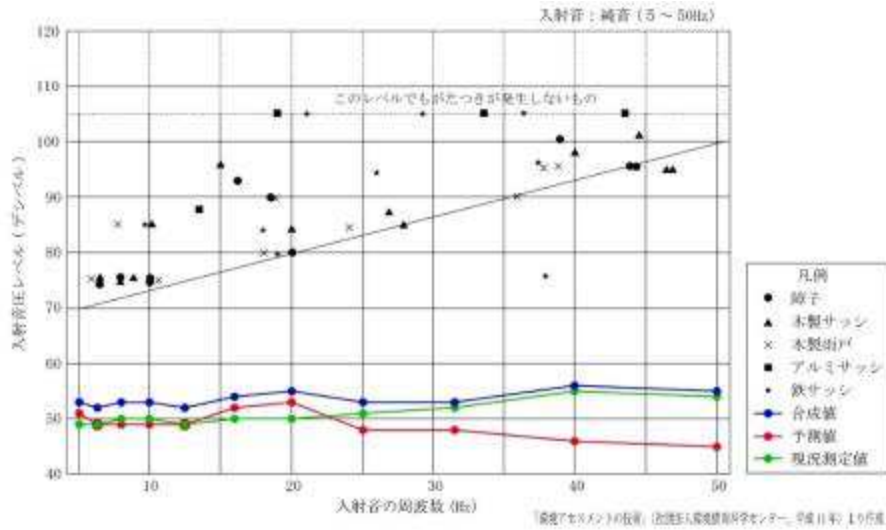
第 12. 1. 1. 4-4 図(24) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺6：休日 夜間)



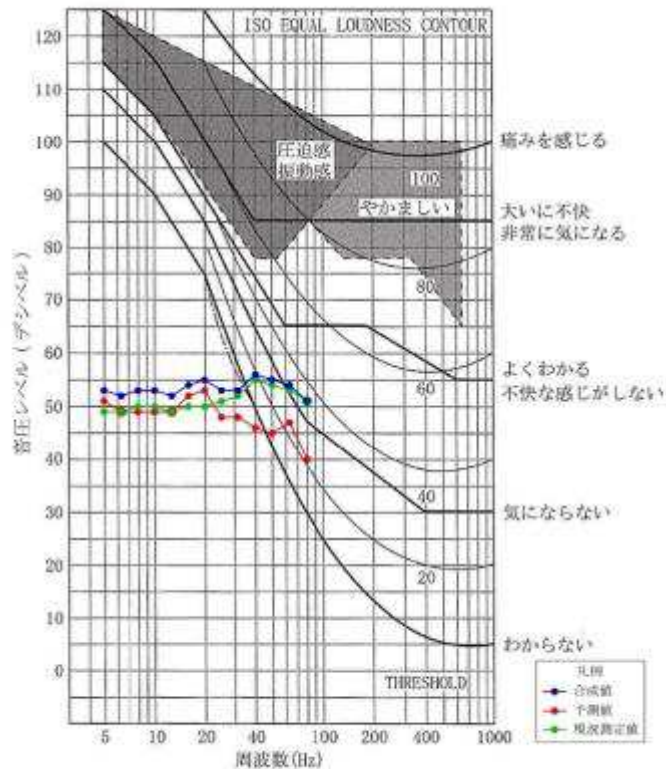
第 12. 1. 1. 4-5 図(24) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺6：休日 夜間)



第 12.1.1.4-4 図(24) 建具等のがたつきが始まる低周波音レベル
(周辺 6 : 休日 夜間)



第 12.1.1.4-5 図(24) 圧迫感・振動感を感じる低周波音レベル
(周辺 6 : 休日 夜間)



【修正理由】

「第 12.1.1.4-5 表(4) 施設の稼働に伴う低周波音の予測結果 (F 特性) (住居等が存在する地域)」の修正に伴い修正した。